

平成28年度

香 川 県

歯の健康と医療費に関する実態調査

報告書

平成29年3月

香川県

公益社団法人 香川県歯科医師会

共同研究 監修：香川大学教授 真鍋芳樹
協力 香川県国民健康保険団体連合会
香川県後期高齢者医療広域連合

目 次

I 平成21年度の特定健診受診者で歯科質問項目「何でもかんで食べられる」の回答別 3年後と6年後の同項目回答状況変化、ならびに同状況変化別医療費等 の比較	1
一 調査の概要	1
1 分析対象者および分析方法	1
2 分析項目	1
二 調査・分析結果	2
1 平成21年度、24年度、27年度の特定健診を3回とも受診した者の属性	2
2 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化	2
① H21年度とH24年度の年齢階級別回答状況別変化	2
② H21年度とH27年度の年齢階級別回答状況別変化	3
3 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別医療費	4
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の医療費全体	4
② H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の内科医療費	5
③ H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の歯科医療費	6
④ H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の調剤費	7
⑤ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の医療費全体	8
⑥ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の内科医療費	9
⑦ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の歯科医療費	10
⑧ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の調剤費	11
4 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別BMI判定	12
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H27年度のBMI判定	12
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のBMI判定	13
5 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別腹囲判定	14
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H27年度の腹囲判定	14
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の腹囲判定	15
6 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別HbA1c判定	16
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度のHbA1c判定	16
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のHbA1c判定	17
7 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別尿糖判定	18
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の尿糖判定	18
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の尿糖判定	20
8 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別喫煙判定	22
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の喫煙判定	22
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の喫煙判定	23
9 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別メタボリックシンドローム判定	24
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度のメタボリックシンドローム判定	24
② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のメタボリックシンドローム判定	25
まとめ・考察(I)	26

II	平成21年度歯科実態状況別（現在歯数分類別、歯周病分類別、歯科健診受診頻度別）	
	3年後と6年後の要介護度別サービス受給状況	29
一	調査の概要	29
1	分析対象者および分析方法	29
2	現在歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法	29
二	調査・分析結果	30
1	平成21年度の現在歯数分類別、24年度、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	30
①	平成21年度の現在歯数分類別、24年度の要介護度別サービス受給者数・率	30
②	平成21年度の現在歯数分類別、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	33
2	平成21年度の歯周病分類別、24年度、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	36
①	平成21年度の歯周病分類別、24年度の要介護度別サービス受給者数・率	36
②	平成21年度の歯周病分類別、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	39
3	平成21年度の歯科健診頻度別、24年度、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	42
①	平成21年度の歯科健診頻度別、24年度の要介護度別サービス受給者数・率	42
②	平成21年度の歯科健診頻度別、27年度の要介護度別サービス受給者数・率	45
	まとめ・考察（II）	48
III	平成21年度歯科実態状況別（現在歯数分類別、歯周病分類別、歯科健診受診頻度別）	
	3年後と6年後の主要疾病有病状況	51
一	調査の概要	51
1	分析対象者および分析方法	51
2	現在歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法	51
二	調査・分析結果	52
1	平成21年度の現在歯数分類別、24年度、27年度の有病者数・率	52
①	平成21年度の現在歯数分類別、平成24年度の有病者数・率	52
	生活習慣病の有病割合	
	認知症の有病割合	
	骨折の有病割合	
	骨粗鬆症の有病割合	
	筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
②	平成21年度の現在歯数分類別、平成27年度の有病者数・率	56
	生活習慣病の有病割合	
	認知症の有病割合	
	骨折の有病割合	
	骨粗鬆症の有病割合	
	筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
2	平成21年度の歯周病分類別、24年度、27年度の有病者数・率	60
①	平成21年度の歯周病分類別、平成24年度の有病者数・率	60
	生活習慣病の有病割合	
	認知症の有病割合	
	骨折の有病割合	
	骨粗鬆症の有病割合	
	筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
②	平成21年度の歯周病分類別、平成27年度の有病者数・率	64
	生活習慣病の有病割合	
	認知症の有病割合	
	骨折の有病割合	

骨粗鬆症の有病割合	
筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
3 平成21年度の歯科健診頻度別、24年度、27年度の有病者数・率	68
① 平成21年度の歯科健診頻度別、平成24年度の有病者数・率	68
生活習慣病の有病割合	
認知症の有病割合	
骨折の有病割合	
骨粗鬆症の有病割合	
筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
② 平成21年度の歯科健診頻度別、平成27年度の有病者数・率	72
生活習慣病の有病割合	
認知症の有病割合	
骨折の有病割合	
骨粗鬆症の有病割合	
筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合	
まとめ・考察(Ⅲ)	76

I 平成21年度の特定健診受診者で歯科質問項目「何でもかんで食べられる」の回答別3年後と6年後の同項目回答状況変化、ならびに同状況変化別医療費等の比較

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

平成20年度から特定健診・特定保健指導が始まったが、歯科に関する質問項目は含まれていない。当初より香川県では市町国保の特定健診および後期高齢者健診（以下特定健診という）の質問票に香川県独自の歯科に関する7項目の質問（下表）を追加している。

表 特定健診における歯科質問票

歯について	1	何でもかんで食べられる	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	4	歯がぐらぐらする	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成21年度、24年度、27年度の特定健診を3回とも受診し特定健診の質問票回答および健診結果を入手できた者を分析対象とした。また、同年度のレセプト情報から医療費等の情報を入手した。同年度12か月分のレセプトを匿名化した個人コードで名寄せを行い、健診受診者の匿名化した個人コードと突合し、健診結果等と医療費等を紐つけた。

医療費分析において、医療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。

2 分析項目

平成21年度の歯科質問項目1「何でもかんで食べられる」の回答状況の3年後、6年後の変化および同状況変化別に医療費、BMI判定、腹囲判定、HbA1c判定、尿糖判定、喫煙状況、メタボリックシンドローム判定の推移について分析を行った。

二 調査・分析結果

1 平成21年度、24年度、27年度の特定健診を3回とも受診した者の属性

特定健診受診者は各年度単独であれば平成21年度81,272人、平成24年度96,939人、平成27年度103,196人だったが、3回とも受診したものは36,308人であった。

このうち、平成21年度と平成24年度ともに「何でもかんで食べられる」に回答していた者は35,988人、平成21年度と平成27年度ともに同項目に回答していた者は35,752人であった。

この章の分析は、この35,988人と35,752人を対象とした。

2 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化

① H21年度とH24年度の年齢階級別回答状況別変化

平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の24年度における変化として、全体では「はい」のまま維持したのは91.3%で8.7%が「いいえ」に転じた。年齢別に比較すると年齢が上がるにつれ「いいえ」に転じる割合が増える傾向があった。

「いいえ」から「はい」に改善された割合は全体では52.5%で半数に上る。年齢別においても同様な傾向がみられた。

			H24年度(人数)			H24年度(21年度に対する割合)		
			は い	いいえ	計	は い	いいえ	計
21年度	40-64歳	は い	6,572	403	6,975	94.2%	5.8%	100.0%
		いいえ	450	432	882	51.0%	49.0%	100.0%
		計	7,022	835	7,857	89.4%	10.6%	100.0%
	65-74歳	は い	13,207	1,163	14,370	91.9%	8.1%	100.0%
		いいえ	1,128	960	2,088	54.0%	46.0%	100.0%
		計	14,335	2,123	16,458	87.1%	12.9%	100.0%
	75歳以上	は い	8,608	1,131	9,739	88.4%	11.6%	100.0%
		いいえ	997	937	1,934	51.6%	48.4%	100.0%
		計	9,605	2,068	11,673	82.3%	17.7%	100.0%
	全体	は い	28,387	2,697	31,084	91.3%	8.7%	100.0%
		いいえ	2,575	2,329	4,904	52.5%	47.5%	100.0%
		計	30,962	5,026	35,988	86.0%	14.0%	100.0%

② H21年度とH27年度の年齢階級別回答状況別変化

平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の27年度における変化として、「はい」のまま維持したのは全体的には89.6%で9.7%が「いいえ」に転じた。年齢別に比較すると年齢が上がるにつれ「いいえ」に転じる割合が増える傾向があった。「いいえ」から「はい」に改善された割合は全体では53.9%で半数に上る。年齢別においても同様な傾向がみられた。

			H27年度(人数)			H27年度(21年度に対する割合)		
			は い	いいえ	計	は い	いいえ	計
21年度	40-64歳	は い	6,534	426	6,960	93.7%	6.1%	99.8%
		いいえ	460	418	878	52.2%	47.4%	99.5%
		計	6,994	844	7,838	89.0%	10.7%	99.8%
	65-74歳	は い	12,991	1,268	14,259	90.4%	8.8%	99.2%
		いいえ	1,181	885	2,066	56.6%	42.4%	98.9%
		計	14,172	2,153	16,325	86.1%	13.1%	99.2%
	75歳以上	は い	8,334	1,329	9,663	85.6%	13.6%	99.2%
		いいえ	1,003	923	1,926	51.9%	47.7%	99.6%
		計	9,337	2,252	11,589	80.0%	19.3%	99.3%
	全体	は い	27,859	3,023	30,882	89.6%	9.7%	99.4%
		いいえ	2,644	2,226	4,870	53.9%	45.4%	99.3%
		計	30,503	5,249	35,752	84.8%	14.6%	99.3%

3 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別医療費

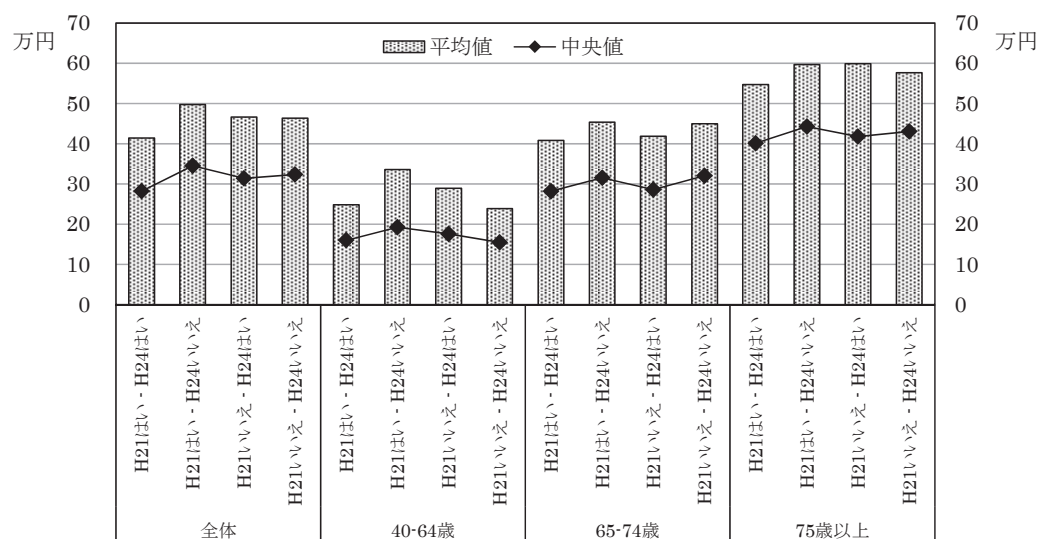
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の医療費全体

平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の 24 年度における医療費として、全体で比較すると「はい」のまま維持した群に対して「はい」から「いいえ」、「いいえ」から「はい」、「いいえ」のままの群は医療費が高かった。

年齢別にみると年齢が上がるにつれ医療費は上がっており、「はい」を維持した群より「はい」から「いいえ」に転じた群の医療費はすべての年代において高かった。

全体 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい - H24はい	28,387	6,572	13,207	8,608
H21はい - H24いいえ	2,697	403	1,163	1,131
H21いいえ - H24はい	2,575	450	1,128	997
H21いいえ - H24いいえ	2,329	432	960	937

医療費 全体 (円/年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい - H24はい	414,200	282,000	248,300	160,300	408,200	282,100	546,800	401,000
H21はい - H24いいえ	497,000	345,400	335,600	192,200	453,500	315,000	596,400	442,500
H21いいえ - H24はい	465,900	314,000	289,100	175,800	418,100	286,200	598,300	417,700
H21いいえ - H24いいえ	463,600	323,700	239,100	154,900	449,600	320,500	576,000	430,400



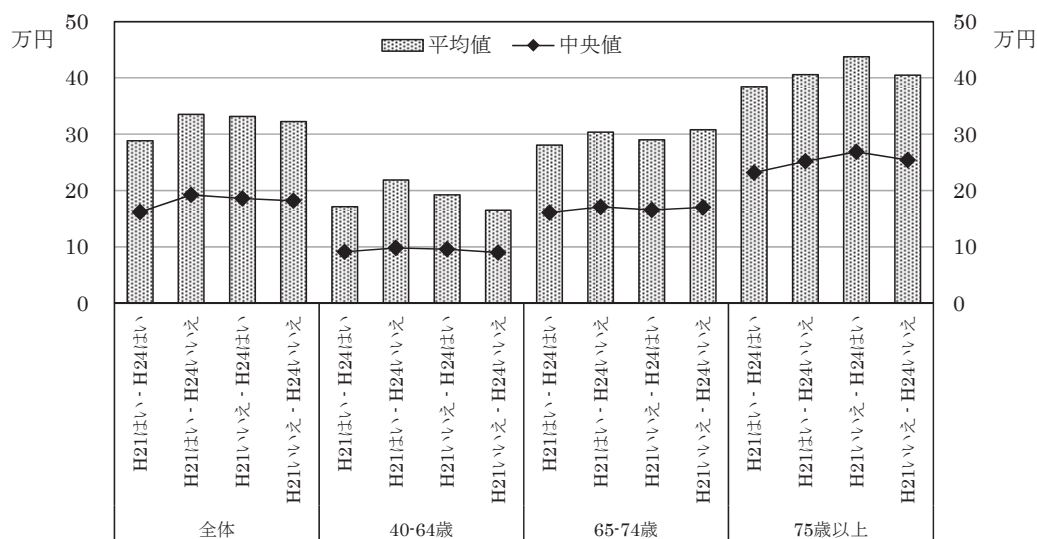
② H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の医科医療費

平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の24年度における医科医療費として、全体と比較すると「はい」のまま維持した群に対して「はい」から「いいえ」、「いいえ」から「はい」、「いいえ」のままの群は医科医療費が高かった。

年齢別にみると年齢が上がるにつれ医科医療費は上がっており、「はい」を維持した群より「はい」から「いいえ」に、また「いいえ」から「はい」に転じた群の医科医療費はすべての年代において高かった。

医科 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい - H24はい	27,616	6,174	12,911	8,531
H21はい - H24いいえ	2,631	372	1,138	1,121
H21いいえ - H24はい	2,508	421	1,103	984
H21いいえ - H24いいえ	2,265	397	940	928

医科 (円/年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい - H24はい	288,300	162,000	171,500	91,500	280,600	161,100	384,400	231,900
H21はい - H24いいえ	335,300	192,300	218,900	98,300	303,900	171,100	405,900	251,900
H21いいえ - H24はい	331,600	186,100	192,700	95,900	290,400	165,700	437,300	268,900
H21いいえ - H24いいえ	322,600	181,900	165,200	90,000	307,900	170,000	404,700	254,300

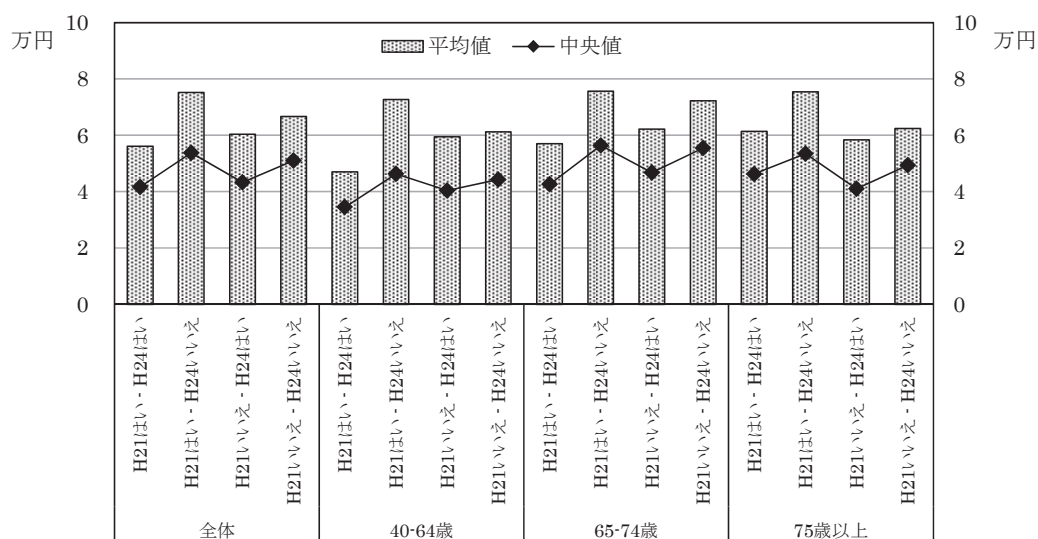


③ H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の歯科医療費

歯科において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の24年度における歯科医療費として、全体と比較すると「はい」のまま維持した群に対してその他の群は歯科医療費が高かった。「はい」から「いいえ」に転じた群は顕著に高い傾向がみられた。年齢別にみても傾向は同様であった。

歯科 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい - H24はい	18,627	4,075	9,204	5,348
H21はい - H24いいえ	1,869	273	839	757
H21いいえ - H24はい	1,659	277	792	590
H21いいえ - H24いいえ	1,483	243	681	559

歯 科 (円／年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい - H24はい	56,100	41,700	47,000	34,500	57,000	42,600	61,400	46,300
H21はい - H24いいえ	75,200	53,800	72,700	46,300	75,700	56,400	75,400	53,500
H21いいえ - H24はい	60,400	43,300	59,500	40,400	62,200	46,800	58,400	41,000
H21いいえ - H24いいえ	66,700	51,000	61,200	44,300	72,200	55,500	62,400	49,400

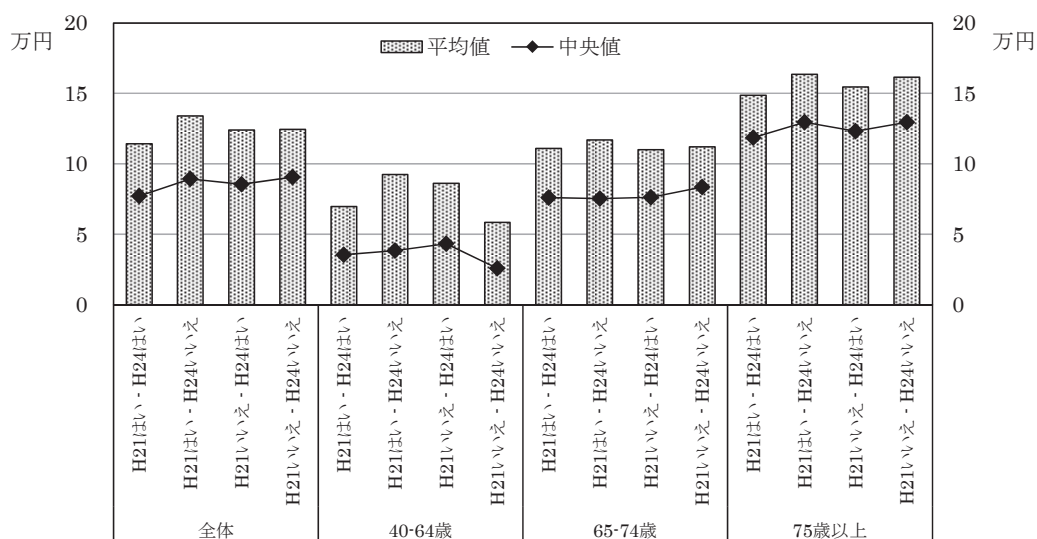


④ H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の調剤費

調剤費において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の24年度における調剤費として、全体で比較すると「はい」のまま維持した群に対してその他の群は高かった。年齢別では「はい」を維持した群に対して「はい」から「いいえ」に転じた群において調剤費は高かった。

調剤 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい - H24はい	22,735	4,777	10,707	7,251
H21はい - H24いいえ	2,237	295	970	972
H21いいえ - H24はい	2,065	340	897	828
H21いいえ - H24いいえ	1,861	293	782	786

調 剤 (円/年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい - H24はい	114,300	77,100	69,700	35,500	111,000	76,000	148,600	118,600
H21はい - H24いいえ	134,000	89,300	92,500	38,400	117,000	75,400	163,500	129,600
H21いいえ - H24はい	124,000	85,600	86,200	43,400	110,000	76,300	154,700	123,200
H21いいえ - H24いいえ	124,500	90,600	58,400	25,900	112,100	83,600	161,500	129,600

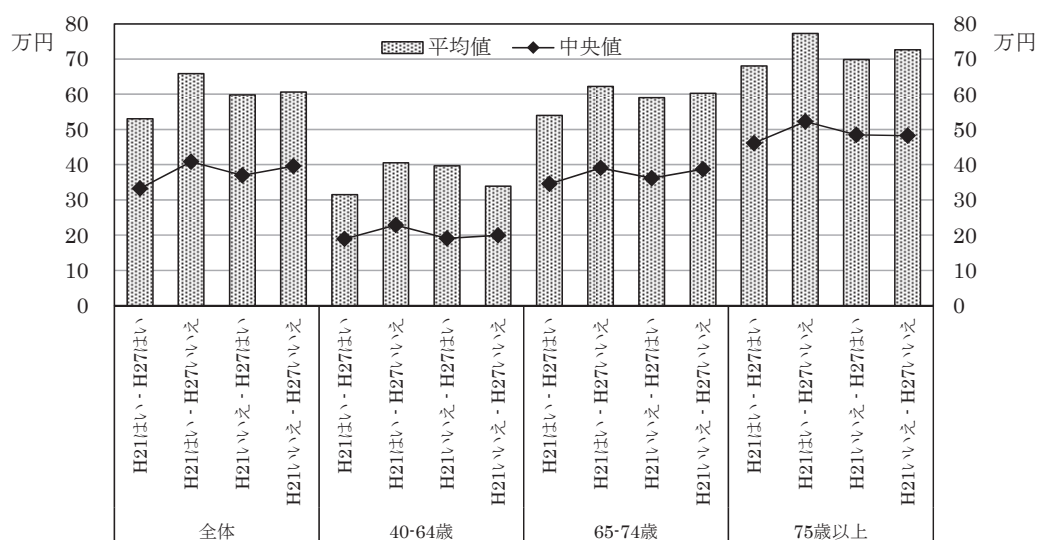


⑤ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の医療費全体

平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した方の27年度における医療費全体として、すべての階級をみると「はい」を維持した群に対してその他の群は医療費全体が高かった。

全体 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい・H27はい	27,859	6,534	12,991	8,334
H21はい・H27いいえ	3,023	426	1,268	1,329
H21いいえ・H27はい	2,644	460	1,181	1,003
H21いいえ・H27いいえ	2,226	418	885	923

医療費 全体 (円/年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい・H27はい	530,400	332,900	315,200	189,200	539,900	345,100	680,400	461,100
H21はい・H27いいえ	658,400	408,700	405,100	228,700	622,100	390,900	772,400	522,300
H21いいえ・H27はい	598,000	370,100	396,600	190,900	590,400	361,500	698,200	484,700
H21いいえ・H27いいえ	606,100	396,200	339,000	199,700	602,200	387,100	726,400	482,600

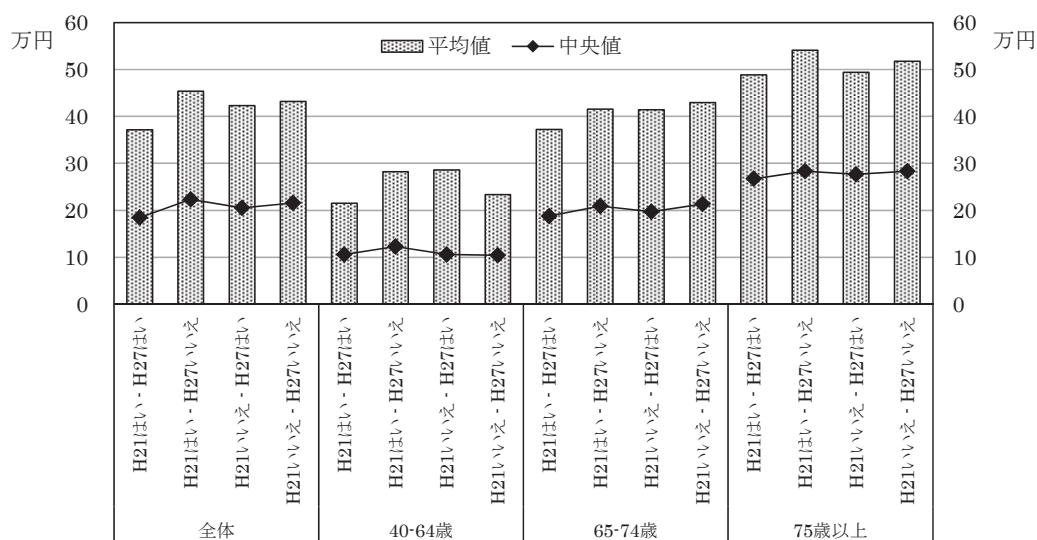


⑥ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の医科医療費

平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の 27 年度における医科医療費としては、すべての階級において「はい」を維持した群に対してその他の群は医科医療費が高かった。

医 科 人 数	全 体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい - H27はい	27,271	6,177	12,809	8,285
H21はい - H27いいえ	2,968	398	1,247	1,323
H21いいえ - H27はい	2,608	437	1,173	998
H21いいえ - H27いいえ	2,175	387	871	917

医 科 (円／年間)	全 体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい - H27はい	371,800	184,700	215,100	105,800	372,000	187,800	488,500	267,100
H21はい - H27いいえ	453,300	223,600	282,200	122,800	415,100	209,100	540,800	283,600
H21いいえ - H27はい	423,200	205,300	286,100	105,900	414,300	197,400	493,700	276,600
H21いいえ - H27いいえ	431,700	215,800	233,700	104,400	429,500	213,300	517,300	283,600

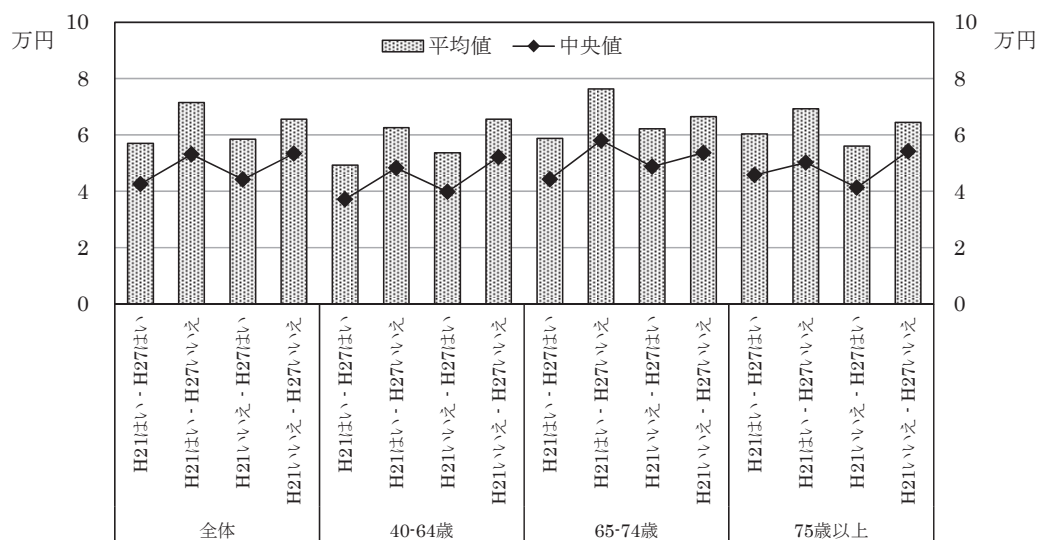


⑦ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の歯科医療費

歯科において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の27年度における歯科医療費として、すべての階級において「はい」を維持した群および「いいえ」から「はい」に転じた群に対して「はい」から「いいえ」に転じた群と「いいえ」を維持した群は歯科医療費が高かった。

歯科 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい・H27はい	18,876	4,382	9,379	5,115
H21はい・H27いいえ	2,065	308	927	830
H21いいえ・H27はい	1,676	302	800	574
H21いいえ・H27いいえ	1,402	258	627	517

歯 科 (円/年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい・H27はい	57,000	42,600	49,300	37,200	58,800	44,300	60,400	45,800
H21はい・H27いいえ	71,500	53,100	62,600	48,300	76,300	58,000	69,300	50,200
H21いいえ・H27はい	58,500	44,200	53,700	39,900	62,200	48,800	56,000	41,300
H21いいえ・H27いいえ	65,600	53,400	65,600	52,100	66,500	53,700	64,500	54,200

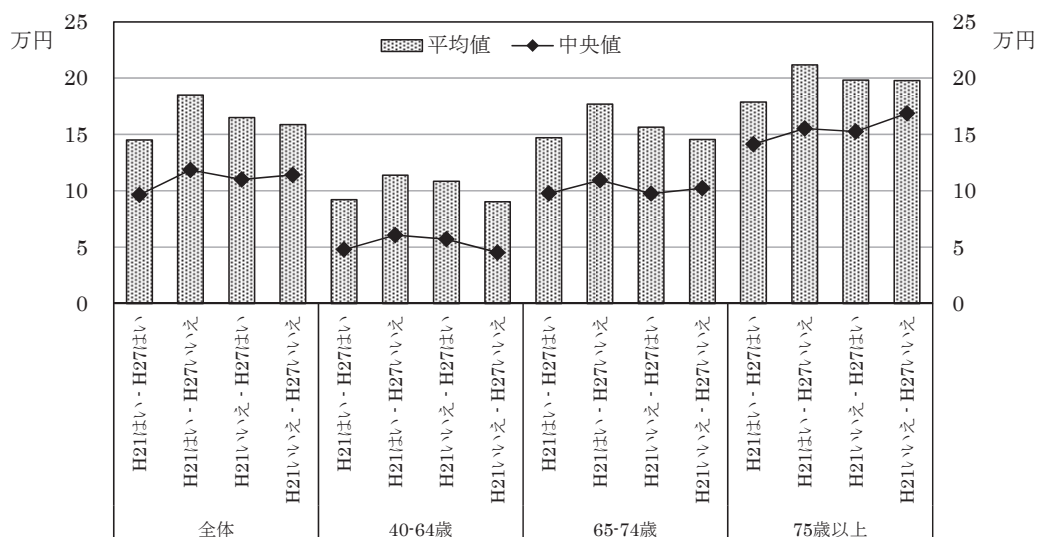


⑧ H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の調剤費

調剤費において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の27年度における調剤費として、全体で比較すると「はい」のまま維持した群に対して「はい」から「いいえ」に転じた群、「いいえ」から「はい」に転じた群の調剤費は高かった。

調剤 人数	全体	40-64歳	65-74歳	75歳以上
H21はい・H27はい	23,531	5,012	11,242	7,277
H21はい・H27いいえ	2,620	324	1,105	1,191
H21いいえ・H27はい	2,241	350	1,025	866
H21いいえ・H27いいえ	1,891	316	767	808

調 剤 (円／年間)	全体		40-64歳		65-74歳		75歳以上	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
H21はい・H27はい	145,200	96,500	92,100	47,900	147,200	97,700	178,700	141,400
H21はい・H27いいえ	184,900	118,500	114,000	60,700	176,900	109,400	211,600	155,300
H21いいえ・H27はい	165,200	110,200	108,500	57,100	156,400	97,700	198,400	152,500
H21いいえ・H27いいえ	158,700	114,100	90,400	45,400	145,600	102,400	197,900	168,800

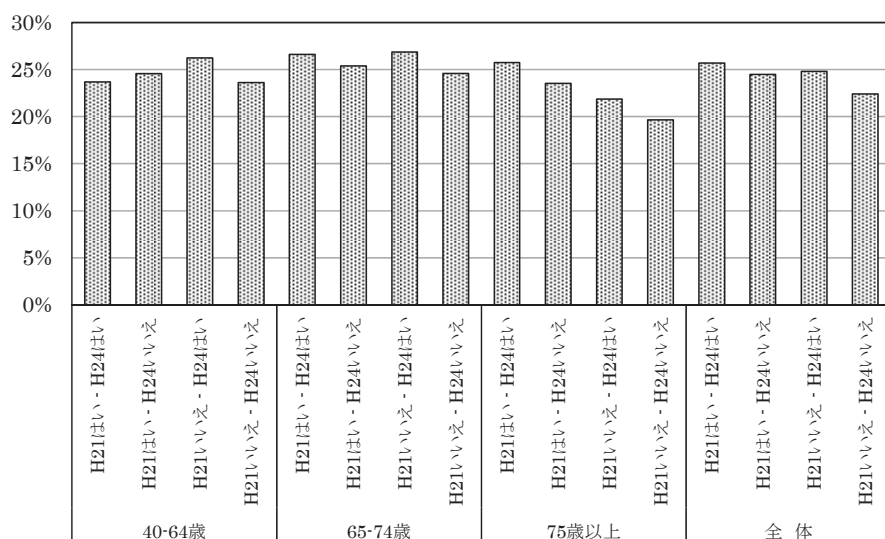


4 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別BMI判定

① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H27年度のBMI判定

BMI判定において平成21年度から24年度はすべての階級において「いいえ」を維持した群はその他の群に対し肥満傾向が低かった。

H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数			割 合	
		総数	25未満	25以上	25未満	25以上
40-64歳	H21はい - H24はい	6,572	5,015	1,557	76.3%	23.7%
	H21はい - H24いいえ	403	304	99	75.4%	24.6%
	H21いいえ - H24はい	450	332	118	73.8%	26.2%
	H21いいえ - H24いいえ	432	330	102	76.4%	23.6%
65-74歳	H21はい - H24はい	13,207	9,692	3,515	73.4%	26.6%
	H21はい - H24いいえ	1,163	868	295	74.6%	25.4%
	H21いいえ - H24はい	1,128	825	303	73.1%	26.9%
	H21いいえ - H24いいえ	960	724	236	75.4%	24.6%
75歳以上	H21はい - H24はい	8,608	6,394	2,214	74.3%	25.7%
	H21はい - H24いいえ	1,131	865	266	76.5%	23.5%
	H21いいえ - H24はい	997	779	218	78.1%	21.9%
	H21いいえ - H24いいえ	937	753	184	80.4%	19.6%
全 体	H21はい - H24はい	28,387	21,101	7,286	74.3%	25.7%
	H21はい - H24いいえ	2,697	2,037	660	75.5%	24.5%
	H21いいえ - H24はい	2,575	1,936	639	75.2%	24.8%
	H21いいえ - H24いいえ	2,329	1,807	522	77.6%	22.4%

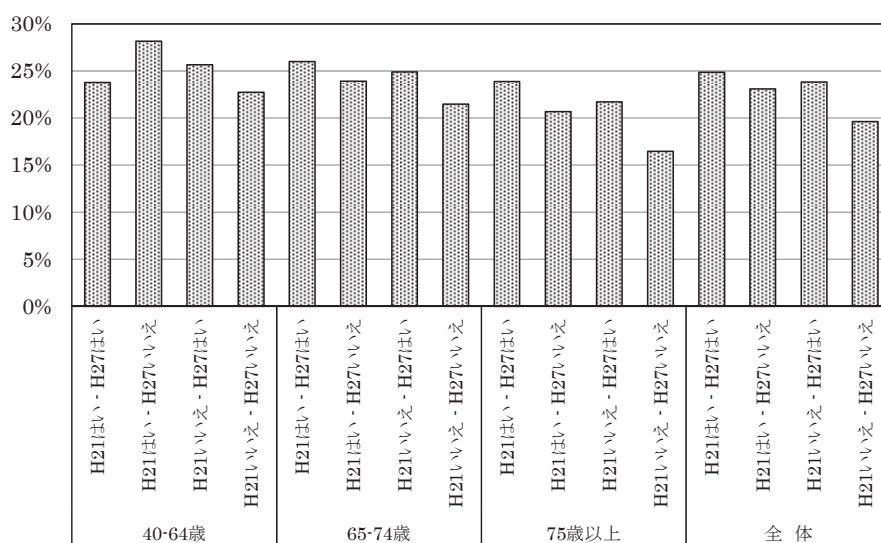


BMI25以上の割合

② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のBMI判定

BMI判定において平成21年度から27年度において「いいえ」を維持した群はその他の群に対し肥満傾向が低かった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数			割 合	
		総数	25未満	25以上	25未満	25以上
40-64歳	H21はい・H27はい	6,534	4,981	1,553	76.2%	23.8%
	H21はい・H27いいえ	426	306	120	71.8%	28.2%
	H21いいえ・H27はい	460	342	118	74.3%	25.7%
	H21いいえ・H27いいえ	418	323	95	77.3%	22.7%
65-74歳	H21はい・H27はい	12,991	9,613	3,378	74.0%	26.0%
	H21はい・H27いいえ	1,268	965	303	76.1%	23.9%
	H21いいえ・H27はい	1,181	887	294	75.1%	24.9%
	H21いいえ・H27いいえ	885	695	190	78.5%	21.5%
75歳以上	H21はい・H27はい	8,334	6,343	1,991	76.1%	23.9%
	H21はい・H27いいえ	1,329	1,054	275	79.3%	20.7%
	H21いいえ・H27はい	1,003	785	218	78.3%	21.7%
	H21いいえ・H27いいえ	923	771	152	83.5%	16.5%
全 体	H21はい・H27はい	27,859	20,937	6,922	75.2%	24.8%
	H21はい・H27いいえ	3,023	2,325	698	76.9%	23.1%
	H21いいえ・H27はい	2,644	2,014	630	76.2%	23.8%
	H21いいえ・H27いいえ	2,226	1,789	437	80.4%	19.6%



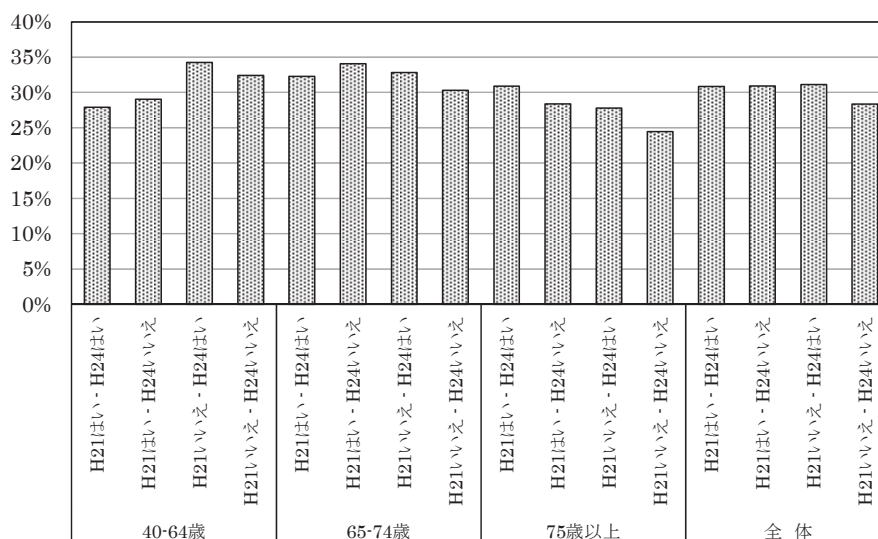
BMI25 以上の割合

5 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別腹囲判定

① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H27年度の腹囲判定

65-74 歳、75 歳以上、全体の階級において「いいえ」を維持した群では腹囲の基準未満の方の割合が高かった。その他の傾向はみられなかった。

H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数			割 合	
		総数	基準未満	基準以上	基準未満	基準以上
40-64歳	H21はい - H24はい	6,572	4,739	1,833	72.1%	27.9%
	H21はい - H24いいえ	403	286	117	71.0%	29.0%
	H21いいえ - H24はい	450	296	154	65.8%	34.2%
	H21いいえ - H24いいえ	432	292	140	67.6%	32.4%
65-74歳	H21はい - H24はい	13,207	8,944	4,263	67.7%	32.3%
	H21はい - H24いいえ	1,163	767	396	66.0%	34.0%
	H21いいえ - H24はい	1,128	758	370	67.2%	32.8%
	H21いいえ - H24いいえ	960	669	291	69.7%	30.3%
75歳以上	H21はい - H24はい	8,608	5,949	2,659	69.1%	30.9%
	H21はい - H24いいえ	1,131	810	321	71.6%	28.4%
	H21いいえ - H24はい	997	720	277	72.2%	27.8%
	H21いいえ - H24いいえ	937	708	229	75.6%	24.4%
全 体	H21はい - H24はい	28,387	19,632	8,755	69.2%	30.8%
	H21はい - H24いいえ	2,697	1,863	834	69.1%	30.9%
	H21いいえ - H24はい	2,575	1,774	801	68.9%	31.1%
	H21いいえ - H24いいえ	2,329	1,669	660	71.7%	28.3%

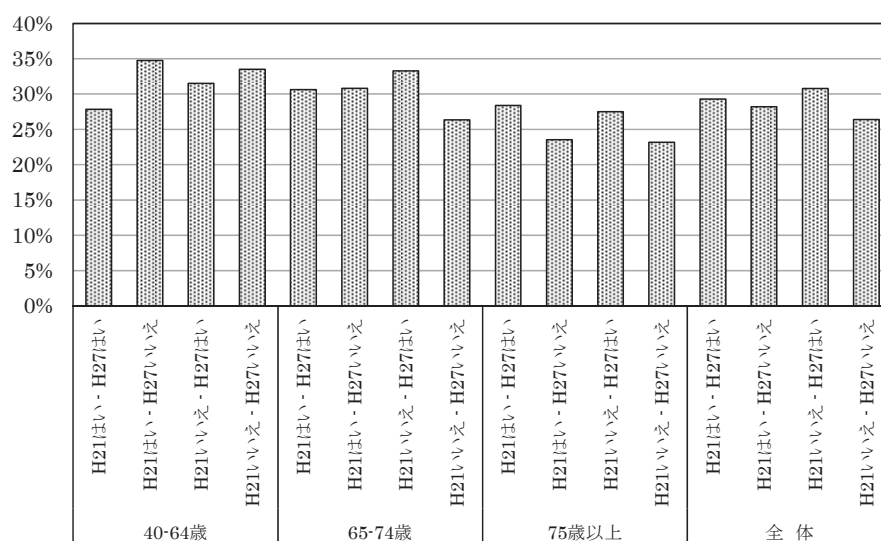


腹囲基準以上の割合

② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の腹囲判定

65-74 歳、75 歳以上、全体の階級において「いいえ」を維持した群では腹囲の基準未満の方の割合が高かった。その他の傾向はみられなかった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数			割 合	
		総数	基準未満	基準以上	基準未満	基準以上
40-64歳	H21はい・H27はい	6,534	4,716	1,818	72.2%	27.8%
	H21はい・H27いいえ	426	278	148	65.3%	34.7%
	H21いいえ・H27はい	460	315	145	68.5%	31.5%
	H21いいえ・H27いいえ	418	278	140	66.5%	33.5%
65-74歳	H21はい・H27はい	12,991	9,013	3,978	69.4%	30.6%
	H21はい・H27いいえ	1,268	877	391	69.2%	30.8%
	H21いいえ・H27はい	1,181	788	393	66.7%	33.3%
	H21いいえ・H27いいえ	885	652	233	73.7%	26.3%
75歳以上	H21はい・H27はい	8,334	5,968	2,366	71.6%	28.4%
	H21はい・H27いいえ	1,329	1,016	313	76.4%	23.6%
	H21いいえ・H27はい	1,003	727	276	72.5%	27.5%
	H21いいえ・H27いいえ	923	709	214	76.8%	23.2%
全 体	H21はい・H27はい	27,859	19,697	8,162	70.7%	29.3%
	H21はい・H27いいえ	3,023	2,171	852	71.8%	28.2%
	H21いいえ・H27はい	2,644	1,830	814	69.2%	30.8%
	H21いいえ・H27いいえ	2,226	1,639	587	73.6%	26.4%



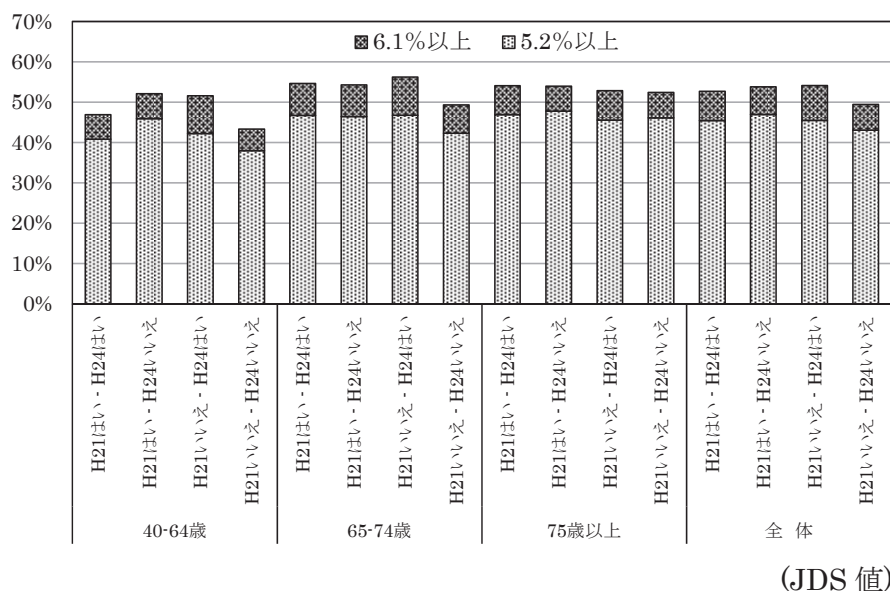
腹囲基準以上の割合

6 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別HbA1c判定

① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度のHbA1c判定

HbA1c 判定において平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した方の 24 年度における HbA1c 判定として、すべての階級において「いいえ」を維持した群は他の群に対し JDS 値において 5.2%未満の割合が高かった。

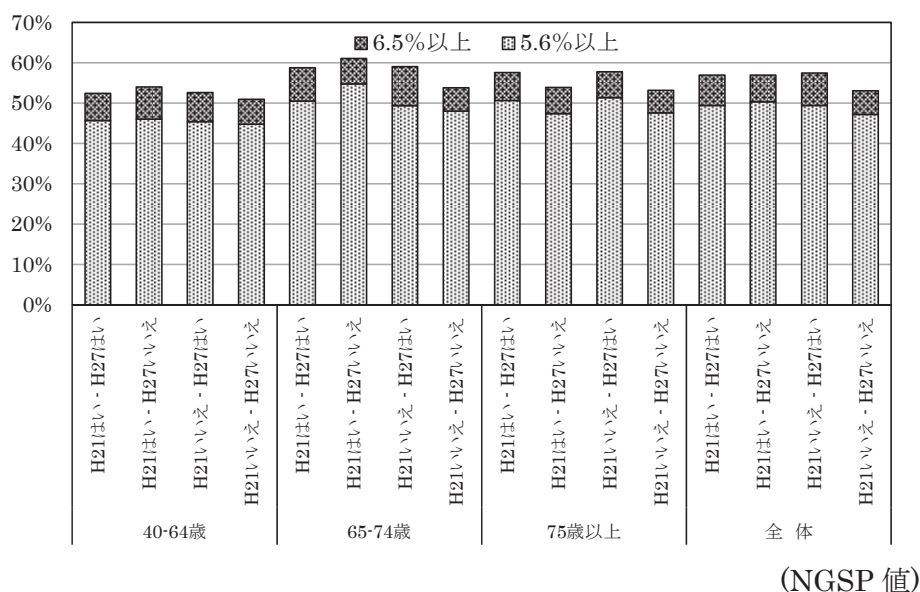
H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数				割 合		
		総数	5.2%未満	5.2%以上	6.1%以上	5.2%未満	5.2%以上	6.1%以上
40-64歳	H21はい - H24はい	6,572	3,493	2,681	398	53.1%	40.8%	6.1%
	H21はい - H24いいえ	403	193	185	25	47.9%	45.9%	6.2%
	H21いいえ - H24はい	450	218	190	42	48.4%	42.2%	9.3%
	H21いいえ - H24いいえ	432	245	164	23	56.7%	38.0%	5.3%
65-74歳	H21はい - H24はい	13,207	5,992	6,168	1,047	45.4%	46.7%	7.9%
	H21はい - H24いいえ	1,163	532	540	91	45.7%	46.4%	7.8%
	H21いいえ - H24はい	1,128	494	527	107	43.8%	46.7%	9.5%
	H21いいえ - H24いいえ	960	487	406	67	50.7%	42.3%	7.0%
75歳以上	H21はい - H24はい	8,608	3,956	4,032	620	46.0%	46.8%	7.2%
	H21はい - H24いいえ	1,131	521	540	70	46.1%	47.7%	6.2%
	H21いいえ - H24はい	997	470	454	73	47.1%	45.5%	7.3%
	H21いいえ - H24いいえ	937	446	432	59	47.6%	46.1%	6.3%
全 体	H21はい - H24はい	28,387	13,441	12,881	2,065	47.3%	45.4%	7.3%
	H21はい - H24いいえ	2,697	1,246	1,265	186	46.2%	46.9%	6.9%
	H21いいえ - H24はい	2,575	1,182	1,171	222	45.9%	45.5%	8.6%
	H21いいえ - H24いいえ	2,329	1,178	1,002	149	50.6%	43.0%	6.4%



② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のHbA1c判定

HbA1c 判定において平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した方の 27 年度における HbA1c 判定としては、「いいえ」を維持した群はその他の階級に対して NGSP 値 5.6%未満の割合が高い傾向にあった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数				割 合		
		総数	5.6%未満	5.6%以上	6.5%以上	5.6%未満	5.6%以上	6.5%以上
40-64歳	H21はい・H27はい	6,534	3,109	2,982	443	47.6%	45.6%	6.8%
	H21はい・H27いいえ	426	196	196	34	46.0%	46.0%	8.0%
	H21いいえ・H27はい	460	218	209	33	47.4%	45.4%	7.2%
	H21いいえ・H27いいえ	418	205	187	26	49.0%	44.7%	6.2%
65-74歳	H21はい・H27はい	12,991	5,357	6,559	1,075	41.2%	50.5%	8.3%
	H21はい・H27いいえ	1,268	494	694	80	39.0%	54.7%	6.3%
	H21いいえ・H27はい	1,181	484	583	114	41.0%	49.4%	9.7%
	H21いいえ・H27いいえ	885	409	425	51	46.2%	48.0%	5.8%
75歳以上	H21はい・H27はい	8,334	3,536	4,219	579	42.4%	50.6%	6.9%
	H21はい・H27いいえ	1,329	613	630	86	46.1%	47.4%	6.5%
	H21いいえ・H27はい	1,003	424	515	64	42.3%	51.3%	6.4%
	H21いいえ・H27いいえ	923	432	439	52	46.8%	47.6%	5.6%
全 体	H21はい・H27はい	27,859	12,002	13,760	2,097	43.1%	49.4%	7.5%
	H21はい・H27いいえ	3,023	1,303	1,520	200	43.1%	50.3%	6.6%
	H21いいえ・H27はい	2,644	1,126	1,307	211	42.6%	49.4%	8.0%
	H21いいえ・H27いいえ	2,226	1,046	1,051	129	47.0%	47.2%	5.8%



(NGSP 値)

7 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別尿糖判定

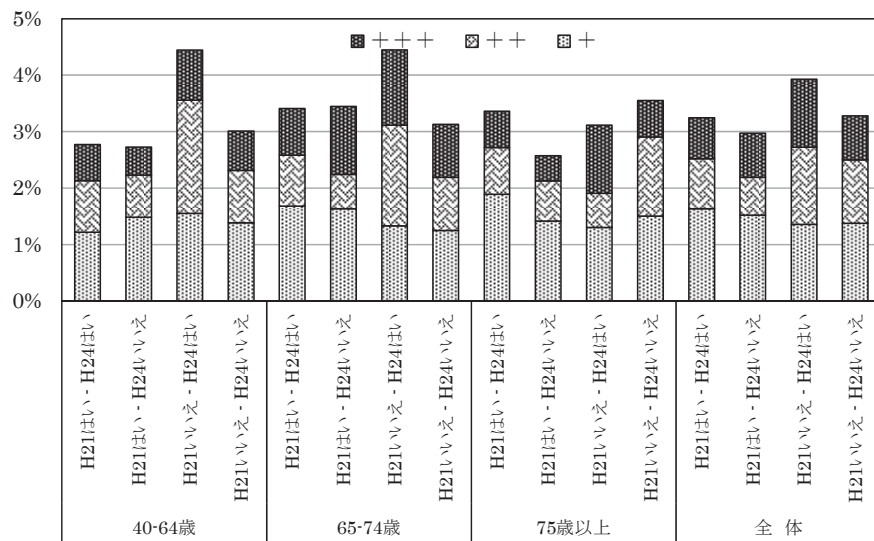
① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の尿糖判定

判定において平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の 24 年度における尿糖判定としては、全体、40-64 歳、および 65-74 歳の階級において「はい」を維持する群に対して「いいえ」から「はい」に転じた群は尿糖判定結果が高い傾向にあった。

すべての階級において「いいえ」から「はい」に転じた群は他の群にくらべ（+++）の割合が高い傾向があった。

H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数					
		総数	—	±	+	++	+++
40-64歳	H21はい - H24はい	6,564	6,299	83	80	60	42
	H21はい - H24いいえ	403	391	1	6	3	2
	H21いいえ - H24はい	450	426	4	7	9	4
	H21いいえ - H24いいえ	432	414	5	6	4	3
65-74歳	H21はい - H24はい	13,189	12,540	199	222	119	109
	H21はい - H24いいえ	1,160	1,097	23	19	7	14
	H21いいえ - H24はい	1,124	1,051	23	15	20	15
	H21いいえ - H24いいえ	958	917	11	12	9	9
75歳以上	H21はい - H24はい	8,566	8,130	148	162	71	55
	H21はい - H24いいえ	1,126	1,076	21	16	8	5
	H21いいえ - H24はい	995	944	20	13	6	12
	H21いいえ - H24いいえ	929	875	21	14	13	6
全 体	H21はい - H24はい	28,319	26,969	430	464	250	206
	H21はい - H24いいえ	2,689	2,564	45	41	18	21
	H21いいえ - H24はい	2,569	2,421	47	35	35	31
	H21いいえ - H24いいえ	2,319	2,206	37	32	26	18

H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	割 合				
		—	±	+	++	+++
40-64歳	H21はい - H24はい	96.0%	1.3%	1.2%	0.9%	0.6%
	H21はい - H24いいえ	97.0%	0.2%	1.5%	0.7%	0.5%
	H21いいえ - H24はい	94.7%	0.9%	1.6%	2.0%	0.9%
	H21いいえ - H24いいえ	95.8%	1.2%	1.4%	0.9%	0.7%
65-74歳	H21はい - H24はい	95.1%	1.5%	1.7%	0.9%	0.8%
	H21はい - H24いいえ	94.6%	2.0%	1.6%	0.6%	1.2%
	H21いいえ - H24はい	93.5%	2.0%	1.3%	1.8%	1.3%
	H21いいえ - H24いいえ	95.7%	1.1%	1.3%	0.9%	0.9%
75歳以上	H21はい - H24はい	94.9%	1.7%	1.9%	0.8%	0.6%
	H21はい - H24いいえ	95.6%	1.9%	1.4%	0.7%	0.4%
	H21いいえ - H24はい	94.9%	2.0%	1.3%	0.6%	1.2%
	H21いいえ - H24いいえ	94.2%	2.3%	1.5%	1.4%	0.6%
全 体	H21はい - H24はい	95.2%	1.5%	1.6%	0.9%	0.7%
	H21はい - H24いいえ	95.4%	1.7%	1.5%	0.7%	0.8%
	H21いいえ - H24はい	94.2%	1.8%	1.4%	1.4%	1.2%
	H21いいえ - H24いいえ	95.1%	1.6%	1.4%	1.1%	0.8%

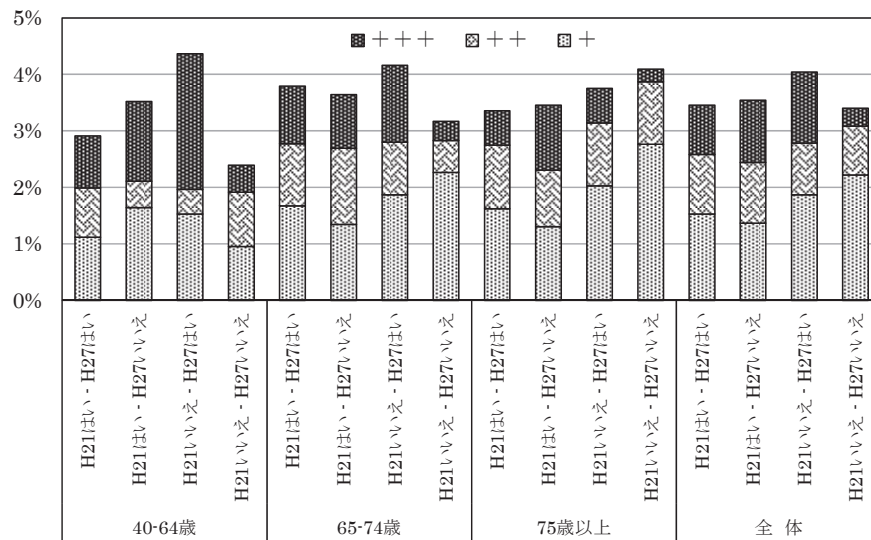


② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の尿糖判定

判定において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の27年度における尿糖判定としては、全体、40-64歳、および75歳以上の群において「はい」を維持する群に対して「はい」から「いいえ」・「いいえ」から「はい」に転じた群は尿糖判定結果が極めて高い傾向にあった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数					
		総数	—	±	+	++	+++
40-64歳	H21はい - H27はい	6,524	6,241	93	73	57	60
	H21はい - H27いいえ	426	403	8	7	2	6
	H21いいえ - H27はい	458	432	6	7	2	11
	H21いいえ - H27いいえ	418	399	9	4	4	2
65-74歳	H21はい - H27はい	12,947	12,237	219	217	142	132
	H21はい - H27いいえ	1,263	1,195	22	17	17	12
	H21いいえ - H27はい	1,177	1,105	23	22	11	16
	H21いいえ - H27いいえ	883	841	14	20	5	3
75歳以上	H21はい - H27はい	8,255	7,800	178	134	93	50
	H21はい - H27いいえ	1,301	1,231	25	17	13	15
	H21いいえ - H27はい	986	932	17	20	11	6
	H21いいえ - H27いいえ	904	850	17	25	10	2
全 体	H21はい - H27はい	27,726	26,278	490	424	292	242
	H21はい - H27いいえ	2,990	2,829	55	41	32	33
	H21いいえ - H27はい	2,621	2,469	46	49	24	33
	H21いいえ - H27いいえ	2,205	2,090	40	49	19	7

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	割 合				
		—	±	+	++	+++
40-64歳	H21はい - H27はい	95.7%	1.4%	1.1%	0.9%	0.9%
	H21はい - H27いいえ	94.6%	1.9%	1.6%	0.5%	1.4%
	H21いいえ - H27はい	94.3%	1.3%	1.5%	0.4%	2.4%
	H21いいえ - H27いいえ	95.5%	2.2%	1.0%	1.0%	0.5%
65-74歳	H21はい - H27はい	94.5%	1.7%	1.7%	1.1%	1.0%
	H21はい - H27いいえ	94.6%	1.7%	1.3%	1.3%	1.0%
	H21いいえ - H27はい	93.9%	2.0%	1.9%	0.9%	1.4%
	H21いいえ - H27いいえ	95.2%	1.6%	2.3%	0.6%	0.3%
75歳以上	H21はい - H27はい	94.5%	2.2%	1.6%	1.1%	0.6%
	H21はい - H27いいえ	94.6%	1.9%	1.3%	1.0%	1.2%
	H21いいえ - H27はい	94.5%	1.7%	2.0%	1.1%	0.6%
	H21いいえ - H27いいえ	94.0%	1.9%	2.8%	1.1%	0.2%
全 体	H21はい - H27はい	94.8%	1.8%	1.5%	1.1%	0.9%
	H21はい - H27いいえ	94.6%	1.8%	1.4%	1.1%	1.1%
	H21いいえ - H27はい	94.2%	1.8%	1.9%	0.9%	1.3%
	H21いいえ - H27いいえ	94.8%	1.8%	2.2%	0.9%	0.3%



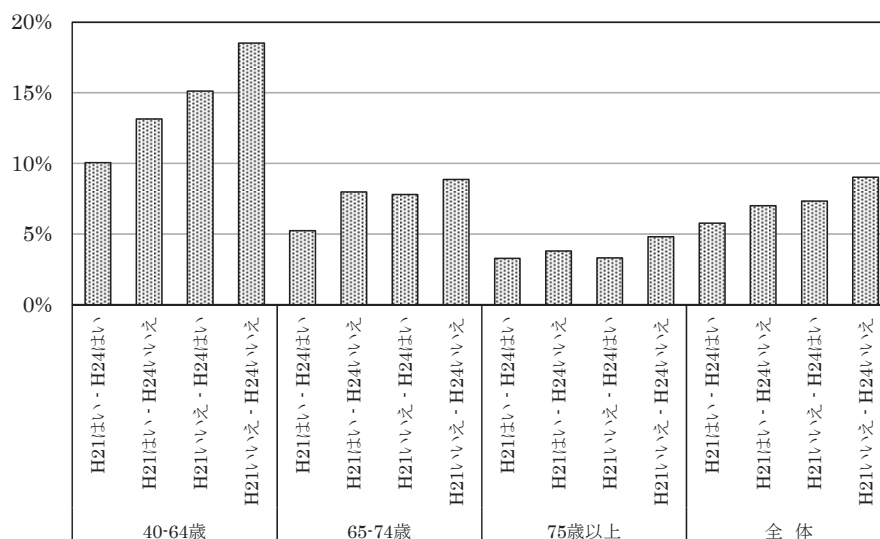
8 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別喫煙判定

① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度の喫煙判定

判定において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の24年度における喫煙判定としては、全体の階級では「はい」を維持した群に対し、「はい」から「いいえ」・「いいえ」から「はい」・「いいえ」を維持する階級になるにつれ喫煙判定が右肩上がりです昇する傾向にあった。

他の階級においても「はい」を維持した群に比べ「いいえ」を維持した群は喫煙判定が極めて高かった。

H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数			割 合	
		総数	非喫煙	喫煙	非喫煙	喫煙
40-64歳	H21はい - H24はい	6,572	5,911	661	89.9%	10.1%
	H21はい - H24いいえ	403	350	53	86.8%	13.2%
	H21いいえ - H24はい	450	382	68	84.9%	15.1%
	H21いいえ - H24いいえ	432	352	80	81.5%	18.5%
65-74歳	H21はい - H24はい	13,207	12,515	692	94.8%	5.2%
	H21はい - H24いいえ	1,163	1,070	93	92.0%	8.0%
	H21いいえ - H24はい	1,127	1,039	88	92.2%	7.8%
	H21いいえ - H24いいえ	960	875	85	91.1%	8.9%
75歳以上	H21はい - H24はい	8,608	8,325	283	96.7%	3.3%
	H21はい - H24いいえ	1,131	1,088	43	96.2%	3.8%
	H21いいえ - H24はい	997	964	33	96.7%	3.3%
	H21いいえ - H24いいえ	936	891	45	95.2%	4.8%
全 体	H21はい - H24はい	28,387	26,751	1,636	94.2%	5.8%
	H21はい - H24いいえ	2,697	2,508	189	93.0%	7.0%
	H21いいえ - H24はい	2,574	2,385	189	92.7%	7.3%
	H21いいえ - H24いいえ	2,328	2,118	210	91.0%	9.0%



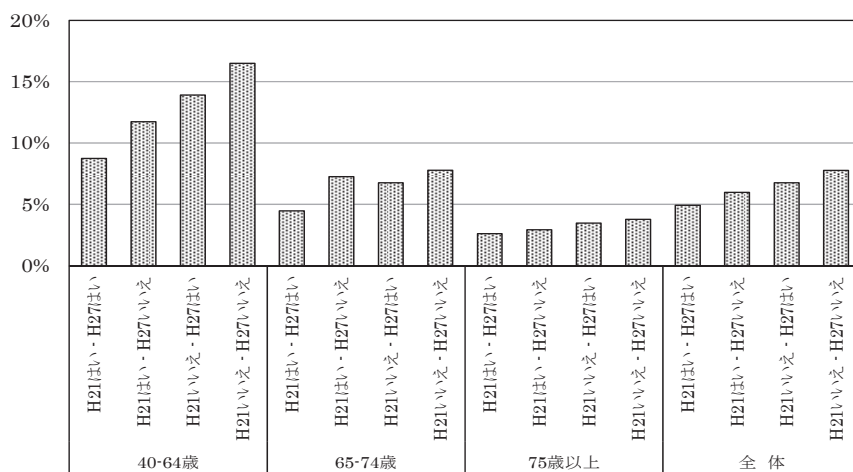
喫煙者の割合

② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度の喫煙判定

判定において平成21年度に「何でもかんで食べられる」と回答した群の27年度における喫煙判定としては、全体の階級では「はい」を維持した群に対し、「はい」から「いいえ」・「いいえ」から「はい」・「いいえ」を維持する階級になるにつれ喫煙判定が右肩上がりで上昇する傾向にあった。

40-64歳、75歳以上の階級においても同様の傾向があった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数			割 合	
		総数	非喫煙	喫煙	非喫煙	喫煙
40-64歳	H21はい・H27はい	6,534	5,962	572	91.2%	8.8%
	H21はい・H27いいえ	426	376	50	88.3%	11.7%
	H21いいえ・H27はい	460	396	64	86.1%	13.9%
	H21いいえ・H27いいえ	418	349	69	83.5%	16.5%
65-74歳	H21はい・H27はい	12,991	12,409	582	95.5%	4.5%
	H21はい・H27いいえ	1,268	1,176	92	92.7%	7.3%
	H21いいえ・H27はい	1,181	1,101	80	93.2%	6.8%
	H21いいえ・H27いいえ	885	816	69	92.2%	7.8%
75歳以上	H21はい・H27はい	8,334	8,115	219	97.4%	2.6%
	H21はい・H27いいえ	1,329	1,290	39	97.1%	2.9%
	H21いいえ・H27はい	1,003	968	35	96.5%	3.5%
	H21いいえ・H27いいえ	923	888	35	96.2%	3.8%
全 体	H21はい・H27はい	27,859	26,486	1,373	95.1%	4.9%
	H21はい・H27いいえ	3,023	2,842	181	94.0%	6.0%
	H21いいえ・H27はい	2,644	2,465	179	93.2%	6.8%
	H21いいえ・H27いいえ	2,226	2,053	173	92.2%	7.8%



喫煙者の割合

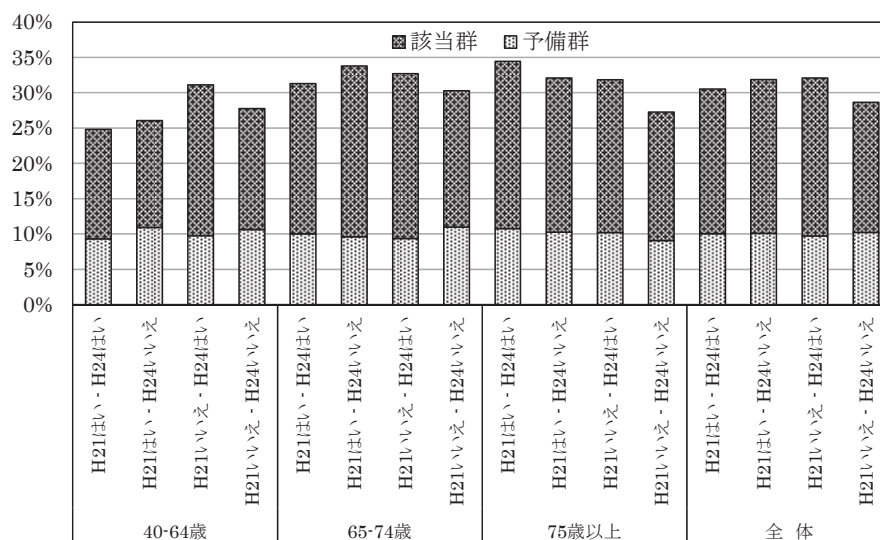
9 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別メタボリックシンドローム判定

① H21年度とH24年度の回答状況別変化別H24年度のメタボリックシンドローム判定

すべての年齢階級において、メタボリックシンドローム判定で予備群に相当する割合は10%前後であった。

75歳以上の群では、「はい」を維持した群が、「いいえ」を維持した群に比べてメタボリックシンドローム判定で該当群に相当する割合が高かった。

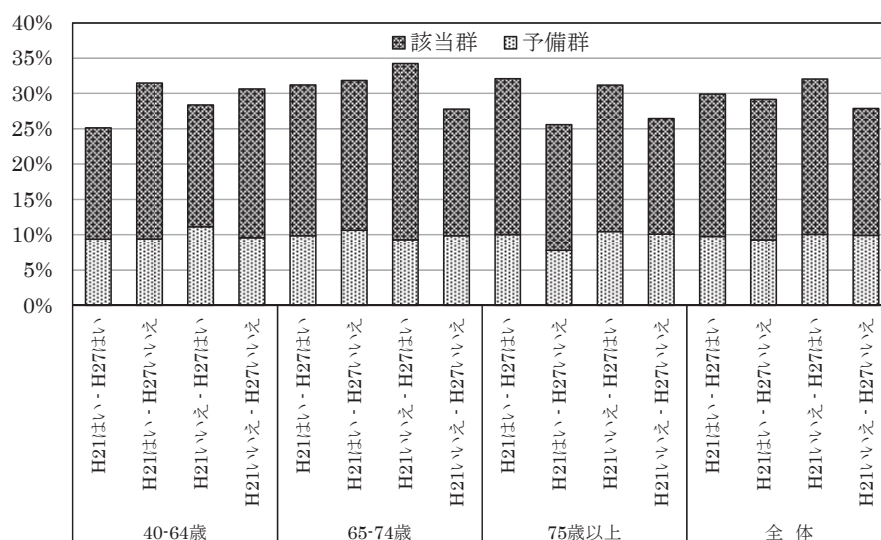
H21年度 年齢階級	H21、H24「何でもかんで食べられる」回答状況	H24年度 人数				割 合		
		総数	非該当	予備群	該当群	非該当	予備群	該当群
40-64歳	H21はい - H24はい	6,572	4,941	614	1,017	75.2%	9.3%	15.5%
	H21はい - H24いいえ	403	298	44	61	73.9%	10.9%	15.1%
	H21いいえ - H24はい	450	310	44	96	68.9%	9.8%	21.3%
	H21いいえ - H24いいえ	432	312	46	74	72.2%	10.6%	17.1%
65-74歳	H21はい - H24はい	12,656	8,695	1,270	2,691	68.7%	10.0%	21.3%
	H21はい - H24いいえ	1,112	736	107	269	66.2%	9.6%	24.2%
	H21いいえ - H24はい	1,067	718	100	249	67.3%	9.4%	23.3%
	H21いいえ - H24いいえ	899	627	99	173	69.7%	11.0%	19.2%
75歳以上	H21はい - H24はい	6,972	4,569	751	1,652	65.5%	10.8%	23.7%
	H21はい - H24いいえ	907	616	93	198	67.9%	10.3%	21.8%
	H21いいえ - H24はい	814	555	83	176	68.2%	10.2%	21.6%
	H21いいえ - H24いいえ	771	561	70	140	72.8%	9.1%	18.2%
全 体	H21はい - H24はい	26,200	18,205	2,635	5,360	69.5%	10.1%	20.5%
	H21はい - H24いいえ	2,422	1,650	244	528	68.1%	10.1%	21.8%
	H21いいえ - H24はい	2,331	1,583	227	521	67.9%	9.7%	22.4%
	H21いいえ - H24いいえ	2,102	1,500	215	387	71.4%	10.2%	18.4%



メタボリックシンドローム判定で該当群と予備群の割合

- ② H21年度とH27年度の回答状況別変化別H27年度のメタボリックシンドローム判定
 すべての年齢階級において、メタボリックシンドローム判定で予備群に相当する割合は10%前後であった。
 75歳以上の群では、「はい」を維持した群・「いいえ」から「はい」に転じた群に比べ、「いいえ」を維持した群・「はい」から「いいえ」に転じた群はメタボリックシンドローム判定で該当群に相当する割合が高かった。

H21年度 年齢階級	H21、H27「何でもかんで食べられる」回答状況	H27年度 人数				割 合		
		総数	非該当	予備群	該当群	非該当	予備群	該当群
40-64歳	H21はい・H27はい	6,534	4,890	612	1,032	74.8%	9.4%	15.8%
	H21はい・H27いいえ	426	292	40	94	68.5%	9.4%	22.1%
	H21いいえ・H27はい	458	328	51	79	71.6%	11.1%	17.2%
	H21いいえ・H27いいえ	418	290	40	88	69.4%	9.6%	21.1%
65-74歳	H21はい・H27はい	12,071	8,301	1,191	2,579	68.8%	9.9%	21.4%
	H21はい・H27いいえ	1,165	794	124	247	68.2%	10.6%	21.2%
	H21いいえ・H27はい	1,086	714	101	271	65.7%	9.3%	25.0%
	H21いいえ・H27いいえ	791	571	78	142	72.2%	9.9%	18.0%
75歳以上	H21はい・H27はい	7,068	4,800	707	1,561	67.9%	10.0%	22.1%
	H21はい・H27いいえ	1,141	849	89	203	74.4%	7.8%	17.8%
	H21いいえ・H27はい	843	580	88	175	68.8%	10.4%	20.8%
	H21いいえ・H27いいえ	782	575	79	128	73.5%	10.1%	16.4%
全 体	H21はい・H27はい	25,673	17,991	2,510	5,172	70.1%	9.8%	20.1%
	H21はい・H27いいえ	2,732	1,935	253	544	70.8%	9.3%	19.9%
	H21いいえ・H27はい	2,387	1,622	240	525	68.0%	10.1%	22.0%
	H21いいえ・H27いいえ	1,991	1,436	197	358	72.1%	9.9%	18.0%



メタボリックシンドローム判定で該当群と予備群の割合

まとめ・考察（Ⅰ）

- 平成 21 年度の特定健診受診者で歯科質問項目「何でもかんで食べられる」の回答別 3 年後と 6 年後の同項目回答状況変化、ならびに同状況変化別医療費等の比較
3 年後および 6 年後の医療費全体、医科医療費、歯科医療費、調剤では、「はい」を維持した群に対し「はい」から「いいえ」に転じた群および「いいえ」を維持した噛めない状態にある群はすべての医療費において増加する傾向にある。
噛めない事が医療費の増加につながる事が示唆される。
- 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別 BMI 判定
BMI 判定において平成 21 年度から 24 年度および 27 年の変化はすべての階級において「いいえ」を維持した群はその他の群に対し BMI25 以下の割合が高い。
一見健康におもわれるが厚生労働省における「日本人の食事摂取基準（2015 年版）策定検討会報告書¹⁾」において年齢が高くなるほど栄養状態が悪い人の割合が増え、筋肉量の減少（サルコペニア）の危険性高まることが報告されている。
また、第 5 回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会²⁾（厚生労働省 2016 年 4 月 5 日）では腹囲と BMI が共に基準値未満であってもリスクファクターを有すると心血管疾患のリスクが上昇する事が示されている。
以上の事から特に 75 歳以上に BMI25 以下の割合が顕著に高く歯科的に噛めない患者に対しての加療と共にフレイルの観点から保健指導を充実する必要があるとおもわれる。
- 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別腹囲判定
65-74 歳、75 歳以上、全体の階級において「いいえ」を維持した群では腹囲の基準未満の方の割合が高い。一見健康におもわれるが第 5 回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会²⁾（厚生労働省 2016 年 4 月 5 日）において腹囲と BMI が共に基準値未満であってもリスクファクターを有すると心血管疾患のリスクが上昇する事が示されている。以上の事から歯科的に噛めない患者に対しての加療と共にフレイルの観点から保健指導を充実する必要があるとおもわれる。
- 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別 HbA1c 判定
3 年後および 6 年後の変化のいずれも噛めない状態の群は、基準値未満の割合が高い傾向にある。
一見健康に思われるが HbA1c が低すぎると出血、溶血、脾臓機能亢進等の疾患が疑われる。また糖尿病等の疾患がある場合、自己判断で治癒したとおもい治療を中断してしまうことがあり警鐘が必要とおもわれる。
- 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別尿糖判定
判定において平成 21 年度に「何でもかんで食べられる」と回答した方の 24 年度における尿糖判定の変化としては、全体、40-64 歳、および 65-74 歳の階級において「はい」を維持する群に対して「いいえ」から「はい」に転じた群は尿糖判定結果が高い傾向にある。噛めるように変化する事は良い事だが生活習慣病においては充実した保健指導が必要だとおもわれる。

● 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別喫煙判定

3年後および6年後の変化としては、「はい」を維持した群に比べ「いいえ」を維持した群は極めて喫煙判定が高かったことから、喫煙と歯周病と咬合の崩壊に関連があるのではないかと推測する。また「はい」を維持した群は健康感が高いのではないかと推測する。

● 「何でもかんで食べられる」の年齢階級別回答状況別変化別メタボリックシンドローム判定

メタボリックシンドローム判定で予備群に相当する割合は10%前後であった。
75歳以上の群では、「はい」を維持した群が、「いいえ」を維持した群に比べてメタボリックシンドローム判定で該当群に相当する割合が高い。噛めるように変化することは良い事だが生活習慣病においては充実した保健指導が必要だとおもわれる。

特定健診における調査項目は高い値ばかり注目されてきたが、昨今フレイルの観点から栄養摂取率の低下と全身疾患の関連が注目されてきている。

噛めない事が医療費の増加につながる事が示唆される結果となったが、この中で噛めない群に対して関連のある傾向として肥満傾向が低かった事、腹囲の基準値未満が多かった事、HbA1c基準値未満が多かった。これらは栄養摂取率の低下が関与しているとおもわれる。この群はフレイル期に移行しやすいと推測されるか、もしくはすでにフレイル期にある群であるかもしれない。歯科界はこれらの群をスクリーニングしフレイルの予防として保健指導や治療を通して積極的に介入する必要があると考える。

参考資料

- 1) “＜参考資料1 対象特性＞高齢者“.[「日本人の食事摂取基準(2015年版)策定検討会」報告書,厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000041824.html>
- 2) “腹囲(ウエスト周囲長)に関するエビデンス”. 「第5回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会」,厚生労働省
<https://nk.jiho.jp/servlet/nk/release/pdf/1226754323114>

Ⅱ 平成21年度歯科実態状況別（現在歯数分類別、歯周病分類別、歯科健診受診頻度別）3年後と6年後の要介護度別サービス受給状況

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

平成21年5月末日時点で香川県内の40歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で同月中に歯科を受診した22,809人のうち、平成27年度までに死亡した者を除いた20,240人を対象とした。

香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成24年度と平成27年度の介護給付費データから、要支援・要介護に関する情報を入手した。匿名化した個人コードを用いて、歯科実態データと介護給付費データを紐つけた。

2 現在歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法

- ① 歯科レセプトの傷病名部位欄に、香川県歯科医師会員が現在歯数及び歯周病の程度、歯科健診受診頻度を記載した。
- ② 現在歯数は、智歯は含み、C4は除外した。
現在歯数を基に「0～4歯」「5～9歯」「10～14歯」「15歯～19歯」「20歯以上」の5分類で分析した。
- ③ 歯周病の程度は、抜歯部位以外の最も重症な部位について、下の判定表を参考に、歯槽骨の吸収程度（X線撮影）、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度（Miller分類）、根分岐部病変（Lindhe分類）などを総合的に考慮して4段階に分類した。
歯周病のないものはP- を記載し、軽度P1、中程度P2、重度P3と記載した。現在歯数が0のものは歯周病の程度は記載せず、集計時に無歯とし、P- ～P3ならびに無歯の5分類で分析した。

歯周病	ポケット	歯の動揺	骨吸収（歯根長の）	根分岐病変
軽度 「P1」	3～5mm	0～1度	1/3 以下	なし
中等度「P2」	4～7mm	1～2度	1/3～1/2	軽度
重度 「P3」	6mm以上	2～3度	1/2以上	2～3度

- ④ 歯科健診受診頻度は、平成20年6月～平成21年5月に歯科健診を受診した回数を記載した。歯科健診とは、治療目的ではなく歯の健康維持のため歯科医院等で口腔内診査を受け、状況に応じて指導やPMTC等のメンテナンスを行っていることで、歯周治療終了後のSPTも含めた。また、1回の歯科健診で、一連の処置等により複数の受診日数がある場合でも、歯科健診の回数としては1回と数えた。

二 調査・分析結果

1 平成 21 年度の現在歯数分類別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

① 平成 21 年度の現在歯数分類別、24 年度の要介護度別サービス受給者数・率

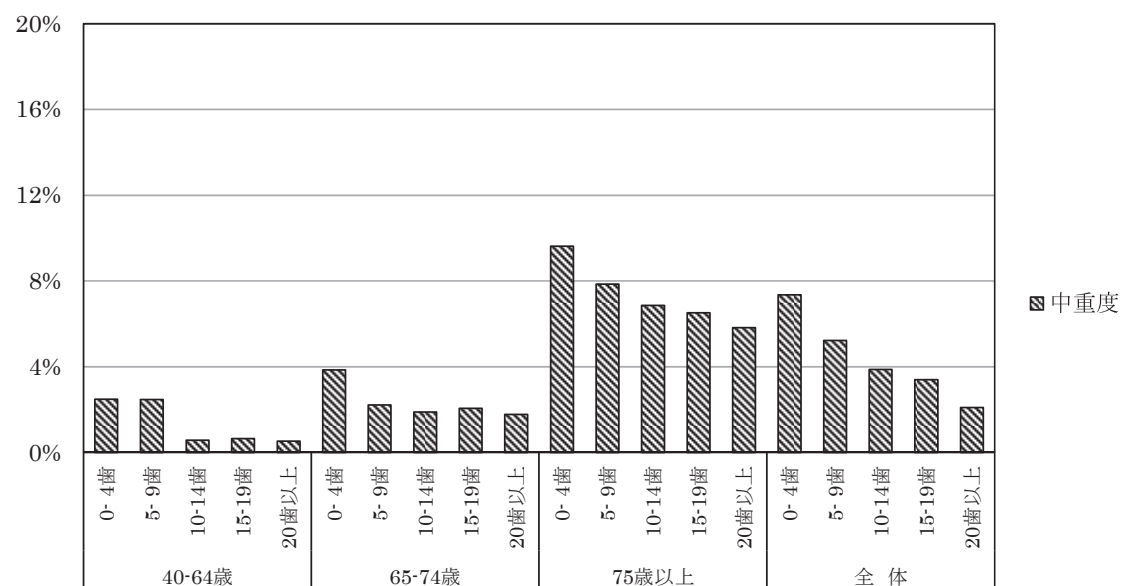
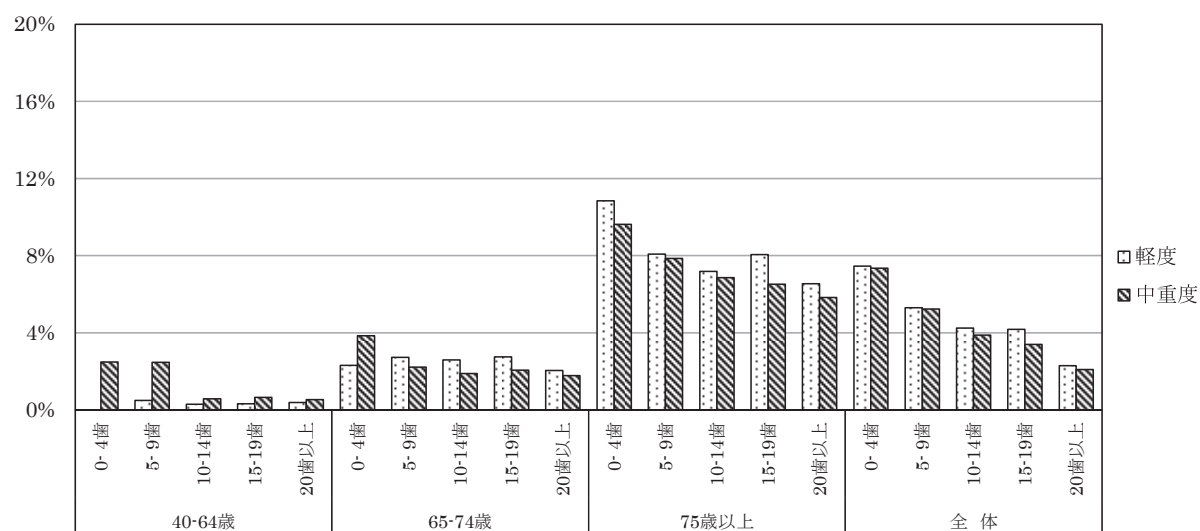
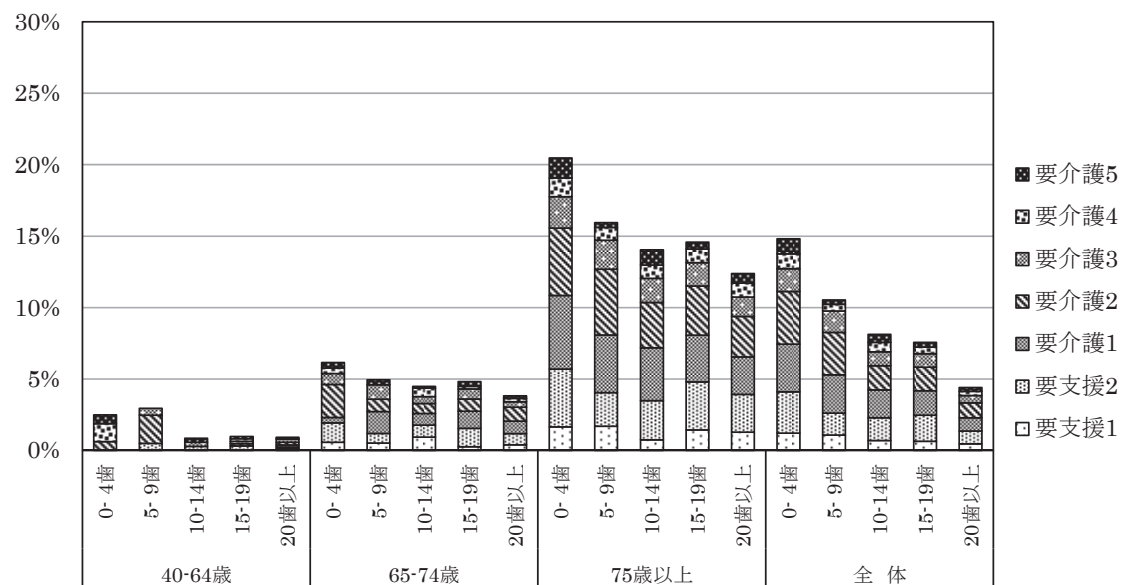
65-74 歳と 75 歳以上の年齢階級において、現在歯数が少ないほど介護サービス受給者率が高かった。

特に 65-74 歳においての介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、平成 21 年度現在歯数 0-4 歯群は中重度の割合が高く、現在歯数 5 歯以上のすべての群は軽度の割合が高かった。また、40-64 歳の年齢階級においてはすべての現在歯数分類で中重度の割合が高く、全体と 75 歳以上の年齢階級においてはすべて軽度の割合が高かった。

要介護 5 ではすべての年齢階級において、平成 21 年度現在歯数 0-4 歯群の介護サービス受給者率が高かった。

H21年度		H24年度 人数								
年齢階級	現在歯分類	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0- 4歯	161	157	0	0	0	1	0	2	1
	5- 9歯	203	197	0	1	0	4	1	0	0
	10-14歯	346	343	0	1	0	0	1	0	1
	15-19歯	619	613	0	2	0	1	1	1	1
	20歯以上	4,661	4,618	6	5	7	9	10	1	5
65-74歳	0- 4歯	520	488	3	7	2	12	4	2	2
	5- 9歯	587	558	3	4	9	5	6	0	2
	10-14歯	850	812	8	7	7	6	4	5	1
	15-19歯	1,163	1,107	3	15	14	10	8	2	4
	20歯以上	4,738	4,557	19	37	41	46	18	12	8
75歳以上	0- 4歯	1,143	909	19	46	59	54	25	15	16
	5- 9歯	891	749	15	21	36	41	18	8	3
	10-14歯	947	814	7	26	35	30	16	9	10
	15-19歯	1,043	891	15	35	34	36	17	10	5
	20歯以上	2,368	2,075	30	63	62	67	32	23	16
全 体	0- 4歯	1,824	1,554	22	53	61	67	29	19	19
	5- 9歯	1,681	1,504	18	26	45	50	25	8	5
	10-14歯	2,143	1,969	15	34	42	36	21	14	12
	15-19歯	2,825	2,611	18	52	48	47	26	13	10
	20歯以上	11,767	11,250	55	105	110	122	60	36	29

H21年度		割 合							
年齢階級	現在歯分類	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0- 4歯	97.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.2%	0.6%
	5- 9歯	97.0%	0.0%	0.5%	0.0%	2.0%	0.5%	0.0%	0.0%
	10-14歯	99.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%
	15-19歯	99.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
	20歯以上	99.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%
65-74歳	0- 4歯	93.8%	0.6%	1.3%	0.4%	2.3%	0.8%	0.4%	0.4%
	5- 9歯	95.1%	0.5%	0.7%	1.5%	0.9%	1.0%	0.0%	0.3%
	10-14歯	95.5%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.5%	0.6%	0.1%
	15-19歯	95.2%	0.3%	1.3%	1.2%	0.9%	0.7%	0.2%	0.3%
	20歯以上	96.2%	0.4%	0.8%	0.9%	1.0%	0.4%	0.3%	0.2%
75歳以上	0- 4歯	79.5%	1.7%	4.0%	5.2%	4.7%	2.2%	1.3%	1.4%
	5- 9歯	84.1%	1.7%	2.4%	4.0%	4.6%	2.0%	0.9%	0.3%
	10-14歯	86.0%	0.7%	2.7%	3.7%	3.2%	1.7%	1.0%	1.1%
	15-19歯	85.4%	1.4%	3.4%	3.3%	3.5%	1.6%	1.0%	0.5%
	20歯以上	87.6%	1.3%	2.7%	2.6%	2.8%	1.4%	1.0%	0.7%
全 体	0- 4歯	85.2%	1.2%	2.9%	3.3%	3.7%	1.6%	1.0%	1.0%
	5- 9歯	89.5%	1.1%	1.5%	2.7%	3.0%	1.5%	0.5%	0.3%
	10-14歯	91.9%	0.7%	1.6%	2.0%	1.7%	1.0%	0.7%	0.6%
	15-19歯	92.4%	0.6%	1.8%	1.7%	1.7%	0.9%	0.5%	0.4%
	20歯以上	95.6%	0.5%	0.9%	0.9%	1.0%	0.5%	0.3%	0.2%



② 平成 21 年度の現在歯数分類別、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

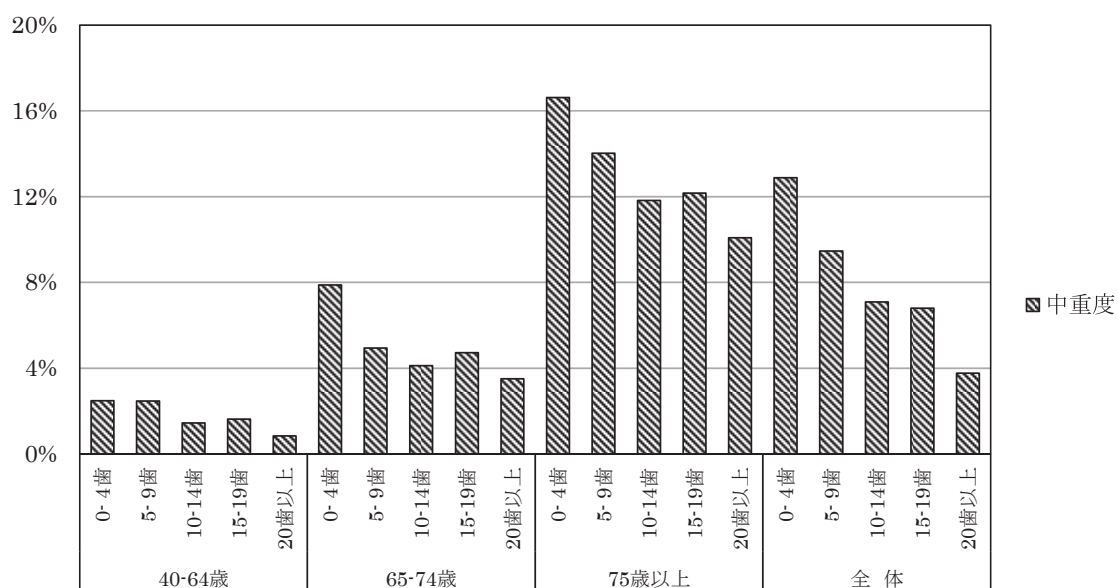
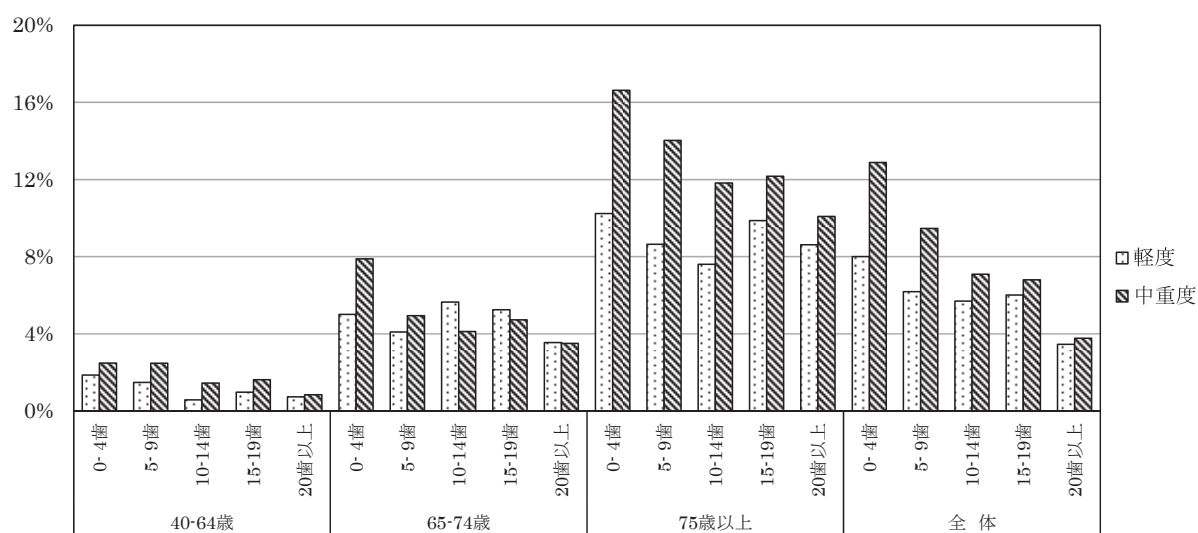
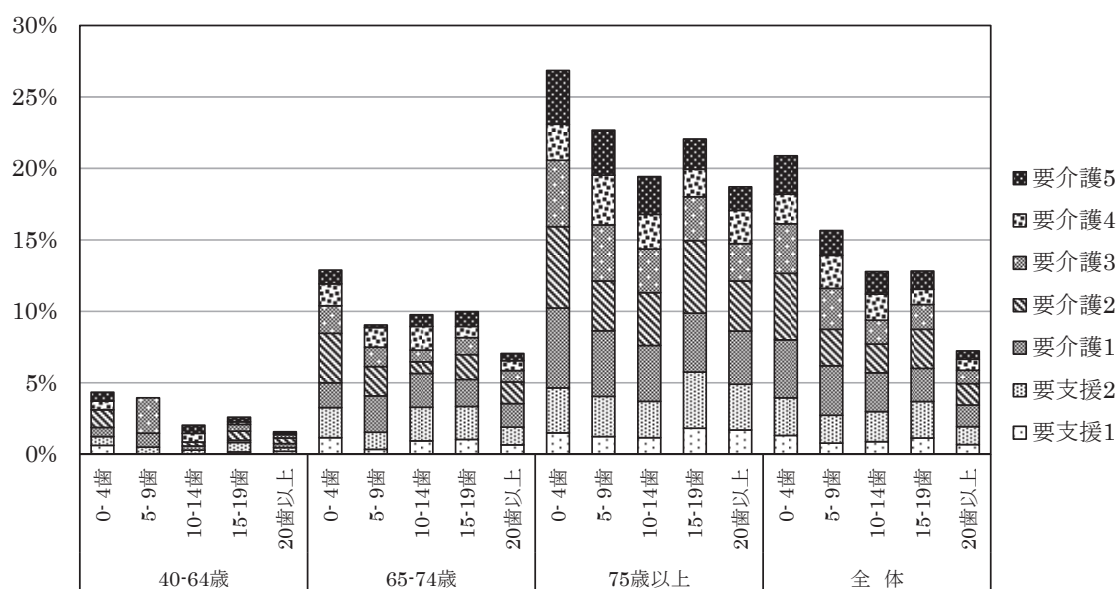
すべての年齢階級において、現在歯数が少ないほど介護サービス受給者率が高かった。

特に 65-74 歳における介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、平成 21 年度現在歯数 0-4 歯、5-9 歯群は、中重度の割合が高く、現在歯数 10 歯以上のすべての群は軽度の割合が高かった。また全体と 40-64 歳と 75 歳以上においては、すべての現在歯数分類で中重度の割合が高かった。要介護 5 ではすべての年齢階級において、平成 21 年度現在歯数 0-4 歯群の介護サービス受給者率が高かった。

全体においては、すべての要介護度で平成 21 年度現在歯数 20 歯以上群の介護サービス受給者率が低かった。

H21年度		H27年度 人数								
年齢階級	現在歯分類	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0- 4歯	161	154	1	1	1	2	0	1	1
	5- 9歯	203	195	0	1	2	0	5	0	0
	10-14歯	346	339	0	1	1	1	0	2	2
	15-19歯	619	603	1	4	1	4	3	1	2
	20歯以上	4,661	4,588	9	12	13	19	11	4	5
65-74歳	0- 4歯	520	453	6	11	9	18	10	8	5
	5- 9歯	587	534	2	7	15	12	8	8	1
	10-14歯	850	767	8	20	20	7	7	14	7
	15-19歯	1,163	1,047	12	27	22	20	14	9	12
	20歯以上	4,738	4,404	31	59	78	72	37	33	24
75歳以上	0- 4歯	1,143	836	17	36	64	65	53	29	43
	5- 9歯	891	689	11	25	41	31	35	31	28
	10-14歯	947	763	11	24	37	35	29	23	25
	15-19歯	1,043	813	19	41	43	53	32	20	22
	20歯以上	2,368	1,925	40	76	88	83	62	55	39
全 体	0- 4歯	1,824	1,443	24	48	74	85	63	38	49
	5- 9歯	1,681	1,418	13	33	58	43	48	39	29
	10-14歯	2,143	1,869	19	45	58	43	36	39	34
	15-19歯	2,825	2,463	32	72	66	77	49	30	36
	20歯以上	11,767	10,917	80	147	179	174	110	92	68

H21年度		割 合							
年齢階級	現在歯分類	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0- 4歯	95.7%	0.6%	0.6%	0.6%	1.2%	0.0%	0.6%	0.6%
	5- 9歯	96.1%	0.0%	0.5%	1.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%
	10-14歯	98.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.6%	0.6%
	15-19歯	97.4%	0.2%	0.6%	0.2%	0.6%	0.5%	0.2%	0.3%
	20歯以上	98.4%	0.2%	0.3%	0.3%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%
65-74歳	0- 4歯	87.1%	1.2%	2.1%	1.7%	3.5%	1.9%	1.5%	1.0%
	5- 9歯	91.0%	0.3%	1.2%	2.6%	2.0%	1.4%	1.4%	0.2%
	10-14歯	90.2%	0.9%	2.4%	2.4%	0.8%	0.8%	1.6%	0.8%
	15-19歯	90.0%	1.0%	2.3%	1.9%	1.7%	1.2%	0.8%	1.0%
	20歯以上	93.0%	0.7%	1.2%	1.6%	1.5%	0.8%	0.7%	0.5%
75歳以上	0- 4歯	73.1%	1.5%	3.1%	5.6%	5.7%	4.6%	2.5%	3.8%
	5- 9歯	77.3%	1.2%	2.8%	4.6%	3.5%	3.9%	3.5%	3.1%
	10-14歯	80.6%	1.2%	2.5%	3.9%	3.7%	3.1%	2.4%	2.6%
	15-19歯	77.9%	1.8%	3.9%	4.1%	5.1%	3.1%	1.9%	2.1%
	20歯以上	81.3%	1.7%	3.2%	3.7%	3.5%	2.6%	2.3%	1.6%
全 体	0- 4歯	79.1%	1.3%	2.6%	4.1%	4.7%	3.5%	2.1%	2.7%
	5- 9歯	84.4%	0.8%	2.0%	3.5%	2.6%	2.9%	2.3%	1.7%
	10-14歯	87.2%	0.9%	2.1%	2.7%	2.0%	1.7%	1.8%	1.6%
	15-19歯	87.2%	1.1%	2.5%	2.3%	2.7%	1.7%	1.1%	1.3%
	20歯以上	92.8%	0.7%	1.2%	1.5%	1.5%	0.9%	0.8%	0.6%



2 平成 21 年度の歯周病分類別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

① 平成 21 年度の歯周病分類別、24 年度の要介護度別サービス受給者数・率

すべての年齢階級において、平成 21 年度歯周病分類無歯群の介護サービス受給者率が高かった。

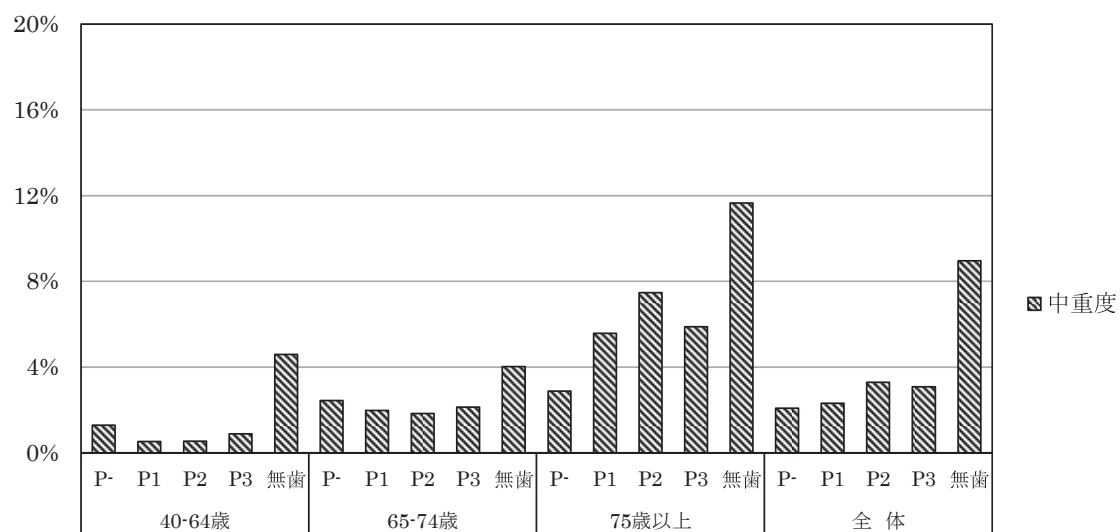
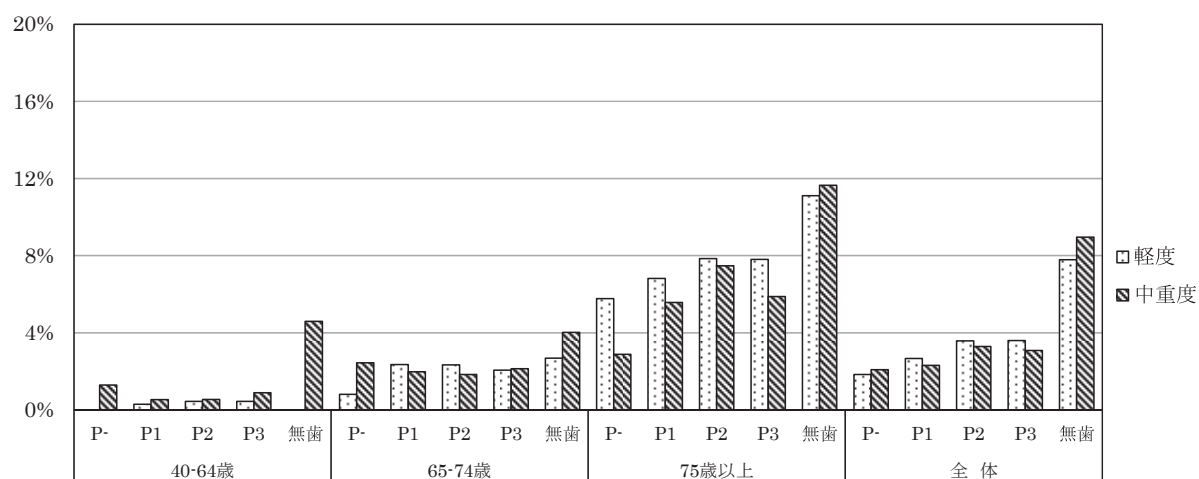
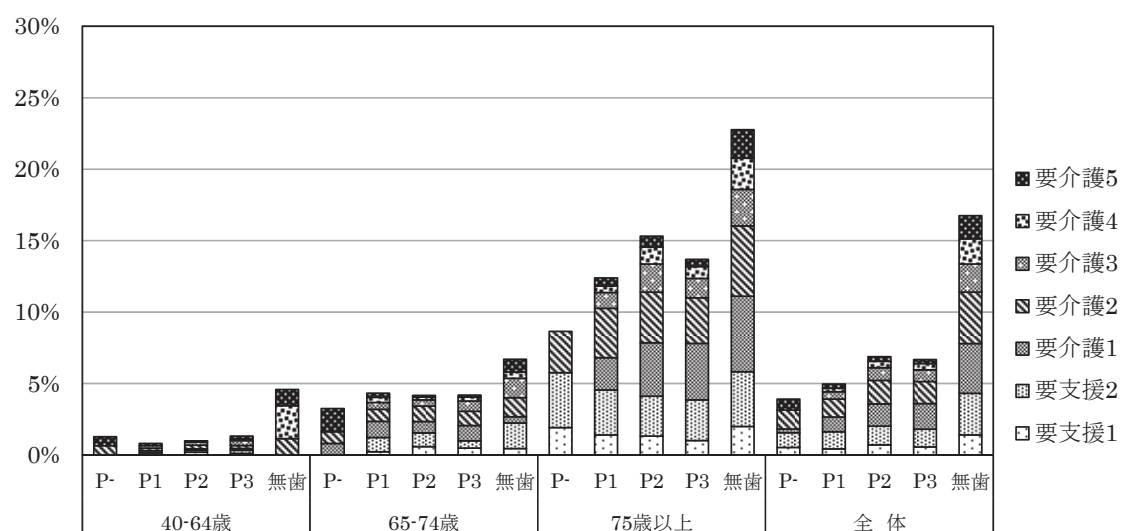
特に全体と 75 歳以上の年齢階級においては、すべての要介護度で無歯群の介護サービス受給者率が高かった。

また、平成 21 年度歯周病分類 P-、P1、P2 と病状の悪化に比例して介護サービス受給者率も高くなった。ただし、歯周病分類 P3 の介護サービス受給者率は歯周病分類 P2 と比較して低かった。

65-74 歳における介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、平成 21 年度歯周病分類 P-、無歯群は中重度の割合が高く、歯周病分類 P1、P2 群は軽度の割合が高かった。また 75 歳以上においては無歯群のみ中重度の割合が高く、そのほかは軽度の割合が高かった。

H21年度		H24年度 人数								
年齢階級	歯周病分類	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	P-	156	154	0	0	0	1	0	0	1
	P1	2,095	2,078	0	3	3	4	4	0	3
	P2	2,750	2,723	5	4	3	7	6	1	1
	P3	902	890	1	2	1	2	3	1	2
	無歯	87	83	0	0	0	1	0	2	1
65-74歳	P-	123	119	0	0	1	1	0	0	2
	P1	2,128	2,036	5	21	24	18	10	8	6
	P2	3,976	3,810	23	38	32	43	17	8	5
	P3	1,407	1,348	7	7	15	14	10	4	2
	無歯	224	209	1	4	1	3	3	1	2
75歳以上	P-	104	95	2	4	0	3	0	0	0
	P1	1,363	1,194	19	43	31	47	15	6	8
	P2	3,185	2,697	42	89	119	113	63	37	25
	P3	1,191	1,028	12	34	47	38	16	10	6
	無歯	549	424	11	21	29	27	14	12	11
全 体	P-	383	368	2	4	1	5	0	0	3
	P1	5,586	5,308	24	67	58	69	29	14	17
	P2	9,911	9,230	70	131	154	163	86	46	31
	P3	3,500	3,266	20	43	63	54	29	15	10
	無歯	860	716	12	25	30	31	17	15	14

H21年度		割 合							
年齢階級	歯周病分類	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	P-	98.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%
	P1	99.2%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%
	P2	99.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%
	P3	98.7%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%
	無歯	95.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	2.3%	1.1%
65-74歳	P-	96.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%
	P1	95.7%	0.2%	1.0%	1.1%	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%
	P2	95.8%	0.6%	1.0%	0.8%	1.1%	0.4%	0.2%	0.1%
	P3	95.8%	0.5%	0.5%	1.1%	1.0%	0.7%	0.3%	0.1%
	無歯	93.3%	0.4%	1.8%	0.4%	1.3%	1.3%	0.4%	0.9%
75歳以上	P-	91.3%	1.9%	3.8%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	P1	87.6%	1.4%	3.2%	2.3%	3.4%	1.1%	0.4%	0.6%
	P2	84.7%	1.3%	2.8%	3.7%	3.5%	2.0%	1.2%	0.8%
	P3	86.3%	1.0%	2.9%	3.9%	3.2%	1.3%	0.8%	0.5%
	無歯	77.2%	2.0%	3.8%	5.3%	4.9%	2.6%	2.2%	2.0%
全 体	P-	96.1%	0.5%	1.0%	0.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.8%
	P1	95.0%	0.4%	1.2%	1.0%	1.2%	0.5%	0.3%	0.3%
	P2	93.1%	0.7%	1.3%	1.6%	1.6%	0.9%	0.5%	0.3%
	P3	93.3%	0.6%	1.2%	1.8%	1.5%	0.8%	0.4%	0.3%
	無歯	83.3%	1.4%	2.9%	3.5%	3.6%	2.0%	1.7%	1.6%



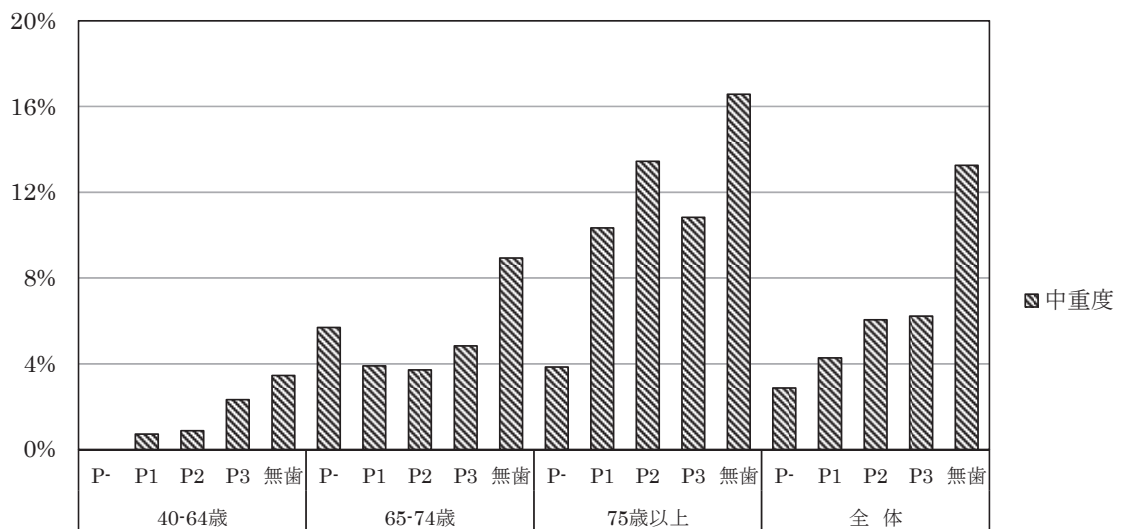
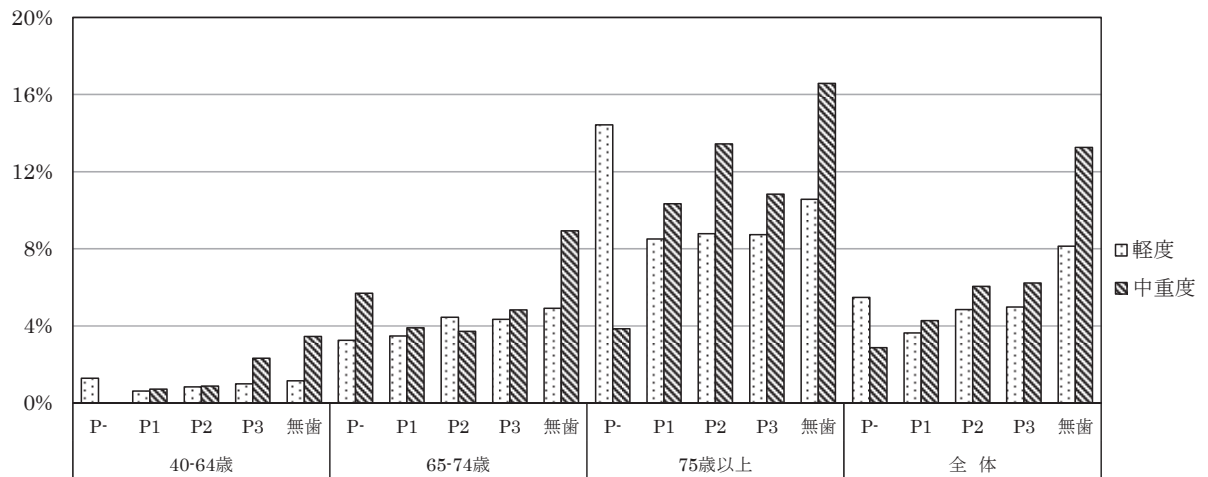
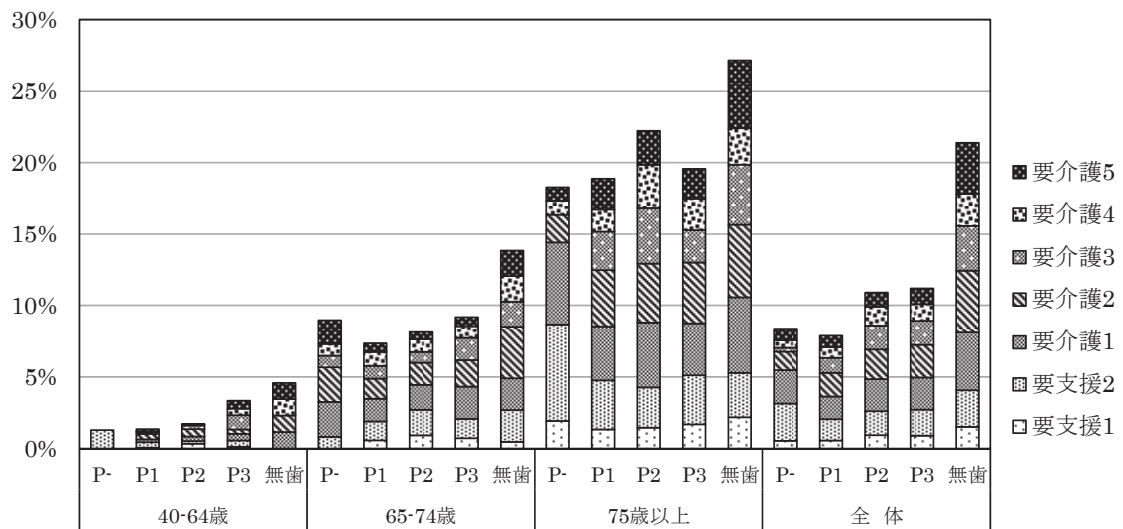
② 平成 21 年度の歯周病分類別、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

全体において、すべての要介護度で平成 21 年度歯周病分類無歯群の介護サービス受給者率が高かった。

全体と 40-64 歳と 75 歳以上の年齢階級においての介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、平成 21 年度歯周病分類 P1、P2、P3、無歯群は中重度の割合が高く、歯周病分類 P- 群のみは軽度の割合が高かった。

H21年度		H27年度 人数								
年齢階級	歯周病分類	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	P-	156	154	0	2	0	0	0	0	0
	P1	2,095	2,067	1	8	4	8	3	1	3
	P2	2,750	2,703	9	5	9	14	7	2	1
	P3	902	872	1	4	4	3	9	4	5
	無歯	87	83	0	0	1	1	0	1	1
65-74歳	P-	123	112	0	1	3	3	1	1	2
	P1	2,128	1,971	12	28	34	30	19	21	13
	P2	3,976	3,651	36	71	70	62	30	35	21
	P3	1,407	1,278	10	19	32	26	22	11	9
	無歯	224	193	1	5	5	8	4	4	4
75歳以上	P-	104	85	2	7	6	2	0	1	1
	P1	1,363	1,106	18	47	51	54	37	21	29
	P2	3,185	2,477	46	90	144	132	124	96	76
	P3	1,191	958	20	41	43	51	27	26	25
	無歯	549	400	12	17	29	28	23	14	26
全 体	P-	383	351	2	10	9	5	1	2	3
	P1	5,586	5,144	31	83	89	92	59	43	45
	P2	9,911	8,831	91	166	223	208	161	133	98
	P3	3,500	3,108	31	64	79	80	58	41	39
	無歯	860	676	13	22	35	37	27	19	31

H21年度		割 合							
年齢階級	歯周病分類	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	P-	98.7%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	P1	98.7%	0.0%	0.4%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%	0.1%
	P2	98.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%
	P3	96.7%	0.1%	0.4%	0.4%	0.3%	1.0%	0.4%	0.6%
	無歯	95.4%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%
65-74歳	P-	91.1%	0.0%	0.8%	2.4%	2.4%	0.8%	0.8%	1.6%
	P1	92.6%	0.6%	1.3%	1.6%	1.4%	0.9%	1.0%	0.6%
	P2	91.8%	0.9%	1.8%	1.8%	1.6%	0.8%	0.9%	0.5%
	P3	90.8%	0.7%	1.4%	2.3%	1.8%	1.6%	0.8%	0.6%
	無歯	86.2%	0.4%	2.2%	2.2%	3.6%	1.8%	1.8%	1.8%
75歳以上	P-	81.7%	1.9%	6.7%	5.8%	1.9%	0.0%	1.0%	1.0%
	P1	81.1%	1.3%	3.4%	3.7%	4.0%	2.7%	1.5%	2.1%
	P2	77.8%	1.4%	2.8%	4.5%	4.1%	3.9%	3.0%	2.4%
	P3	80.4%	1.7%	3.4%	3.6%	4.3%	2.3%	2.2%	2.1%
	無歯	72.9%	2.2%	3.1%	5.3%	5.1%	4.2%	2.6%	4.7%
全 体	P-	91.6%	0.5%	2.6%	2.3%	1.3%	0.3%	0.5%	0.8%
	P1	92.1%	0.6%	1.5%	1.6%	1.6%	1.1%	0.8%	0.8%
	P2	89.1%	0.9%	1.7%	2.3%	2.1%	1.6%	1.3%	1.0%
	P3	88.8%	0.9%	1.8%	2.3%	2.3%	1.7%	1.2%	1.1%
	無歯	78.6%	1.5%	2.6%	4.1%	4.3%	3.1%	2.2%	3.6%



3 平成 21 年度の歯科健診頻度別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

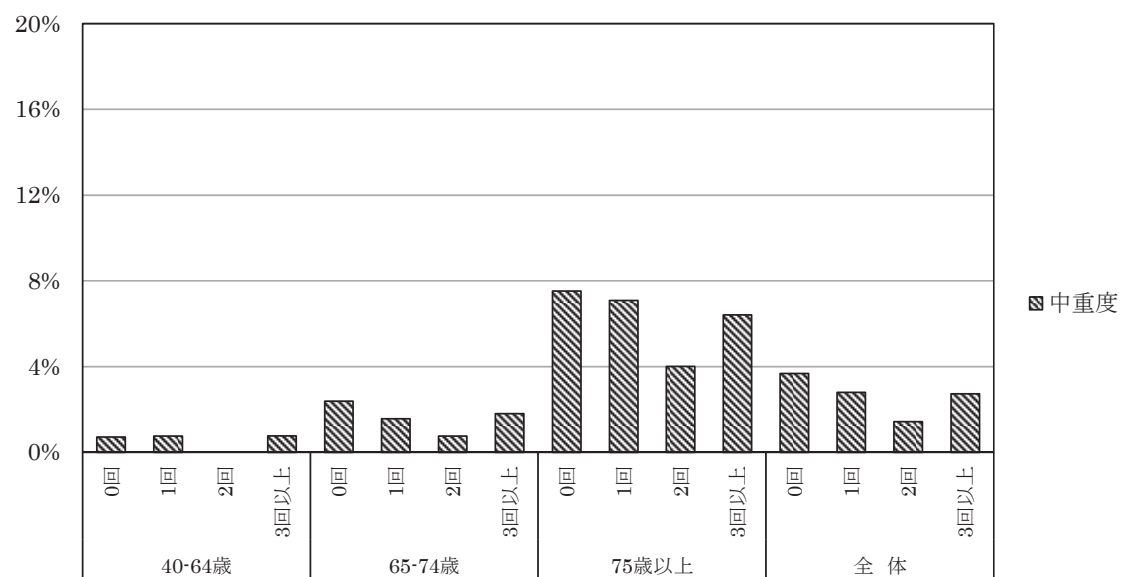
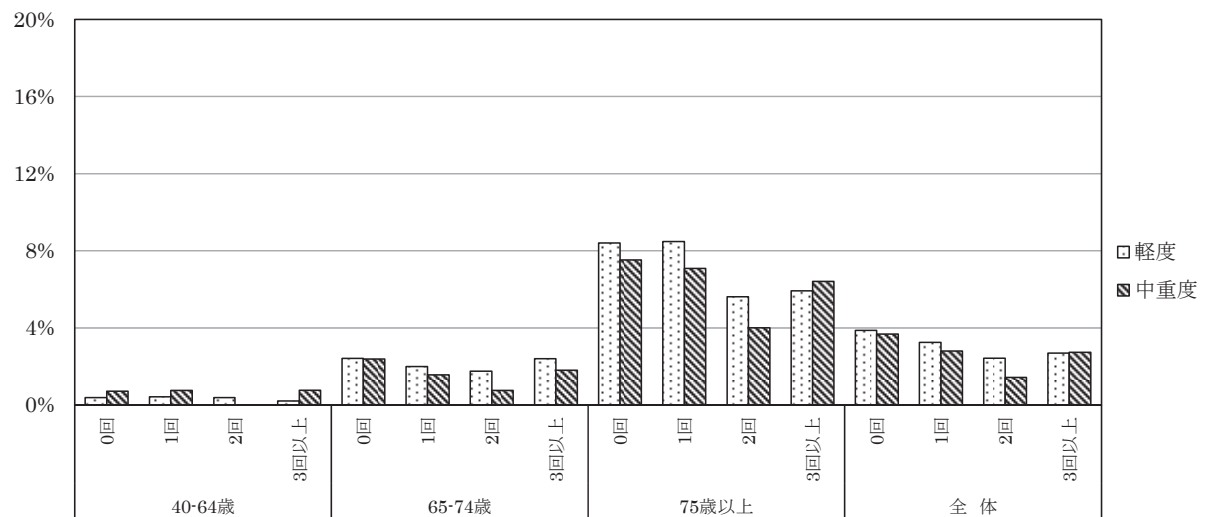
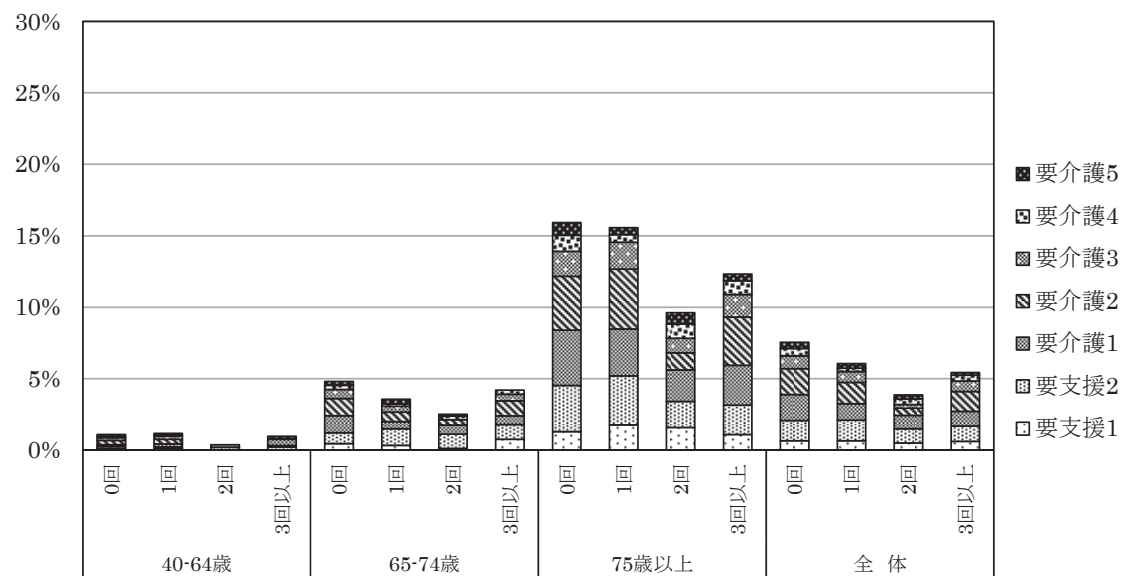
① 平成 21 年度の歯科健診頻度別、24 年度の要介護度別サービス受給者数・率

全体と 65-74 歳と 75 歳以上の年齢階級において、平成 21 年度歯科健診受診頻度 0 回群の介護サービス受給者率が高かった。

全体においての要介護 5 については、平成 21 年度歯科健診受診頻度が少なくなるにつれて介護サービス受給者率が高くなった。

H21年度		H24年度 人数								
年齢階級	健診受診頻度	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0回	3,632	3,592	5	5	4	11	7	3	5
	1回	928	917	1	1	2	3	2	1	1
	2回	517	515	0	1	1	0	0	0	0
	3回以上	913	904	0	2	0	1	4	0	2
65-74歳	0回	4,516	4,299	21	34	54	54	29	13	12
	1回	1,209	1,166	4	14	6	8	5	2	4
	2回	799	779	1	8	5	3	0	2	1
	3回以上	1,334	1,278	10	14	8	14	6	4	0
75歳以上	0回	4,276	3,595	55	138	166	161	75	48	38
	1回	790	667	14	27	26	33	15	4	4
	2回	499	451	8	9	11	6	5	5	4
	3回以上	827	725	9	17	23	28	13	8	4
全 体	0回	12,424	11,486	81	177	224	226	111	64	55
	1回	2,927	2,750	19	42	34	44	22	7	9
	2回	1,815	1,745	9	18	17	9	5	7	5
	3回以上	3,074	2,907	19	33	31	43	23	12	6

H21年度		割 合							
年齢階級	健診受診頻度	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0回	98.9%	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%
	1回	98.8%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%
	2回	99.6%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3回以上	99.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.4%	0.0%	0.2%
65-74歳	0回	95.2%	0.5%	0.8%	1.2%	1.2%	0.6%	0.3%	0.3%
	1回	96.4%	0.3%	1.2%	0.5%	0.7%	0.4%	0.2%	0.3%
	2回	97.5%	0.1%	1.0%	0.6%	0.4%	0.0%	0.3%	0.1%
	3回以上	95.8%	0.7%	1.0%	0.6%	1.0%	0.4%	0.3%	0.0%
75歳以上	0回	84.1%	1.3%	3.2%	3.9%	3.8%	1.8%	1.1%	0.9%
	1回	84.4%	1.8%	3.4%	3.3%	4.2%	1.9%	0.5%	0.5%
	2回	90.4%	1.6%	1.8%	2.2%	1.2%	1.0%	1.0%	0.8%
	3回以上	87.7%	1.1%	2.1%	2.8%	3.4%	1.6%	1.0%	0.5%
全 体	0回	92.5%	0.7%	1.4%	1.8%	1.8%	0.9%	0.5%	0.4%
	1回	94.0%	0.6%	1.4%	1.2%	1.5%	0.8%	0.2%	0.3%
	2回	96.1%	0.5%	1.0%	0.9%	0.5%	0.3%	0.4%	0.3%
	3回以上	94.6%	0.6%	1.1%	1.0%	1.4%	0.7%	0.4%	0.2%



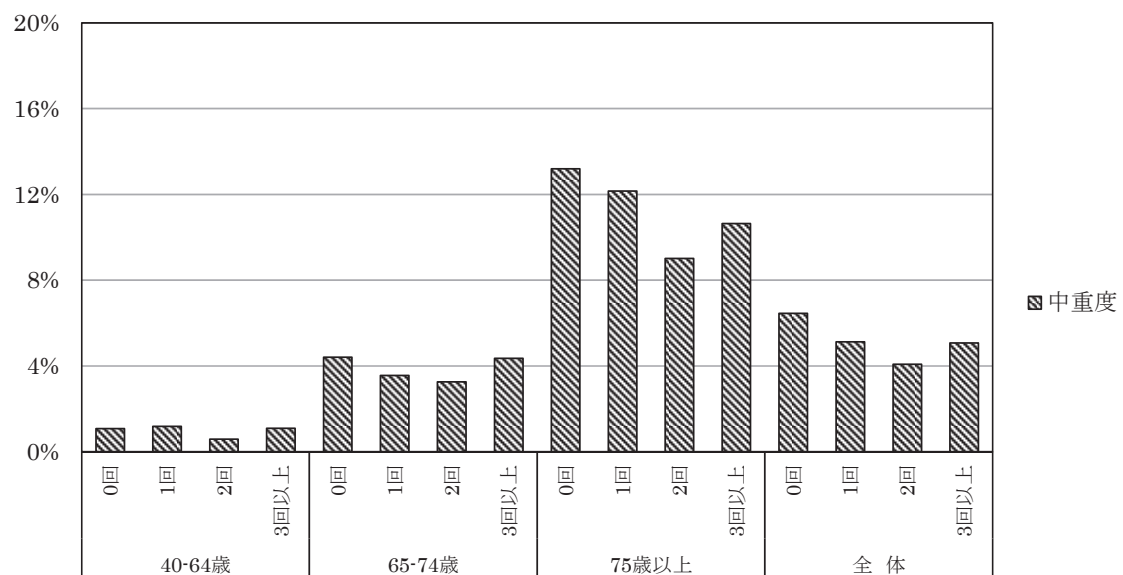
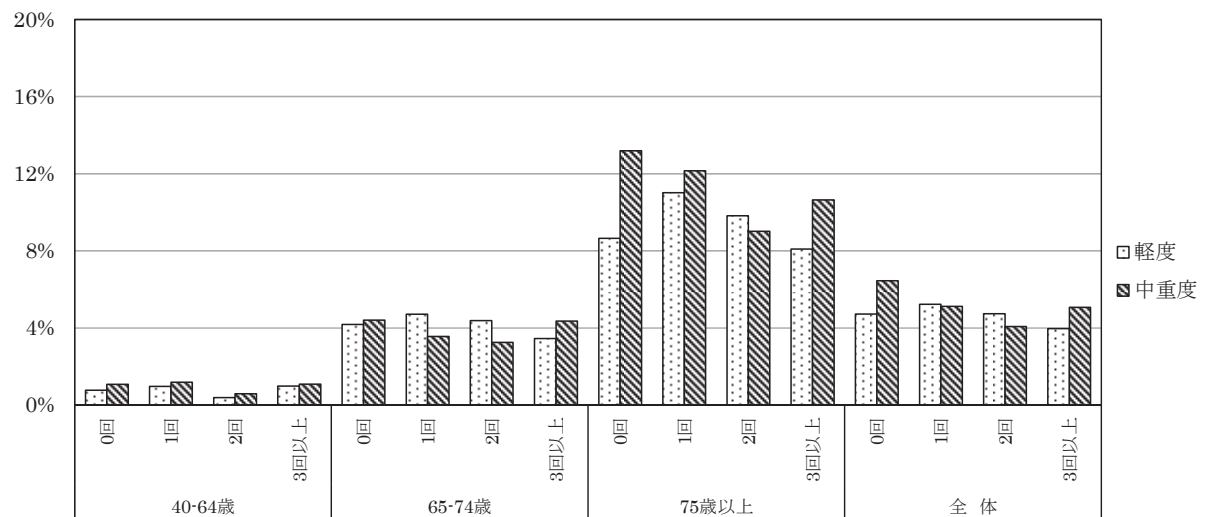
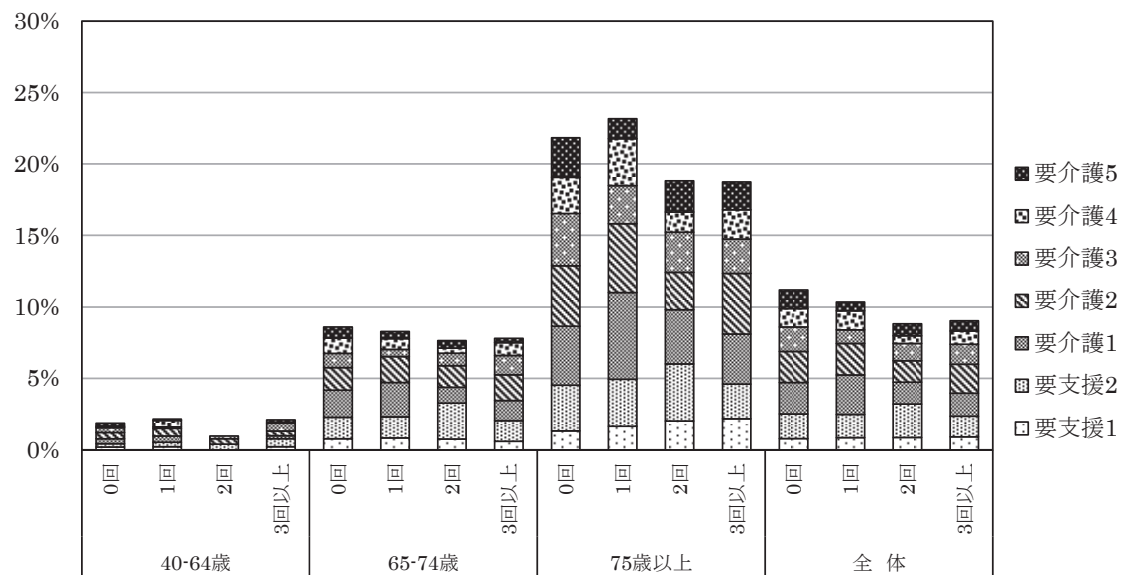
② 平成 21 年度の歯科健診頻度別、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

全体と 65-74 歳の年齢階級において、平成 21 年度歯科健診受診頻度 0 回群の介護サービス受給者率が高かった。

全体においての平成 21 年度歯科健診受診頻度 2 回群は、介護サービス受給者率が低かった。また、歯科健診受診頻度の回数が減るに従い介護サービス受給者率が高くなる傾向があった。

H21年度		H27年度 人数								
年齢階級	健診受診頻度	総数	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0回	3,632	3,565	7	9	12	16	12	4	7
	1回	928	908	2	3	4	5	1	4	1
	2回	517	512	0	2	0	2	1	0	0
	3回以上	913	894	2	5	2	3	5	0	2
65-74歳	0回	4,516	4,128	35	67	87	71	45	48	35
	1回	1,209	1,109	10	18	29	22	6	9	6
	2回	799	738	6	20	9	12	7	3	4
	3回以上	1,334	1,230	8	19	19	24	18	12	4
75歳以上	0回	4,276	3,342	57	136	177	181	156	108	119
	1回	790	607	13	26	48	38	21	26	11
	2回	499	405	10	20	19	13	14	7	11
	3回以上	827	672	18	20	29	35	20	17	16
全 体	0回	12,424	11,035	99	212	276	268	213	160	161
	1回	2,927	2,624	25	47	81	65	28	39	18
	2回	1,815	1,655	16	42	28	27	22	10	15
	3回以上	3,074	2,796	28	44	50	62	43	29	22

H21年度		割 合							
年齢階級	健診受診頻度	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40-64歳	0回	98.2%	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%
	1回	97.8%	0.2%	0.3%	0.4%	0.5%	0.1%	0.4%	0.1%
	2回	99.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%
	3回以上	97.9%	0.2%	0.5%	0.2%	0.3%	0.5%	0.0%	0.2%
65-74歳	0回	91.4%	0.8%	1.5%	1.9%	1.6%	1.0%	1.1%	0.8%
	1回	91.7%	0.8%	1.5%	2.4%	1.8%	0.5%	0.7%	0.5%
	2回	92.4%	0.8%	2.5%	1.1%	1.5%	0.9%	0.4%	0.5%
	3回以上	92.2%	0.6%	1.4%	1.4%	1.8%	1.3%	0.9%	0.3%
75歳以上	0回	78.2%	1.3%	3.2%	4.1%	4.2%	3.6%	2.5%	2.8%
	1回	76.8%	1.6%	3.3%	6.1%	4.8%	2.7%	3.3%	1.4%
	2回	81.2%	2.0%	4.0%	3.8%	2.6%	2.8%	1.4%	2.2%
	3回以上	81.3%	2.2%	2.4%	3.5%	4.2%	2.4%	2.1%	1.9%
全 体	0回	88.8%	0.8%	1.7%	2.2%	2.2%	1.7%	1.3%	1.3%
	1回	89.6%	0.9%	1.6%	2.8%	2.2%	1.0%	1.3%	0.6%
	2回	91.2%	0.9%	2.3%	1.5%	1.5%	1.2%	0.6%	0.8%
	3回以上	91.0%	0.9%	1.4%	1.6%	2.0%	1.4%	0.9%	0.7%



まとめ・考察(Ⅱ)

すべての分析において、年齢階級が上がるにつれて介護サービス受給者率は高い。

- 平成 21 年度の現在歯数分類別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

現在歯数が少ないほど介護サービス受給者率が高い。

特に 65-74 歳においての介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、3 年後では平成 21 年度現在歯数 0-4 歯群、6 年後では現在歯数 0-4 歯、5-9 歯群の中重度の割合が高い。また、全体と 75 歳以上の年齢階級においての介護サービス受給者率のうち、3 年後は要介護度の軽度の割合が高く、6 年後は中重度の割合が高い。

要介護 5 ではすべての年齢階級において、平成 21 年度現在歯数 0-4 歯群の介護サービス受給者率が高い。

つまり現在歯数が多いほど介護サービス受給者率は低く、自立の割合が高いということが示唆される。

- 平成 21 年度の歯周病分類別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

平成 21 年度歯周病分類無歯群の介護サービス受給者率が高い。

それぞれの年齢階級においての介護サービス受給者率のうち、要介護度の軽度（要支援 - 要介護 1）と中重度（要介護 2- 要介護 5）を比較すると、3 年後では要介護度の軽度の割合が高い傾向があり、6 年後では中重度の割合が高い傾向が見られる。特に歯周病分類 P- 群は要介護度の軽度の割合が高い傾向が見られ、歯周病分類無歯群はすべてにおいて中重度の割合が高い。

- 平成 21 年度の歯科健診頻度別、24 年度、27 年度の要介護度別サービス受給者数・率

全体と 65-74 歳の年齢階級において、平成 21 年度歯科健診受診頻度 0 回群の介護サービス受給者率が高い。

平成 21 年度歯科健診受診頻度 2 回群は、介護サービス受給者率が低く、歯科健診受診頻度の回数が減るに従い介護サービス受給者率が高くなる傾向がある。

介護保険のサービスを利用できる人について

65 歳以上の方は、市区町村（保険者）が実施する要介護認定において介護が必要と認定された場合、いつでもサービスを受けることができる。また、40 歳から 64 歳までの人は、介護保険の対象となる特定疾病により介護が必要と認定された場合は、介護サービスを受けることができる。

※特定疾病は次の 16 種類

- ・筋萎縮性側索硬化症
- ・後縦靱帯骨化症
- ・骨折を伴う骨粗しょう症
- ・多系統萎縮症
- ・初老期における認知症
- ・脊髄小脳変性症
- ・糖尿病性神経障害・糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症
- ・早老症
- ・脳血管疾患
- ・進行性核上性麻痺・大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病
- ・閉塞性動脈硬化症
- ・慢性関節リウマチ
- ・慢性閉塞性肺疾患
- ・脊柱管狭窄症
- ・両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症
- ・末期がん

上記をふまえると 40-64 歳の年齢階級における介護サービスは、初老期の認知症、脳血管疾患など老化が原因とされる病気（※特定疾病）により、要介護状態や要支援状態になった場合のみ受けることができる。このことから同年齢階級の介護サービス受給者率において、多くの分析結果で要介護度の中重度（要介護 2- 要介護 5）の割合が高かったことが理解できる。

これらのことを加味すると現在歯数分類別と歯周病分類別において、介護サービス受給者率との関係性がうかがえる。

介護サービス受給者率は歯周病分類無歯群高く、現在歯数が多いほど低くなる。つまり現在歯数が多いほど自立の割合が高いということが示唆される。

Ⅲ 平成 21 年度歯科実態状況別（現在歯数分類別、歯周病分類別、歯科健診受診頻度別） 3 年後と 6 年後の主要疾病有病状況

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

平成 21 年 5 月末日時点で香川県内の 40 歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で同月中に歯科を受診した 22,809 人のうち、平成 27 年度までに死亡した者を除いた 20,240 人を対象とした。

香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成 24 年度と平成 27 年度のレセプト情報から主病名等の情報を入手した。

匿名化した個人コードを用いて、歯科実態データと主病名データを紐つけ有病状況を分析した。

分析した有病状況は以下の 5 種類である。

生活習慣病：社会保険表章で悪性新生物、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧性疾患に分類されるもの

認知症：同上表章の疾病分類 0501

骨折：同上表章の疾病分類 1901

骨粗鬆症：同上表章の疾病分類 1309

筋骨格系及び結合組織の疾患：同上表章の 1301 ～ 1310 で骨粗しょう症を除く

2 現在歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法

第 2 章と同様の方法で調査・分類した。

二 調査・分析結果

1 平成21年度の現在歯数分類別、24年度、27年度の有病者数・率

① 平成21年度の現在歯数分類別、平成24年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

40-64歳の年齢階級において、現在歯数が多いと生活習慣病有病率は低かった。

また、全体の年齢階級において、現在歯数が多くなるにつれて生活習慣病有病率に明確な差が認められた。

認知症の有病割合

全体の年齢階級において、現在歯数と認知症有病率に明確な傾向は認められなかった。

骨折の有病割合

75歳以上の年齢階級において、現在歯数が多いと骨折の有病率は低かった。

また、全体の年齢階級においても、現在歯数が多いと骨折の有病率は低かった。

骨粗鬆症の有病割合

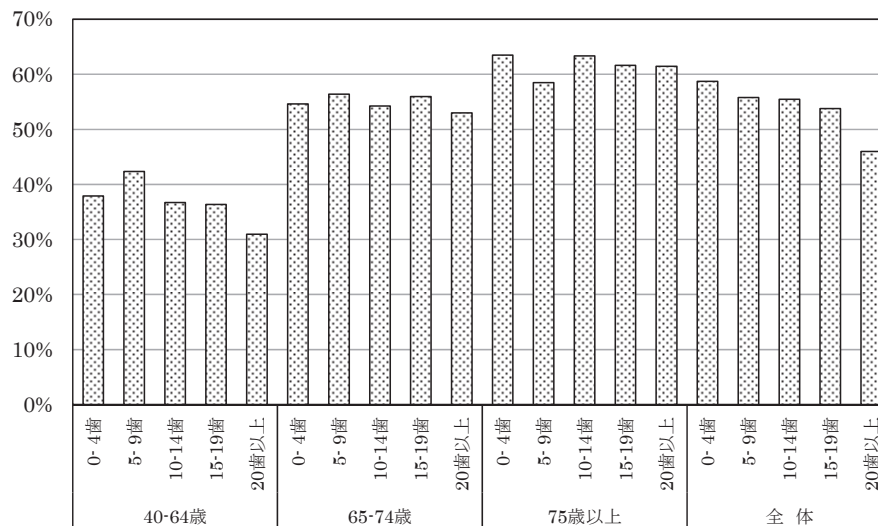
全体の年齢階級において、現在歯数が多くなるにつれて骨粗鬆症の有病率は低かった。

筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

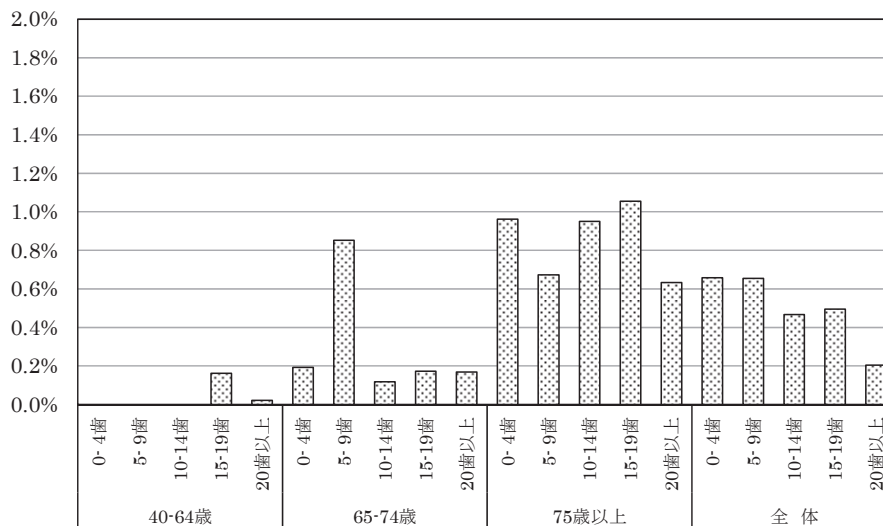
全体の年齢階級において、現在歯数が多いと筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が低かった。

H21年度		H24年度 人数										
年齢階級	現在歯分類	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0- 4歯	161	100	61	161	0	159	2	160	1	132	29
	5- 9歯	203	117	86	203	0	199	4	200	3	150	53
	10-14歯	346	219	127	346	0	336	10	345	1	277	69
	15-19歯	619	394	225	618	1	607	12	611	8	483	136
	20歯以上	4,661	3,219	1,442	4,660	1	4,595	66	4,607	54	3,659	1,002
65-74歳	0- 4歯	520	236	284	519	1	502	18	499	21	358	162
	5- 9歯	587	256	331	582	5	571	16	569	18	383	204
	10-14歯	850	389	461	849	1	813	37	824	26	569	281
	15-19歯	1,163	512	651	1,161	2	1,118	45	1,127	36	757	406
	20歯以上	4,738	2,226	2,512	4,730	8	4,615	123	4,541	197	3,020	1,718
75歳以上	0- 4歯	1,143	417	726	1,132	11	1,056	87	1,089	54	703	440
	5- 9歯	891	370	521	885	6	834	57	850	41	562	329
	10-14歯	947	347	600	938	9	884	63	900	47	556	391
	15-19歯	1,043	400	643	1,032	11	987	56	991	52	609	434
	20歯以上	2,368	913	1,455	2,353	15	2,254	114	2,238	130	1,382	986
全 体	0- 4歯	1,824	753	1,071	1,812	12	1,717	107	1,748	76	1,193	631
	5- 9歯	1,681	743	938	1,670	11	1,604	77	1,619	62	1,095	586
	10-14歯	2,143	955	1,188	2,133	10	2,033	110	2,069	74	1,402	741
	15-19歯	2,825	1,306	1,519	2,811	14	2,712	113	2,729	96	1,849	976
	20歯以上	11,767	6,358	5,409	11,743	24	11,464	303	11,386	381	8,061	3,706

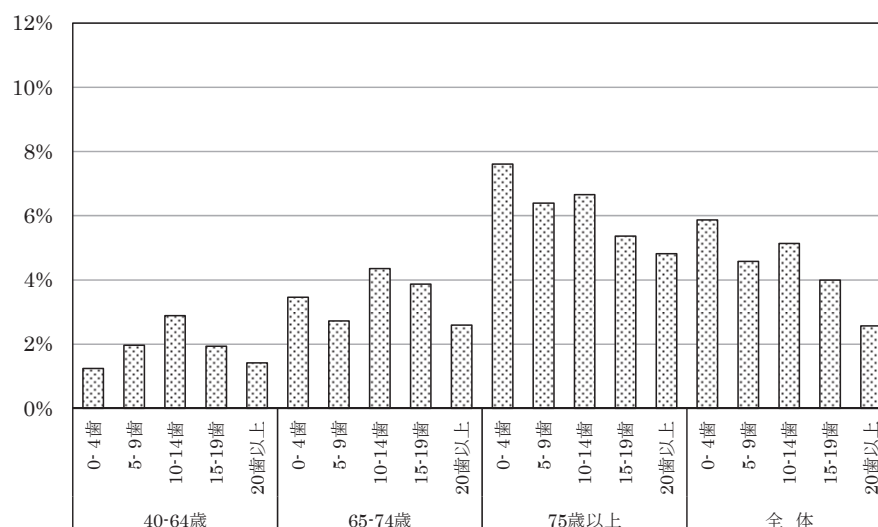
H21年度		割 合									
年齢階級	現在歯分類	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0- 4歯	62.1%	37.9%	100.0%	0.0%	98.8%	1.2%	99.4%	0.6%	82.0%	18.0%
	5- 9歯	57.6%	42.4%	100.0%	0.0%	98.0%	2.0%	98.5%	1.5%	73.9%	26.1%
	10-14歯	63.3%	36.7%	100.0%	0.0%	97.1%	2.9%	99.7%	0.3%	80.1%	19.9%
	15-19歯	63.7%	36.3%	99.8%	0.2%	98.1%	1.9%	98.7%	1.3%	78.0%	22.0%
	20歯以上	69.1%	30.9%	100.0%	0.0%	98.6%	1.4%	98.8%	1.2%	78.5%	21.5%
65-74歳	0- 4歯	45.4%	54.6%	99.8%	0.2%	96.5%	3.5%	96.0%	4.0%	68.8%	31.2%
	5- 9歯	43.6%	56.4%	99.1%	0.9%	97.3%	2.7%	96.9%	3.1%	65.2%	34.8%
	10-14歯	45.8%	54.2%	99.9%	0.1%	95.6%	4.4%	96.9%	3.1%	66.9%	33.1%
	15-19歯	44.0%	56.0%	99.8%	0.2%	96.1%	3.9%	96.9%	3.1%	65.1%	34.9%
	20歯以上	47.0%	53.0%	99.8%	0.2%	97.4%	2.6%	95.8%	4.2%	63.7%	36.3%
75歳以上	0- 4歯	36.5%	63.5%	99.0%	1.0%	92.4%	7.6%	95.3%	4.7%	61.5%	38.5%
	5- 9歯	41.5%	58.5%	99.3%	0.7%	93.6%	6.4%	95.4%	4.6%	63.1%	36.9%
	10-14歯	36.6%	63.4%	99.0%	1.0%	93.3%	6.7%	95.0%	5.0%	58.7%	41.3%
	15-19歯	38.4%	61.6%	98.9%	1.1%	94.6%	5.4%	95.0%	5.0%	58.4%	41.6%
	20歯以上	38.6%	61.4%	99.4%	0.6%	95.2%	4.8%	94.5%	5.5%	58.4%	41.6%
全 体	0- 4歯	41.3%	58.7%	99.3%	0.7%	94.1%	5.9%	95.8%	4.2%	65.4%	34.6%
	5- 9歯	44.2%	55.8%	99.3%	0.7%	95.4%	4.6%	96.3%	3.7%	65.1%	34.9%
	10-14歯	44.6%	55.4%	99.5%	0.5%	94.9%	5.1%	96.5%	3.5%	65.4%	34.6%
	15-19歯	46.2%	53.8%	99.5%	0.5%	96.0%	4.0%	96.6%	3.4%	65.5%	34.5%
	20歯以上	54.0%	46.0%	99.8%	0.2%	97.4%	2.6%	96.8%	3.2%	68.5%	31.5%



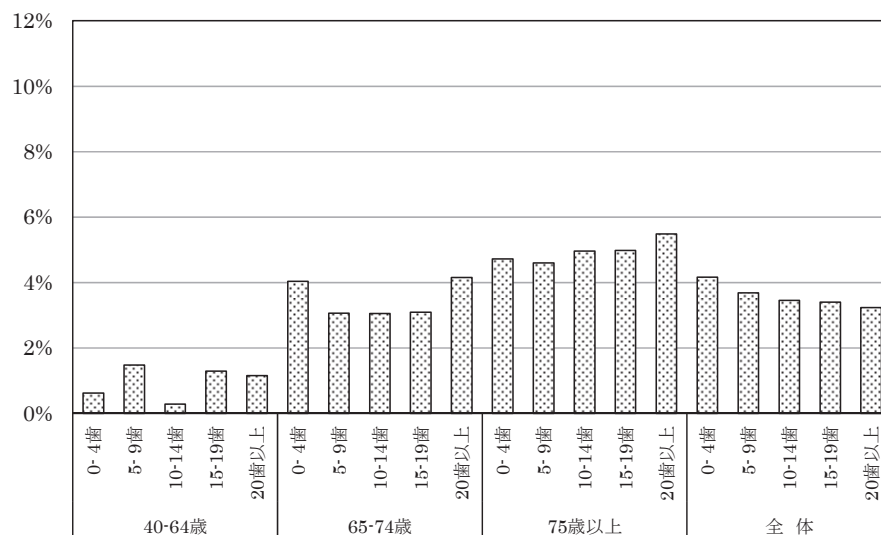
生活習慣病の有病割合



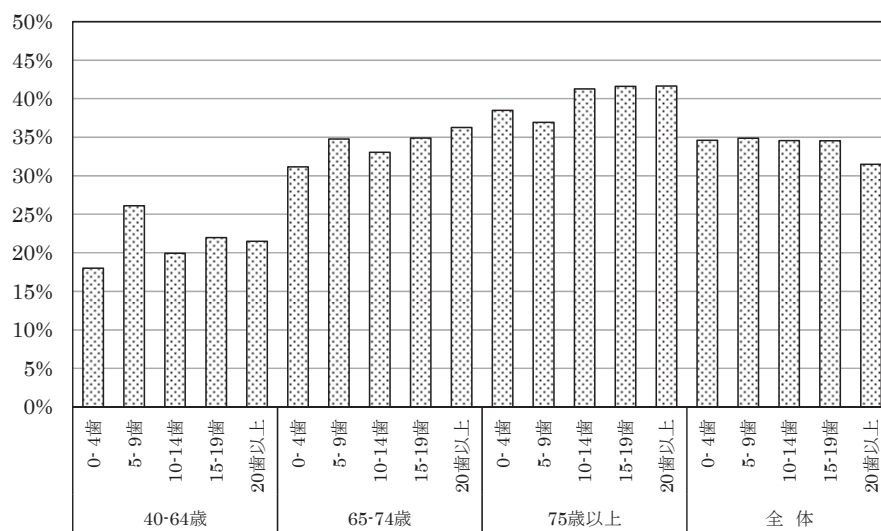
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

② 平成21年度の現在歯数分類別、平成27年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

40-64歳、65-74歳の年齢階級において、現在歯数が多いと生活習慣病の有病率は低かった。

また、全体の年齢階級において、現在歯数が多いと生活習慣病の有病率は低かった。

認知症の有病割合

全体の年齢階級において、現在歯数が多いと認知症の有病率は低かった。

骨折の有病割合

40-64歳の年齢階級において、現在歯数が多いと骨折の有病率は低かった。

また、全体の年齢階級において、現在歯数が多いと骨折の有病率は低かった。

骨粗鬆症の有病割合

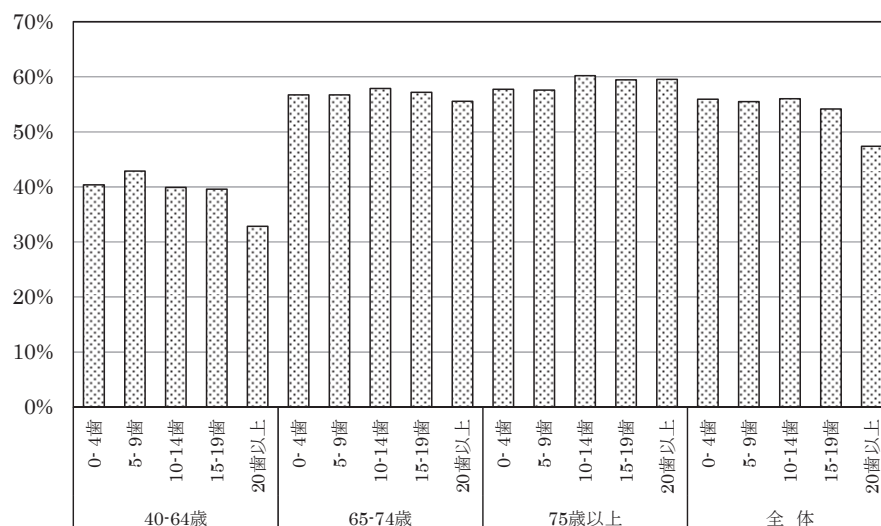
全体の年齢階級において、現在歯数が多くなるにつれて骨粗鬆症の有病率は低かった。

筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

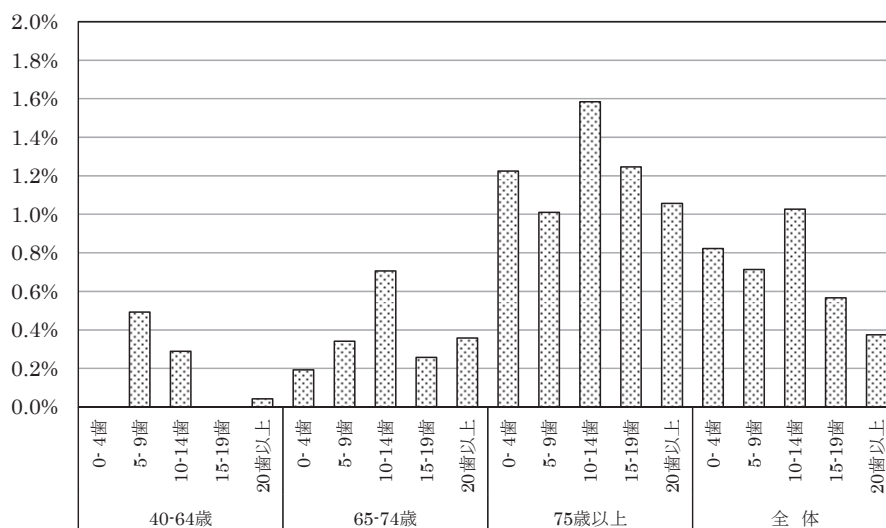
65-74歳の年齢階級において、現在歯数が多いと筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が高かった。

H21年度		H27年度 人数										
年齢階級	現在歯分類	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0- 4歯	161	96	65	161	0	155	6	158	3	130	31
	5- 9歯	203	116	87	202	1	199	4	201	2	160	43
	10-14歯	346	208	138	345	1	337	9	344	2	279	67
	15-19歯	619	374	245	619	0	604	15	612	7	492	127
	20歯以上	4,661	3,131	1,530	4,659	2	4,577	84	4,582	79	3,646	1,015
65-74歳	0- 4歯	520	225	295	519	1	502	18	504	16	359	161
	5- 9歯	587	254	333	585	2	556	31	565	22	387	200
	10-14歯	850	358	492	844	6	817	33	812	38	558	292
	15-19歯	1,163	498	665	1,160	3	1,115	48	1,123	40	727	436
	20歯以上	4,738	2,105	2,633	4,721	17	4,532	206	4,489	249	2,944	1,794
75歳以上	0- 4歯	1,143	483	660	1,129	14	1,043	100	1,102	41	771	372
	5- 9歯	891	378	513	882	9	823	68	841	50	619	272
	10-14歯	947	377	570	932	15	887	60	898	49	618	329
	15-19歯	1,043	423	620	1,030	13	961	82	985	58	649	394
	20歯以上	2,368	958	1,410	2,343	25	2,182	186	2,234	134	1,484	884
全 体	0- 4歯	1,824	804	1,020	1,809	15	1,700	124	1,764	60	1,260	564
	5- 9歯	1,681	748	933	1,669	12	1,578	103	1,607	74	1,166	515
	10-14歯	2,143	943	1,200	2,121	22	2,041	102	2,054	89	1,455	688
	15-19歯	2,825	1,295	1,530	2,809	16	2,680	145	2,720	105	1,868	957
	20歯以上	11,767	6,194	5,573	11,723	44	11,291	476	11,305	462	8,074	3,693

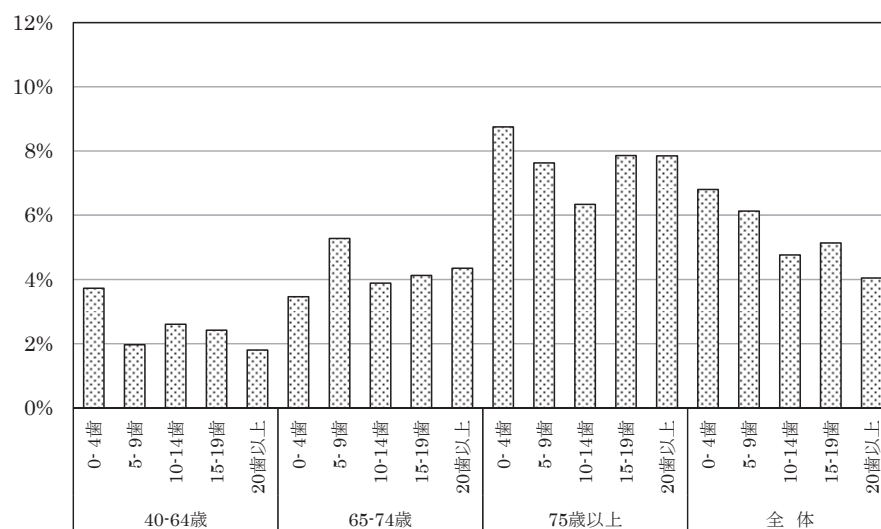
H21年度		割 合									
年齢階級	現在歯分類	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0- 4歯	59.6%	40.4%	100.0%	0.0%	96.3%	3.7%	98.1%	1.9%	80.7%	19.3%
	5- 9歯	57.1%	42.9%	99.5%	0.5%	98.0%	2.0%	99.0%	1.0%	78.8%	21.2%
	10-14歯	60.1%	39.9%	99.7%	0.3%	97.4%	2.6%	99.4%	0.6%	80.6%	19.4%
	15-19歯	60.4%	39.6%	100.0%	0.0%	97.6%	2.4%	98.9%	1.1%	79.5%	20.5%
	20歯以上	67.2%	32.8%	100.0%	0.0%	98.2%	1.8%	98.3%	1.7%	78.2%	21.8%
65-74歳	0- 4歯	43.3%	56.7%	99.8%	0.2%	96.5%	3.5%	96.9%	3.1%	69.0%	31.0%
	5- 9歯	43.3%	56.7%	99.7%	0.3%	94.7%	5.3%	96.3%	3.7%	65.9%	34.1%
	10-14歯	42.1%	57.9%	99.3%	0.7%	96.1%	3.9%	95.5%	4.5%	65.6%	34.4%
	15-19歯	42.8%	57.2%	99.7%	0.3%	95.9%	4.1%	96.6%	3.4%	62.5%	37.5%
	20歯以上	44.4%	55.6%	99.6%	0.4%	95.7%	4.3%	94.7%	5.3%	62.1%	37.9%
75歳以上	0- 4歯	42.3%	57.7%	98.8%	1.2%	91.3%	8.7%	96.4%	3.6%	67.5%	32.5%
	5- 9歯	42.4%	57.6%	99.0%	1.0%	92.4%	7.6%	94.4%	5.6%	69.5%	30.5%
	10-14歯	39.8%	60.2%	98.4%	1.6%	93.7%	6.3%	94.8%	5.2%	65.3%	34.7%
	15-19歯	40.6%	59.4%	98.8%	1.2%	92.1%	7.9%	94.4%	5.6%	62.2%	37.8%
	20歯以上	40.5%	59.5%	98.9%	1.1%	92.1%	7.9%	94.3%	5.7%	62.7%	37.3%
全 体	0- 4歯	44.1%	55.9%	99.2%	0.8%	93.2%	6.8%	96.7%	3.3%	69.1%	30.9%
	5- 9歯	44.5%	55.5%	99.3%	0.7%	93.9%	6.1%	95.6%	4.4%	69.4%	30.6%
	10-14歯	44.0%	56.0%	99.0%	1.0%	95.2%	4.8%	95.8%	4.2%	67.9%	32.1%
	15-19歯	45.8%	54.2%	99.4%	0.6%	94.9%	5.1%	96.3%	3.7%	66.1%	33.9%
	20歯以上	52.6%	47.4%	99.6%	0.4%	96.0%	4.0%	96.1%	3.9%	68.6%	31.4%



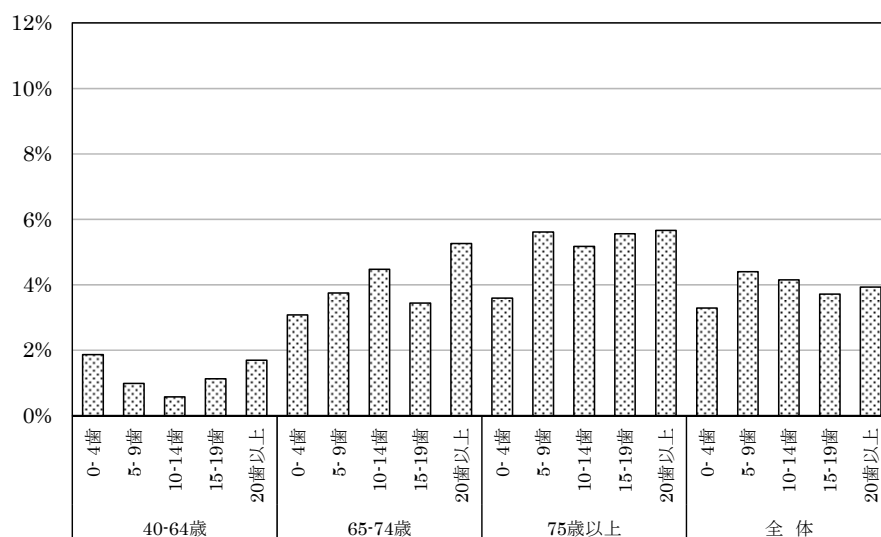
生活習慣病の有病割合



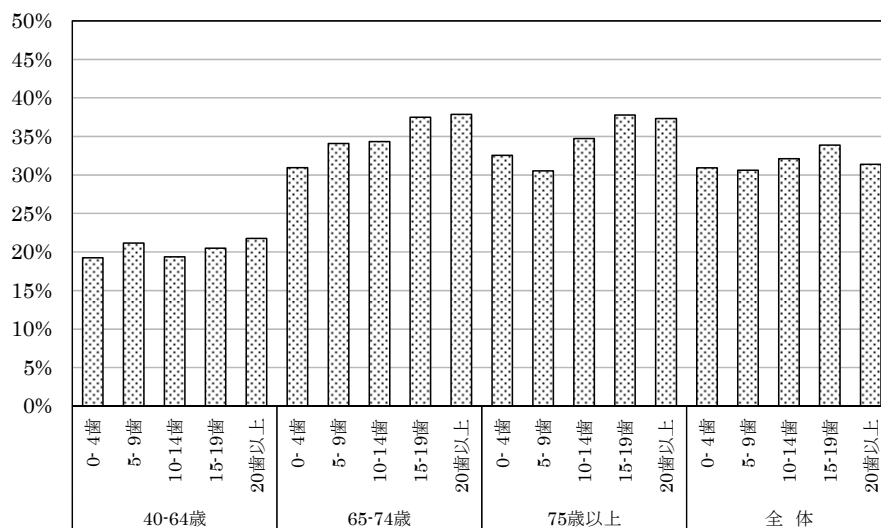
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

2 平成21年度の歯周病分類別、24年度、27年度の有病者数・率

① 平成21年度の歯周病分類別、平成24年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

40-64歳、75歳以上の年齢階級において、歯周病がないと生活習慣病有病率が低かった。
また全体の年齢階級においては、歯周病の重度が上がるにつれて生活習慣病の有病率が高くなり、無歯になるとより高かった。

認知症の有病割合

実数の有病者数が少ないため一定の明確な傾向は認められなかった。

骨折の有病割合

40-64歳の年齢階級において、歯周病がないと骨折の有病率が高かった。
また全体の年齢階級においても、無歯になれば骨折の有病率が高かった。

骨粗鬆症の有病割合

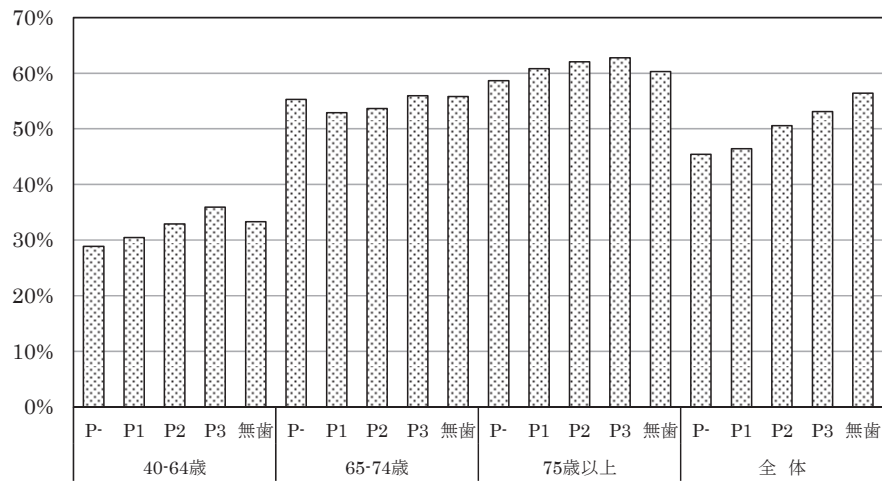
65-74歳、75歳以上の年齢階級において、歯周病が軽度になるにつれて骨粗鬆症の有病率が高くなる傾向があった。

筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

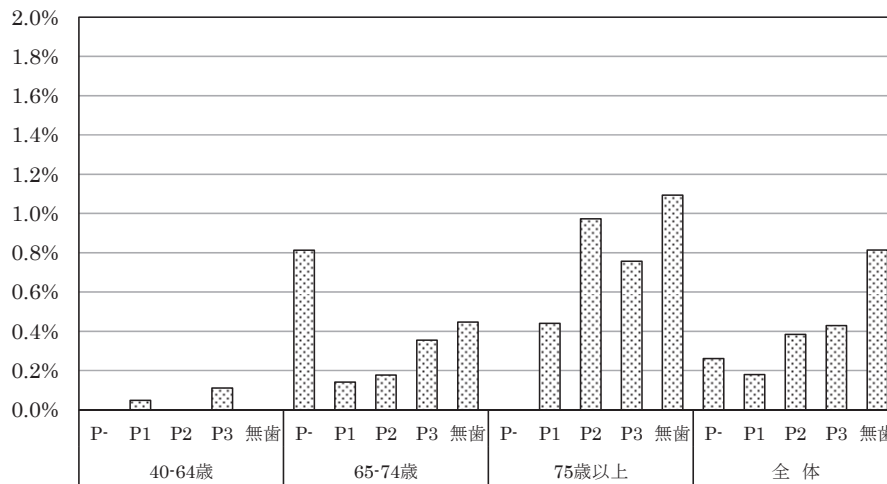
全体の年齢階級においては、歯周病がないと筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が高かった。

H21年度		H24年度 人数										
年齢階級	歯周病分類	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	P-	156	111	45	156	0	152	4	155	1	120	36
	P1	2,095	1,457	638	2,094	1	2,063	32	2,065	30	1,636	459
	P2	2,750	1,845	905	2,750	0	2,705	45	2,724	26	2,160	590
	P3	902	578	324	901	1	890	12	893	9	715	187
	無歯	87	58	29	87	0	86	1	86	1	70	17
65-74歳	P-	123	55	68	122	1	119	4	116	7	81	42
	P1	2,128	1,002	1,126	2,125	3	2,074	54	2,023	105	1,312	816
	P2	3,976	1,843	2,133	3,969	7	3,855	121	3,830	146	2,601	1,375
	P3	1,407	620	787	1,402	5	1,354	53	1,372	35	945	462
	無歯	224	99	125	223	1	217	7	219	5	148	76
75歳以上	P-	104	43	61	104	0	96	8	98	6	62	42
	P1	1,363	534	829	1,357	6	1,287	76	1,291	72	780	583
	P2	3,185	1,209	1,976	3,154	31	3,007	178	3,026	159	1,927	1,258
	P3	1,191	443	748	1,182	9	1,122	69	1,126	65	707	484
	無歯	549	218	331	543	6	503	46	527	22	336	213
全 体	P-	383	209	174	382	1	367	16	369	14	263	120
	P1	5,586	2,993	2,593	5,576	10	5,424	162	5,379	207	3,728	1,858
	P2	9,911	4,897	5,014	9,873	38	9,567	344	9,580	331	6,688	3,223
	P3	3,500	1,641	1,859	3,485	15	3,366	134	3,391	109	2,367	1,133
	無歯	860	375	485	853	7	806	54	832	28	554	306

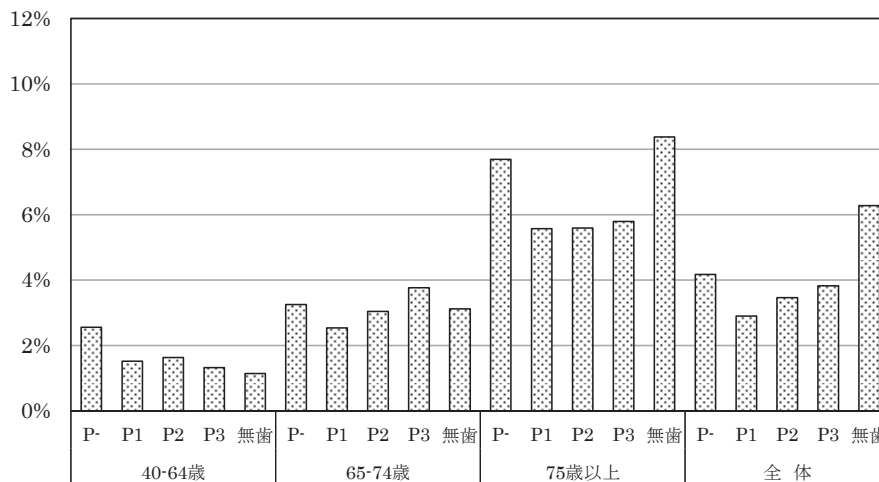
H21年度		割 合									
年齢階級	歯周病分類	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	P-	71.2%	28.8%	100.0%	0.0%	97.4%	2.6%	99.4%	0.6%	76.9%	23.1%
	P1	69.5%	30.5%	100.0%	0.0%	98.5%	1.5%	98.6%	1.4%	78.1%	21.9%
	P2	67.1%	32.9%	100.0%	0.0%	98.4%	1.6%	99.1%	0.9%	78.5%	21.5%
	P3	64.1%	35.9%	99.9%	0.1%	98.7%	1.3%	99.0%	1.0%	79.3%	20.7%
	無歯	66.7%	33.3%	100.0%	0.0%	98.9%	1.1%	98.9%	1.1%	80.5%	19.5%
65-74歳	P-	44.7%	55.3%	99.2%	0.8%	96.7%	3.3%	94.3%	5.7%	65.9%	34.1%
	P1	47.1%	52.9%	99.9%	0.1%	97.5%	2.5%	95.1%	4.9%	61.7%	38.3%
	P2	46.4%	53.6%	99.8%	0.2%	97.0%	3.0%	96.3%	3.7%	65.4%	34.6%
	P3	44.1%	55.9%	99.6%	0.4%	96.2%	3.8%	97.5%	2.5%	67.2%	32.8%
	無歯	44.2%	55.8%	99.6%	0.4%	96.9%	3.1%	97.8%	2.2%	66.1%	33.9%
75歳以上	P-	41.3%	58.7%	100.0%	0.0%	92.3%	7.7%	94.2%	5.8%	59.6%	40.4%
	P1	39.2%	60.8%	99.6%	0.4%	94.4%	5.6%	94.7%	5.3%	57.2%	42.8%
	P2	38.0%	62.0%	99.0%	1.0%	94.4%	5.6%	95.0%	5.0%	60.5%	39.5%
	P3	37.2%	62.8%	99.2%	0.8%	94.2%	5.8%	94.5%	5.5%	59.4%	40.6%
	無歯	39.7%	60.3%	98.9%	1.1%	91.6%	8.4%	96.0%	4.0%	61.2%	38.8%
全 体	P-	54.6%	45.4%	99.7%	0.3%	95.8%	4.2%	96.3%	3.7%	68.7%	31.3%
	P1	53.6%	46.4%	99.8%	0.2%	97.1%	2.9%	96.3%	3.7%	66.7%	33.3%
	P2	49.4%	50.6%	99.6%	0.4%	96.5%	3.5%	96.7%	3.3%	67.5%	32.5%
	P3	46.9%	53.1%	99.6%	0.4%	96.2%	3.8%	96.9%	3.1%	67.6%	32.4%
	無歯	43.6%	56.4%	99.2%	0.8%	93.7%	6.3%	96.7%	3.3%	64.4%	35.6%



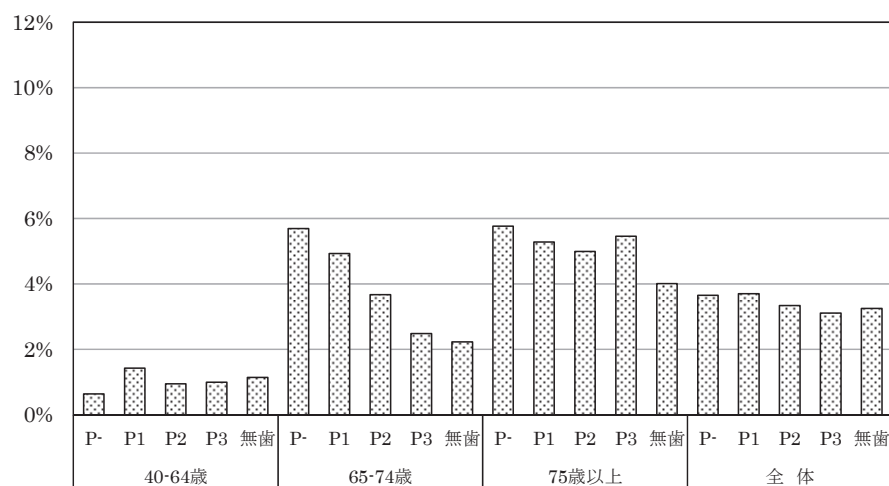
生活習慣病の有病割合



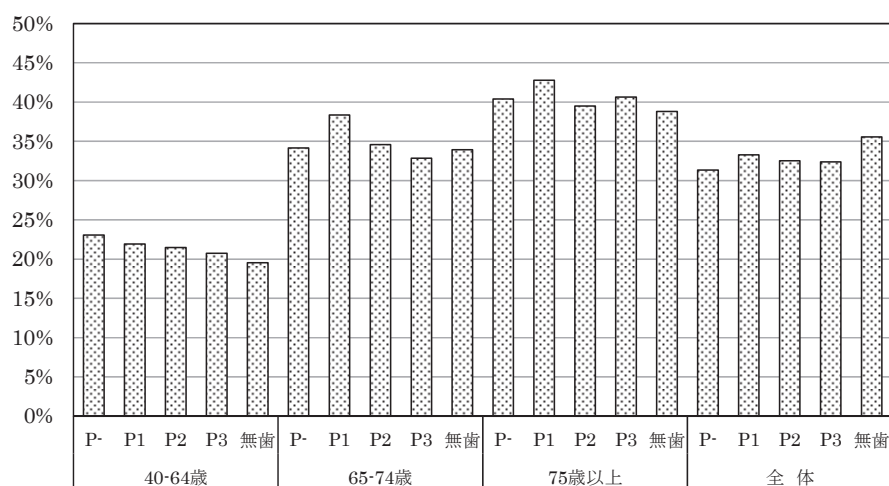
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

② 平成21年度の歯周病分類別、平成27年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

40-64歳の年齢階級において、無歯になると生活習慣病の有病率が高かった。

また全体の年齢階級においても、無歯になると生活習慣病の有病率が高かった。

認知症の有病割合

実数の有病者数が少ないため一定な傾向は認められなかった。

骨折の有病割合

40-64歳の年齢階級において、無歯になるとより骨折の有病率が高かった。

75歳以上においてP-より無歯の方が有病率が低かった。

骨粗鬆症の有病割合

40-64歳と75歳以上の年齢階級において、無歯だと低く、歯周病が軽度になるにつれて骨粗鬆症の有病率が高くなる傾向があった。

また全体の年齢階級においても、無歯が低く、歯周病が軽度になるにつれて骨粗鬆症の有病率が高かった。

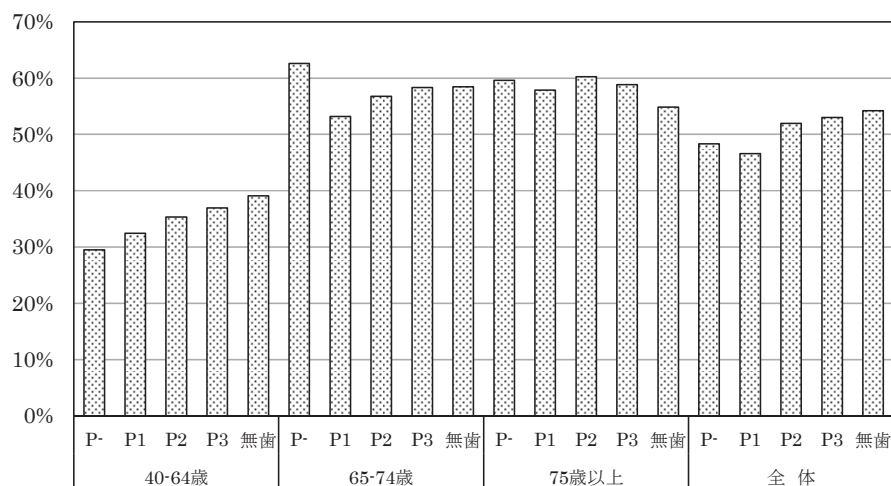
筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

40-64歳と75歳以上の年齢階級においては、無歯の人が筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が低かった。

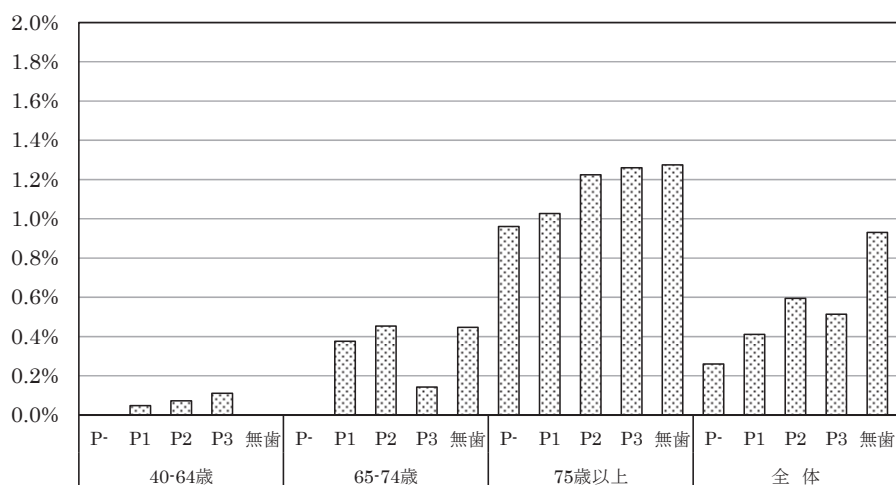
逆に全体の年齢階級においては、歯周病のない人が筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が低かった。

H21年度		H27年度 人数										
年齢階級	歯周病分類	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	P-	156	110	46	156	0	150	6	151	5	123	33
	P1	2,095	1,415	680	2,094	1	2,062	33	2,060	35	1,626	469
	P2	2,750	1,778	972	2,748	2	2,692	58	2,704	46	2,160	590
	P3	902	569	333	901	1	886	16	895	7	725	177
	無歯	87	53	34	87	0	82	5	87	0	73	14
65-74歳	P-	123	46	77	123	0	118	5	117	6	86	37
	P1	2,128	996	1,132	2,120	8	2,032	96	2,007	121	1,286	842
	P2	3,976	1,719	2,257	3,958	18	3,807	169	3,794	182	2,527	1,449
	P3	1,407	586	821	1,405	2	1,349	58	1,359	48	928	479
	無歯	224	93	131	223	1	216	8	216	8	148	76
75歳以上	P-	104	42	62	103	1	93	11	99	5	65	39
	P1	1,363	574	789	1,349	14	1,257	106	1,284	79	847	516
	P2	3,185	1,265	1,920	3,146	39	2,935	250	3,011	174	2,067	1,118
	P3	1,191	490	701	1,176	15	1,106	85	1,135	56	788	403
	無歯	549	248	301	542	7	505	44	531	18	374	175
全 体	P-	383	198	185	382	1	361	22	367	16	274	109
	P1	5,586	2,985	2,601	5,563	23	5,351	235	5,351	235	3,759	1,827
	P2	9,911	4,762	5,149	9,852	59	9,434	477	9,509	402	6,754	3,157
	P3	3,500	1,645	1,855	3,482	18	3,341	159	3,389	111	2,441	1,059
	無歯	860	394	466	852	8	803	57	834	26	595	265

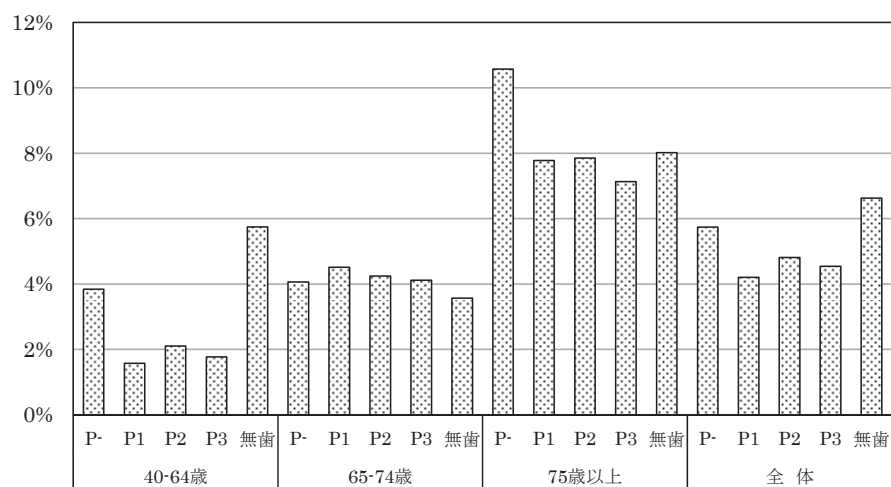
H21年度		割 合									
年齢階級	歯周病分類	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	P-	70.5%	29.5%	100.0%	0.0%	96.2%	3.8%	96.8%	3.2%	78.8%	21.2%
	P1	67.5%	32.5%	100.0%	0.0%	98.4%	1.6%	98.3%	1.7%	77.6%	22.4%
	P2	64.7%	35.3%	99.9%	0.1%	97.9%	2.1%	98.3%	1.7%	78.5%	21.5%
	P3	63.1%	36.9%	99.9%	0.1%	98.2%	1.8%	99.2%	0.8%	80.4%	19.6%
	無歯	60.9%	39.1%	100.0%	0.0%	94.3%	5.7%	100.0%	0.0%	83.9%	16.1%
65-74歳	P-	37.4%	62.6%	100.0%	0.0%	95.9%	4.1%	95.1%	4.9%	69.9%	30.1%
	P1	46.8%	53.2%	99.6%	0.4%	95.5%	4.5%	94.3%	5.7%	60.4%	39.6%
	P2	43.2%	56.8%	99.5%	0.5%	95.7%	4.3%	95.4%	4.6%	63.6%	36.4%
	P3	41.6%	58.4%	99.9%	0.1%	95.9%	4.1%	96.6%	3.4%	66.0%	34.0%
	無歯	41.5%	58.5%	99.6%	0.4%	96.4%	3.6%	96.4%	3.6%	66.1%	33.9%
75歳以上	P-	40.4%	59.6%	99.0%	1.0%	89.4%	10.6%	95.2%	4.8%	62.5%	37.5%
	P1	42.1%	57.9%	99.0%	1.0%	92.2%	7.8%	94.2%	5.8%	62.1%	37.9%
	P2	39.7%	60.3%	98.8%	1.2%	92.2%	7.8%	94.5%	5.5%	64.9%	35.1%
	P3	41.1%	58.9%	98.7%	1.3%	92.9%	7.1%	95.3%	4.7%	66.2%	33.8%
	無歯	45.2%	54.8%	98.7%	1.3%	92.0%	8.0%	96.7%	3.3%	68.1%	31.9%
全 体	P-	51.7%	48.3%	99.7%	0.3%	94.3%	5.7%	95.8%	4.2%	71.5%	28.5%
	P1	53.4%	46.6%	99.6%	0.4%	95.8%	4.2%	95.8%	4.2%	67.3%	32.7%
	P2	48.0%	52.0%	99.4%	0.6%	95.2%	4.8%	95.9%	4.1%	68.1%	31.9%
	P3	47.0%	53.0%	99.5%	0.5%	95.5%	4.5%	96.8%	3.2%	69.7%	30.3%
	無歯	45.8%	54.2%	99.1%	0.9%	93.4%	6.6%	97.0%	3.0%	69.2%	30.8%



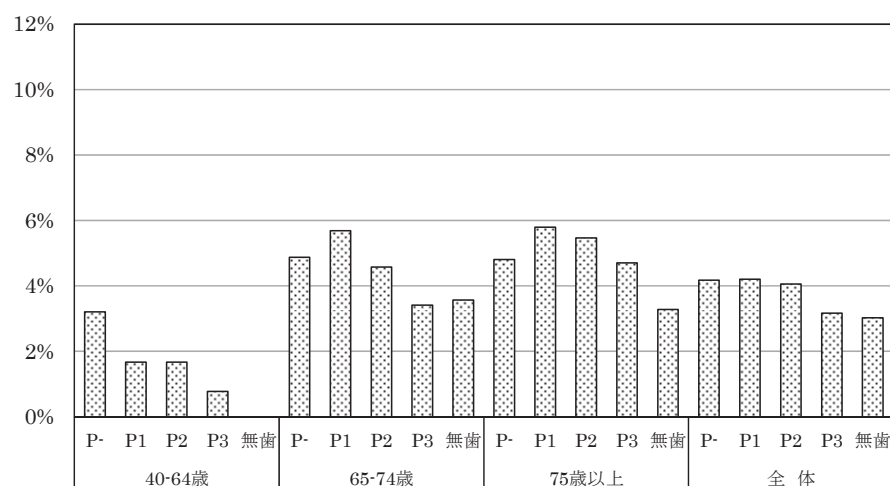
生活習慣病の有病割合



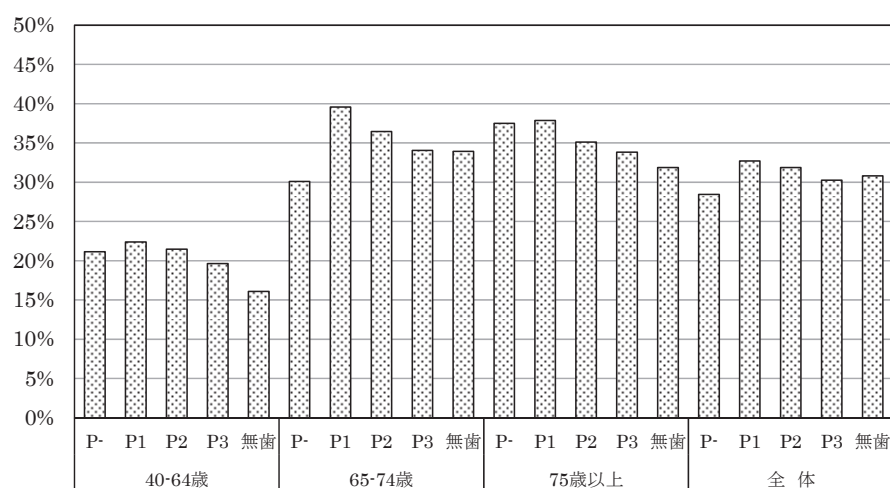
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

3 平成21年度の歯科健診頻度別、24年度、27年度の有病者数・率

① 平成21年度の歯科健診頻度別、平成24年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

65-74歳、75歳以上の年齢階級において、歯科健診受診頻度が2回よりも、3回以上の方が生活習慣病の有病率が高かった。

また全体の年齢階級において明確な差が認められなかった。

認知症の有病割合

すべての年齢階級において、歯科健診受診頻度と認知症の有病率の関係は認められなかった。

骨折の有病割合

すべての年齢階級において、歯科健診受診頻度が0回の場合骨折の有病率が高かった。

骨粗鬆症の有病割合

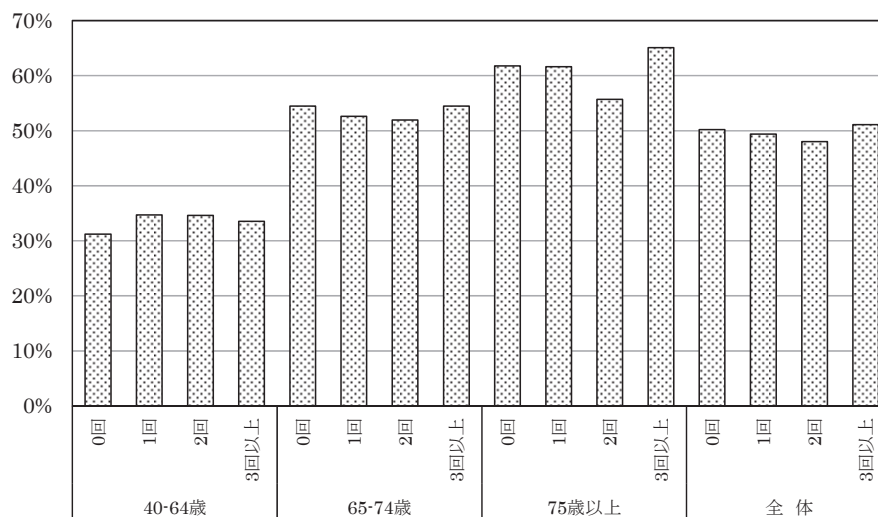
全体の年齢階級において歯科健診受診頻度が0回の場合骨粗鬆症の有病率が低かった。

筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

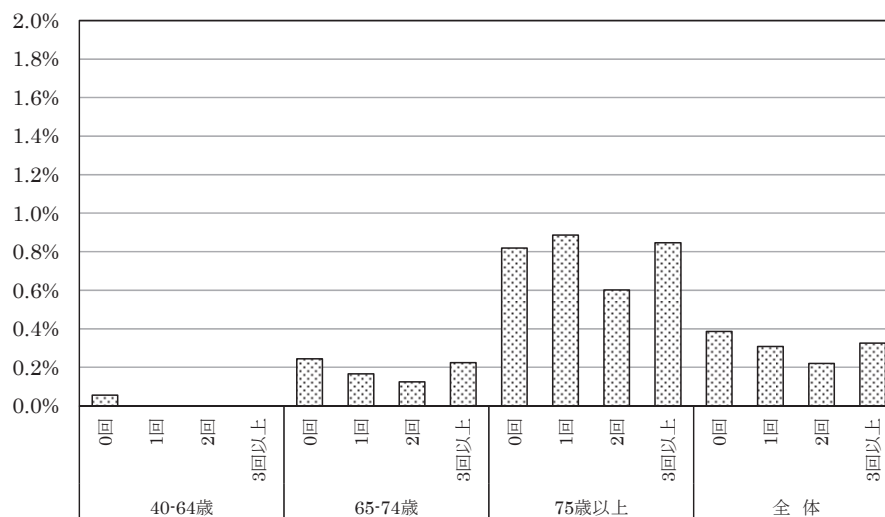
65-74歳の年齢階級において、歯科健診受診頻度が2回の場合筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が高くなり、歯科健診受診頻度が3回以上の場合筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が低かった。

H21年度		H24年度 人数											
年齢階級	健診受診頻度	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)		
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	
40-64歳	0回	3,632	2,498	1,134	3,630	2	3,573	59	3,597	35	2,875	757	
	1回	928	606	322	928	0	915	13	916	12	720	208	
	2回	517	338	179	517	0	510	7	506	11	402	115	
	3回以上	913	607	306	913	0	898	15	904	9	704	209	
65-74歳	0回	4,516	2,055	2,461	4,505	11	4,374	142	4,376	140	2,968	1,548	
	1回	1,209	573	636	1,207	2	1,173	36	1,155	54	771	438	
	2回	799	384	415	798	1	778	21	757	42	468	331	
	3回以上	1,334	607	727	1,331	3	1,294	40	1,272	62	880	454	
75歳以上	0回	4,276	1,634	2,642	4,241	35	4,001	275	4,081	195	2,575	1,701	
	1回	790	303	487	783	7	745	45	741	49	465	325	
	2回	499	221	278	496	3	478	21	474	25	273	226	
	3回以上	827	289	538	820	7	791	36	772	55	499	328	
全 体	0回	12,424	6,187	6,237	12,376	48	11,948	476	12,054	370	8,418	4,006	
	1回	2,927	1,482	1,445	2,918	9	2,833	94	2,812	115	1,956	971	
	2回	1,815	943	872	1,811	4	1,766	49	1,737	78	1,143	672	
	3回以上	3,074	1,503	1,571	3,064	10	2,983	91	2,948	126	2,083	991	

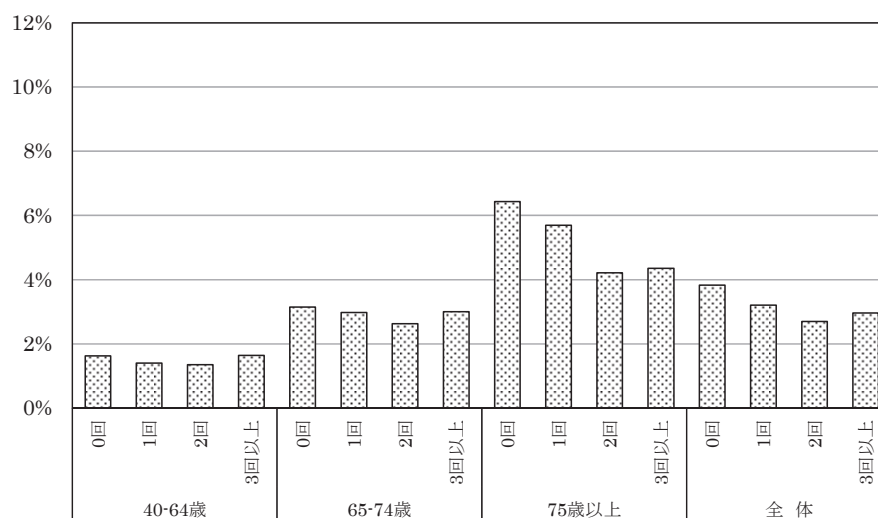
H21年度		割 合									
年齢階級	健診受診頻度	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0回	68.8%	31.2%	99.9%	0.1%	98.4%	1.6%	99.0%	1.0%	79.2%	20.8%
	1回	65.3%	34.7%	100.0%	0.0%	98.6%	1.4%	98.7%	1.3%	77.6%	22.4%
	2回	65.4%	34.6%	100.0%	0.0%	98.6%	1.4%	97.9%	2.1%	77.8%	22.2%
	3回以上	66.5%	33.5%	100.0%	0.0%	98.4%	1.6%	99.0%	1.0%	77.1%	22.9%
65-74歳	0回	45.5%	54.5%	99.8%	0.2%	96.9%	3.1%	96.9%	3.1%	65.7%	34.3%
	1回	47.4%	52.6%	99.8%	0.2%	97.0%	3.0%	95.5%	4.5%	63.8%	36.2%
	2回	48.1%	51.9%	99.9%	0.1%	97.4%	2.6%	94.7%	5.3%	58.6%	41.4%
	3回以上	45.5%	54.5%	99.8%	0.2%	97.0%	3.0%	95.4%	4.6%	66.0%	34.0%
75歳以上	0回	38.2%	61.8%	99.2%	0.8%	93.6%	6.4%	95.4%	4.6%	60.2%	39.8%
	1回	38.4%	61.6%	99.1%	0.9%	94.3%	5.7%	93.8%	6.2%	58.9%	41.1%
	2回	44.3%	55.7%	99.4%	0.6%	95.8%	4.2%	95.0%	5.0%	54.7%	45.3%
	3回以上	34.9%	65.1%	99.2%	0.8%	95.6%	4.4%	93.3%	6.7%	60.3%	39.7%
全 体	0回	49.8%	50.2%	99.6%	0.4%	96.2%	3.8%	97.0%	3.0%	67.8%	32.2%
	1回	50.6%	49.4%	99.7%	0.3%	96.8%	3.2%	96.1%	3.9%	66.8%	33.2%
	2回	52.0%	48.0%	99.8%	0.2%	97.3%	2.7%	95.7%	4.3%	63.0%	37.0%
	3回以上	48.9%	51.1%	99.7%	0.3%	97.0%	3.0%	95.9%	4.1%	67.8%	32.2%



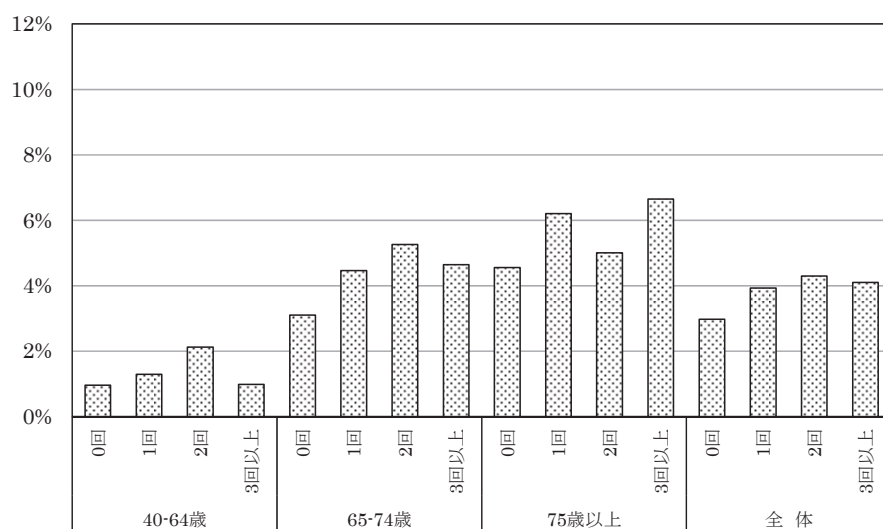
生活習慣病の有病割合



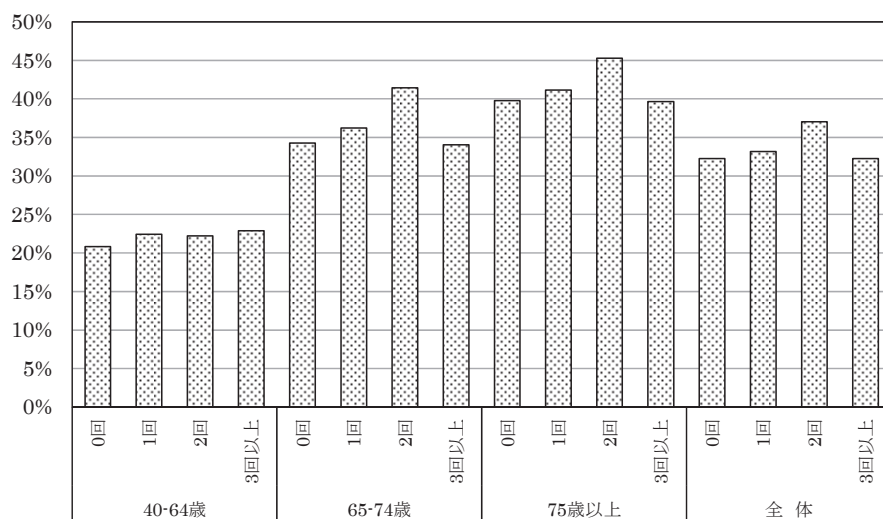
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

② 平成21年度の歯科健診頻度別、平成27年度の有病者数・率

生活習慣病の有病割合

全体の年齢階級において、歯科健診受診頻度が増すごとに生活習慣病の有病率が高かった。

認知症の有病割合

すべての年齢階級において、歯科健診受診頻度と認知症の有病率の関係は認められなかった。

骨折の有病割合

全体の年齢階級においては、歯科健診受診頻度が1回の場合骨折の有病率が低くなり、歯科健診受診頻度が2回の場合骨折の有病率が高かった。

骨粗鬆症の有病割合

65-74歳、75歳以上の年齢階級において、歯科健診受診頻度が2回の場合骨粗鬆症の有病率が高くなり、歯科健診受診頻度が0回の場合の骨粗鬆症の有病率が低かった。

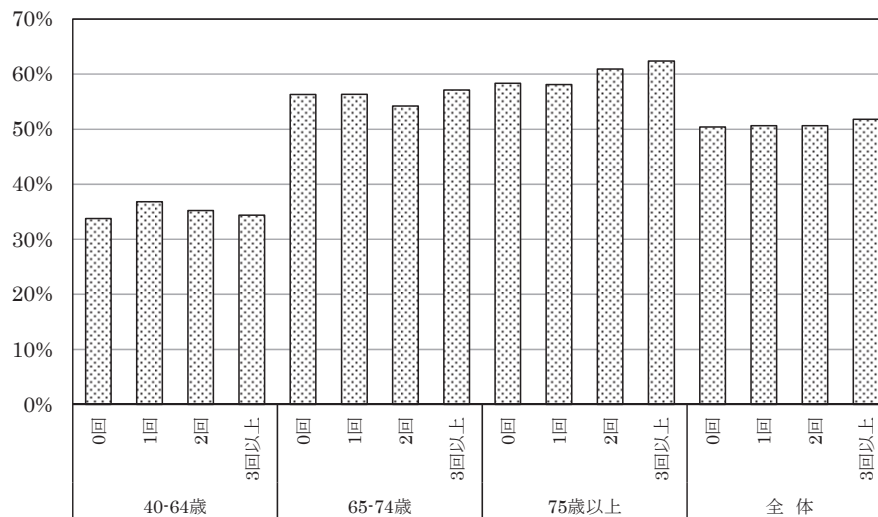
また全体の年齢階級においては、歯科健診受診頻度が1回の場合骨粗鬆症の有病率が低くなり歯科健診受診頻度が2回の場合骨粗鬆症の有病率が高かった。

筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

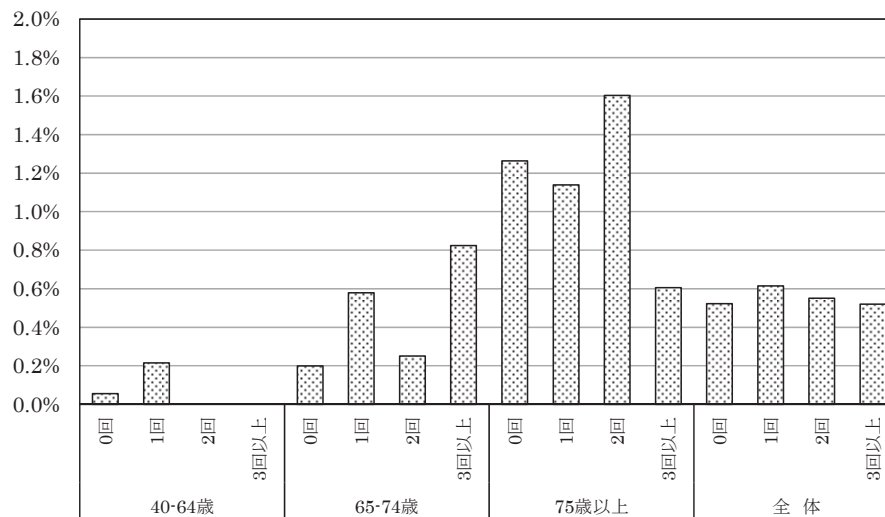
すべての年齢階級において、歯科健診受診頻度が0回の場合筋骨格系及び結合組織の疾患の有病率が低かった。

H21年度		H27年度 人数										
年齢階級	健診受診頻度	総数	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
			無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0回	3,632	2,405	1,227	3,630	2	3,557	75	3,576	56	2,910	722
	1回	928	586	342	926	2	915	13	916	12	710	218
	2回	517	335	182	517	0	508	9	501	16	394	123
	3回以上	913	599	314	913	0	892	21	904	9	693	220
65-74歳	0回	4,516	1,974	2,542	4,507	9	4,318	198	4,334	182	2,934	1,582
	1回	1,209	528	681	1,202	7	1,164	45	1,141	68	734	475
	2回	799	366	433	797	2	758	41	745	54	491	308
	3回以上	1,334	572	762	1,323	11	1,282	52	1,273	61	816	518
75歳以上	0回	4,276	1,782	2,494	4,222	54	3,951	325	4,080	196	2,801	1,475
	1回	790	331	459	781	9	726	64	738	52	511	279
	2回	499	195	304	491	8	458	41	466	33	296	203
	3回以上	827	311	516	822	5	761	66	776	51	533	294
全 体	0回	12,424	6,161	6,263	12,359	65	11,826	598	11,990	434	8,645	3,779
	1回	2,927	1,445	1,482	2,909	18	2,805	122	2,795	132	1,955	972
	2回	1,815	896	919	1,805	10	1,724	91	1,712	103	1,181	634
	3回以上	3,074	1,482	1,592	3,058	16	2,935	139	2,953	121	2,042	1,032

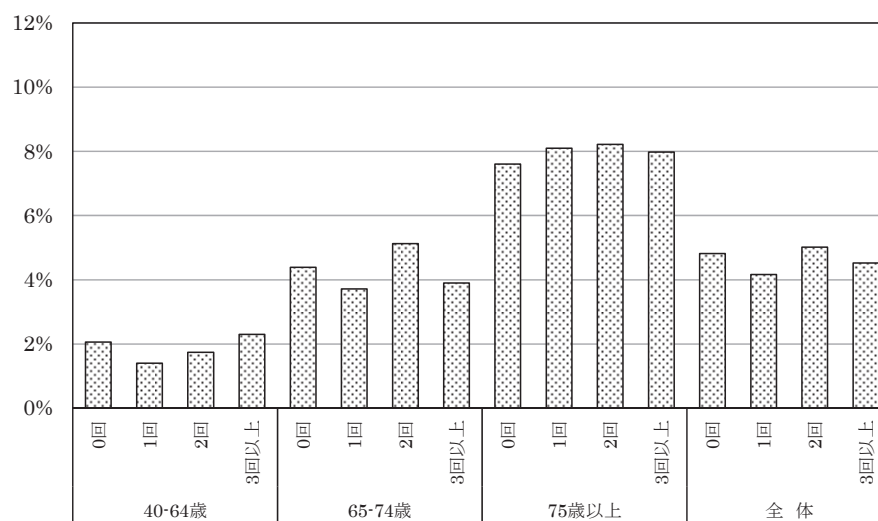
H21年度		割 合									
年齢階級	健診受診頻度	生活習慣病		認知症		骨折		骨粗鬆症		筋骨格系(除:骨粗鬆症)	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0回	66.2%	33.8%	99.9%	0.1%	97.9%	2.1%	98.5%	1.5%	80.1%	19.9%
	1回	63.1%	36.9%	99.8%	0.2%	98.6%	1.4%	98.7%	1.3%	76.5%	23.5%
	2回	64.8%	35.2%	100.0%	0.0%	98.3%	1.7%	96.9%	3.1%	76.2%	23.8%
	3回以上	65.6%	34.4%	100.0%	0.0%	97.7%	2.3%	99.0%	1.0%	75.9%	24.1%
65-74歳	0回	43.7%	56.3%	99.8%	0.2%	95.6%	4.4%	96.0%	4.0%	65.0%	35.0%
	1回	43.7%	56.3%	99.4%	0.6%	96.3%	3.7%	94.4%	5.6%	60.7%	39.3%
	2回	45.8%	54.2%	99.7%	0.3%	94.9%	5.1%	93.2%	6.8%	61.5%	38.5%
	3回以上	42.9%	57.1%	99.2%	0.8%	96.1%	3.9%	95.4%	4.6%	61.2%	38.8%
75歳以上	0回	41.7%	58.3%	98.7%	1.3%	92.4%	7.6%	95.4%	4.6%	65.5%	34.5%
	1回	41.9%	58.1%	98.9%	1.1%	91.9%	8.1%	93.4%	6.6%	64.7%	35.3%
	2回	39.1%	60.9%	98.4%	1.6%	91.8%	8.2%	93.4%	6.6%	59.3%	40.7%
	3回以上	37.6%	62.4%	99.4%	0.6%	92.0%	8.0%	93.8%	6.2%	64.4%	35.6%
全 体	0回	49.6%	50.4%	99.5%	0.5%	95.2%	4.8%	96.5%	3.5%	69.6%	30.4%
	1回	49.4%	50.6%	99.4%	0.6%	95.8%	4.2%	95.5%	4.5%	66.8%	33.2%
	2回	49.4%	50.6%	99.4%	0.6%	95.0%	5.0%	94.3%	5.7%	65.1%	34.9%
	3回以上	48.2%	51.8%	99.5%	0.5%	95.5%	4.5%	96.1%	3.9%	66.4%	33.6%



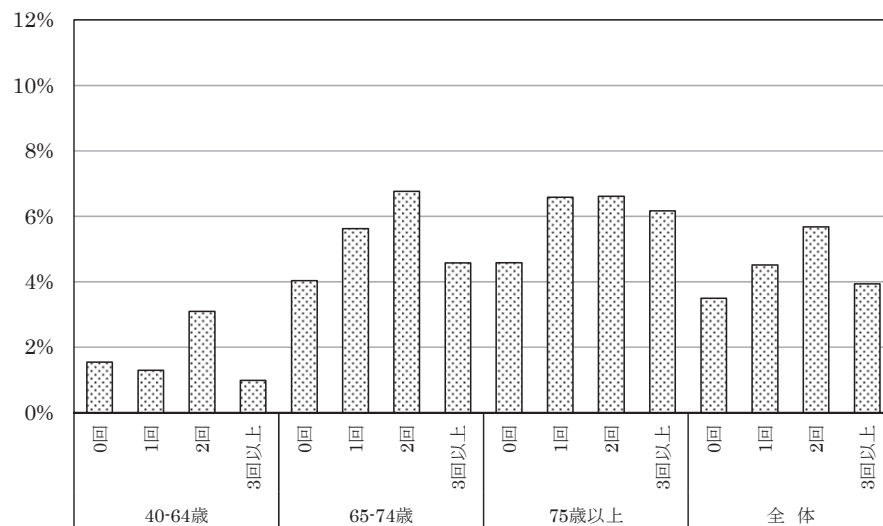
生活習慣病の有病割合



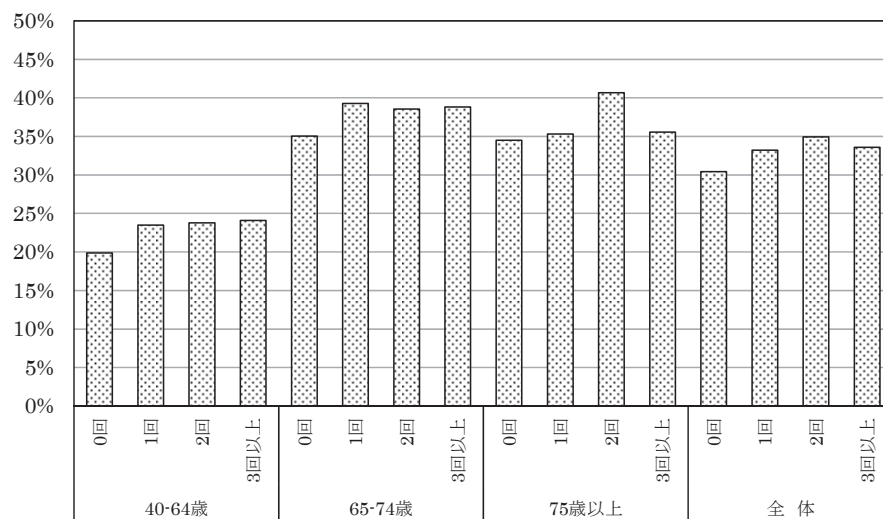
認知症の有病割合



骨折の有病割合



骨粗鬆症の有病割合



筋骨格系及び結合組織の疾患の有病割合

まとめ・考察(Ⅲ)

- 平成21年度の現在歯数分類別、24年度、27年度の有病者数・率

現在歯数が多いほど有病率が低い。生活習慣病においては65歳以上において現在歯数が多いほど有病率が高い。

- 平成21年度の歯周病分類別、24年度27年度の有病者数・率

歯周病分類別において歯周病分類が軽度なほど有病率が低い。生活習慣病においては65歳以上では歯周病が軽度でも有病率は高い。

- 平成21年度の歯科健診頻度別、24年度、27年度の有病者数・率

歯科健診受診頻度が多いほど有病率が高い。生活習慣病においては65歳以上では健診頻度に関係性は認められない。

生活習慣病においては疾患が多様なため有病率と現在歯数分類別、歯周病分類、歯科健診受信頻度において明確でなかったと思われる。

現在歯数が多いほど有病率が低いことから歯を失わない事が様々な疾患の予防になり得る事が示唆される。

歯周病分類が軽度なほど有病率が低いことから歯周病の予防が様々な疾患の予防になり得る事が示唆される。

歯科健診受診頻度が多いほど有病率が高いということは健康への意識が高く早期発見によるため有病率が高いのではないかと考える。

平成28年度香川県 8020 運動推進特別事業
(香川県歯科医師会委託事業)

平成28年度
香川県
歯の健康と医療費に関する実態調査報告書

平成29年3月発行

公益社団法人 香川県歯科医師会
会長 豊嶋 健治

〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目8番38号
TEL：087-851-4965 FAX：087-822-4948
Eメール：jimu@kashi.or.jp HP：http://www.kashi.or.jp

